

令和7年度

川越市の教育

川越市教育委員会



## 川越市民憲章

先人の輝かしいあゆみにより、すばらしい歴史的遺産をもつ川越。わたくしたちは、このまちに生きることに誇りをもって、さらに住みよい魅力あふれるまちづくりをすすめていくことを誓い、ここに市民憲章を定めます。

- 1 郷土の伝統をたいせつにし、平和で文化の香りたかいまちにします。
- 1 自然を愛し、清潔な環境を保ち、美しいうらおいのあるまちにします。
- 1 きまりを守り、みんなで助けあう明るいまちにします。
- 1 働くことに生きがいと喜びを感じ、健康でしあわせなまちにします。
- 1 教養をふかめ、心ゆたかな市民として、活力にみちたまちにします。

市の花 山吹(やまぶき)



市の木 かし



市の鳥 雁(かり)



# \*\*\*\*\* 目 次 \*\*\*\*\*

## は じ め に

はじめに	1
------	---

## I 教育行財政

教育長及び教育委員紹介	2
教育委員会議案等（令和6年度）	3
事務局組織の主な事務と教育機関	6
第三次川越市教育振興基本計画	8
教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価	11
令和7年度教育行政の主要な施策	11
教育財政	13
令和7年度並びに令和6年度教育費当初予算（歳出）	14
児童生徒1人当たり教育費及び需用費	15
令和7年度主な事業	15
1. 教育総務課	16
2. 教育財務課	19

## II 学校教育

1. 学校管理課	23
2. 教育指導課	25
3. 学校給食課	32
4. 教育センター	35
5. 市立川越高等学校	44

## III 社会教育

1. 地域教育支援課	46
2. 公民館	54
3. 図書館	57
4. 博物館	61
5. 教育財務課（学童保育）	65

## IV 文化財保護

1. 文化財保護課	66
-----------	----

## V 資 料

教育委員会事務局組織の改正	71
委員会等一覧	72
歴代教育委員会委員長・教育長・教育委員会委員	73
教育施設配置図	74
市立学校一覧	75
市立学校施設の現況	77
児童生徒数と今後の推移	81
小・中・高・特別支援学校教職員の数	83

※「令和7年度 川越市の教育」は令和7年7月23日時点の調査による冊子です。

# はじめに

川越市教育委員会では、平成23年2月に川越市教育振興基本計画、平成28年2月に第二次川越市教育振興基本計画を策定し、「生きる力と学びを育む川越市の教育」を基本理念に掲げ、その実現に向けて各施策の推進に取り組んでまいりました。この間、教育を取り巻く社会状況は大きく変化し、新しい生活様式への対応や超スマート社会でのICTの活用、人生100年時代の生涯学習の在り方など新しい課題を含め、様々な課題への対応が求められています。

これらの変化と課題に対応していくために、令和3年度から5年間を計画期間とする「第三次川越市教育振興基本計画」を策定しました。この計画では「生きる力を育み未来を拓く川越市の教育」を基本理念として、「志を高くもち、自ら学び考え、行動する子どもの育成」、「安全・安心で学びを保障する教育環境の整備」、「郷土に誇りをもち、生きがいや思いやりに満ちた、誰もが活躍できる社会の実現」の3つの目標を定め、この目標に基づいて次の9つの施策を示しました。

- 施策1 確かな学力の育成
- 施策2 豊かな心と健やかな体の育成
- 施策3 自立する力の育成
- 施策4 多様なニーズに対応した教育の推進
- 施策5 教育の質を高める環境の充実
- 施策6 学びを支える教育環境の整備・充実
- 施策7 家庭・地域の教育力の向上
- 施策8 生涯学習活動の推進
- 施策9 文化財の保存と活用

この9つの施策のうち、「確かな学力の育成」、「豊かな心と健やかな体の育成」、「学びを支える教育環境の整備・充実」の3施策を、令和3年度から5年間、重点的に力を注ぐべき施策として位置づけました。また、毎年度、その年度の主要な施策を定めるとともに、第三次川越市教育振興基本計画の進行管理と併せ、事務事業の点検及び評価を行いながら、本市の教育行政を総合的かつ計画的に推進してまいります。

変化が激しく将来の予測が困難な時代を迎えておりますが、そのような中であっても、一人ひとりの子どもが夢や志をもって自身の未来を切り拓き、これからの社会の創り手となるために必要な資質・能力を育む教育の充実に努めてまいります。また、市民一人ひとりが、郷土に誇りをもち、多様な人々と連携・協働しながら心豊かに暮らせるよう、生涯にわたる学びの支援や活動の場の提供・充実のために様々な工夫や取組も続けていきたいと考えております。

本冊子は、令和7年度における本市の教育行政及び各教育機関の概要をとりまとめたものです。

市民の皆様及び関係各位におかれましては、本冊子をご活用の上、本市教育行政への理解をより一層深めていただくとともに、「生きる力を育み未来を拓く川越市の教育」という基本理念の実現に向けてご協力いただければ幸いです。

教育長及び教育委員紹介



教育長  
新保正俊



教育長職務代理者  
飯島希



委員  
岡本紘子



委員  
鈴木朗



委員  
大石懐子

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育に関する事務を管理及び執行するために設置された合議制の執行機関である。川越市の教育委員会は、市長が議会の同意を得て任命した教育長と4人の教育委員で組織されており、教育長は教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表し、教育委員会の権限に属する事務をつかさどる。その事務を処理、執行するための組織として事務局が設置されている。

教育長・委員

職名	氏名	現任期
教育長	新保正俊	令和7年4月1日～令和10年3月31日
教育長職務代理者	飯島希	令和4年12月28日～令和8年12月27日
委員	岡本紘子	令和6年4月1日～令和10年3月31日
委員	鈴木朗	令和7年6月26日～令和11年6月25日
委員	大石懐子	令和7年6月26日～令和9年3月31日

教育委員会の活動状況（令和6年度）

項目	定例会	臨時会	学校等視察	首長との意見交換	総合教育会議の開催回数	その他の活動	
						主な活動	市議会、教育委員会連合会等
	12回	3回	46回	0回	1回	140回	

教育委員会議案等（令和6年度）

会議名	開会日	議案番号等	案 件 名
第1回 定例会	R6.4.18	議案第1号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて (川越市職員の勤務時間等に関する規程の一部を改正する訓令を定めることについて)
		議案第2号	川越市小堤集会所運営委員会委員を委嘱することについて
		議案第3号	川越市山王塚古墳整備検討委員会委員を委嘱することについて
		議案第4号	川越市立川越高等学校教育審議会委員を委嘱することについて
		議案第5号	川越市就学支援委員会委員を委嘱することについて
		報告事項	川越市立大東中学校特別教室冷暖房設備設置工事の遅延について
第2回 定例会	R6.5.13	議案第6号	川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員を委嘱することについて
		議案第7号	一件三千万円以上の工事計画について
		議案第8号	川越市社会教育委員を委嘱することについて
		協議事項	川越市立小中学校適正規模・適正配置審議会について
第3回 定例会	R6.6.27	議案第9号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて (令和6年度一般会計補正予算（教育委員会所管分）について)
		議案第10号	川越市立博物館協議会委員を委嘱することについて
		議案第11号	川越市立川越高等学校教育審議会委員を委嘱することについて
		議案第12号	川越市立小中学校適正規模・適正配置審議会委員を委嘱することについて
		議案第13号	川越市立小中学校適正規模・適正配置審議会への諮問について
		議案第14号	川越市立学校給食センター運営委員会委員を委嘱することについて
		報告事項	川越市教育委員会の活動の点検評価懇話会委員の選任について
		報告事項	川越市大学奨学金の今後の方針について
		報告事項	川越市立特別支援学校の令和7年度生徒募集について
		報告事項	川越市立上戸小学校受変電設備改修工事について
第4回 定例会	R6.7.25	議案第15号	川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員を委嘱することについて
		議案第16号	令和7年度使用川越市立特別支援学校用教科用図書を採用することについて
		協議事項	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について
第5回 臨時会	R6.8.2	議案第17号	令和7年度使用中学校用教科用図書を採用することについて
第6回 臨時会	R6.8.6	議案第18号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について
第7回 定例会	R6.8.22	議案第19号	令和6年度一般会計補正予算（教育委員会所管分）について
		議案第20号	令和7年度使用川越市立川越高等学校用教科書を採択することについて
		報告事項	川越市立川越高等学校における教員人事応募制度の募集校の決定について

Ⅰ 教育行財政 教育委員会議案等（令和6年度）

会議名	開会日	議案番号等	案 件 名
第8回 定例会	R6.9.26	議案第21号	令和7年度当初教職員人事異動の方針・細部事項について
		議案第22号	川越市河越館跡整備検討委員会委員を委嘱することについて
		議案第23号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて （川越市立小学校教師用指導書等の取得について（追認））
		議案第24号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて （川越市立小学校教師用指導書等の取得について（追認））
		議案第25号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて （川越市立小学校教師用指導書等の取得について（追認））
		報告事項	第1、2回川越市立小中学校適正規模・適正配置審議会について
		報告事項	令和6年度全国学力・学習状況調査及び令和6年度埼玉県学力・学習状況調査の結果について
報告事項	中央公民館分室の今後の方向性について		
第9回 定例会	R6.10.24	議案第26号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて （川越市立学校職員服務規程の一部を改正する規程を定めることについて）
		報告事項	川越市立城南中学校南側急傾斜地崩壊防止対策工事請負契約について
		報告事項	仮称霞ヶ関北市民センターの整備進捗状況について
		報告事項	仮称芳野市民センターの整備進捗状況について
		報告事項	公民館敷地等の土地賃借料の支払遅延及び遅延損害金について
		報告事項	市内小学校におけるいじめ重大事態の発生について
		報告事項	今後における教師用指導書等の購入について
		協議事項	令和7年度川越市教職員研修計画の方針等について
第10回 定例会	R6.11.11	議案第27号	令和7年度一般会計予算（教育費）要求について
		議案第28号	令和6年度一般会計補正予算（教育委員会所管分）について
第11回 臨時会	R6.12.9	議案第29号	教育委員会委員の辞職の同意について
第12回 定例会	R6.12.26	議案第30号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて （訓令の形式を左横書きに改める訓令を定めることについて）
		議案第31号	川越市教育委員会規則の形式を左横書きに改める規則を定めることについて
		議案第32号	川越市教育委員会規程の形式を左横書きに改める規程を定めることについて
		議案第33号	川越市教育委員会告示の形式を左横書きに改める告示を定めることについて
		議案第34号	川越市立図書館協議会委員を委嘱することについて
		議案第35号	令和7年度川越市教職員研修計画について
		報告事項	川越市立初雁中学校体育館空調設備等整備工事請負契約ほか7件について
		報告事項	第3回川越市立小中学校適正規模・適正配置審議会について
		報告事項	令和7年度川越市立川越高等学校生徒募集要項について
		協議事項	学校給食の現状と今後の在り方について
第13回 定例会	R7.1.23	議案第36号	令和7年度教育行政方針と主要な施策について
		議案第37号	川越市社会教育委員を委嘱することについて

# I 教育行財政 教育委員会議案等（令和6年度）

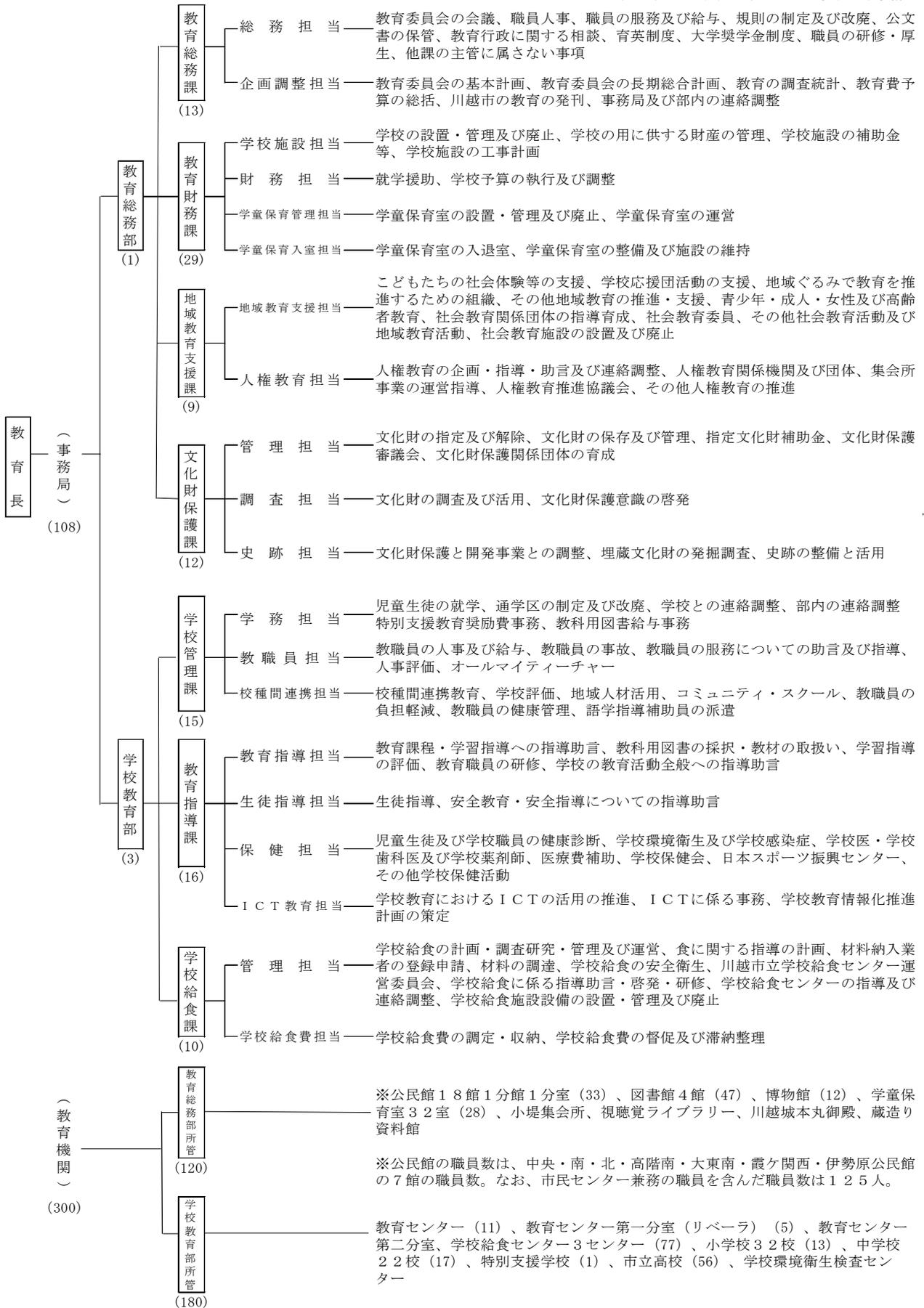
会議名	開会日	議案番号等	案 件 名
第14回 定例会	R7.2.12	議案第38号	令和7年度学校教職員管理職人事について
		議案第39号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて (川越市教育委員会公印規則の一部を改正する規則を定めることについて)
		議案第40号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて (川越市教育委員会事務局処務規程の一部を改正する規程を定めることについて)
		議案第41号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて (川越市立高等学校管理規則の一部を改正する規則を定めることについて)
		議案第42号	川越市立高等学校通則の一部を改正する規則を定めることについて
		議案第43号	川越市立中学校教師用指導書等の取得について
		議案第44号	令和6年度一般会計補正予算(教育委員会所管分)について
		議案第45号	川越市文化財保護審議会委員を委嘱することについて
		議案第46号	川越氷川祭の山車行事山車等修理検討委員会委員を委嘱することについて
		報 告 事 項	次期川越市教育振興基本計画策定に係るアンケート調査の実施結果について
		報 告 事 項	令和7年度教育行政方針と主要な施策について
		報 告 事 項	史跡河越館跡保存活用計画(案)について
		報 告 事 項	令和6年度包括外部監査の結果について
		報 告 事 項	中学校部活動の地域連携・地域移行の進捗状況について
第15回 定例会	R7.3.24	議案第47号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて (学校教職員管理職人事について)
		議案第48号	川越市教育委員会職員人事について
		議案第49号	川越市教育委員会事務局処務規程の一部を改正する規程を定めることについて
		議案第50号	川越市学校運営協議会規則の一部を改正する規則を定めることについて(取り下げ)
		議案第51号	川越市公民館運営審議会委員を解職することについて
		議案第52号	川越市いじめ問題対策委員会委員を委嘱することについて
		報 告 事 項	次期川越市教育振興基本計画策定に係るアンケート調査の報告書(案)について
		報 告 事 項	第4回川越市立小中学校適正規模・適正配置審議会について
		報 告 事 項	学校における働き方改革基本方針の変更について
		報 告 事 項	川越市立中学校における部活動地域連携・地域移行推進計画について

・議案 51件(取り下げ1件)  
 ・報告 27件  
 ・協議 4件

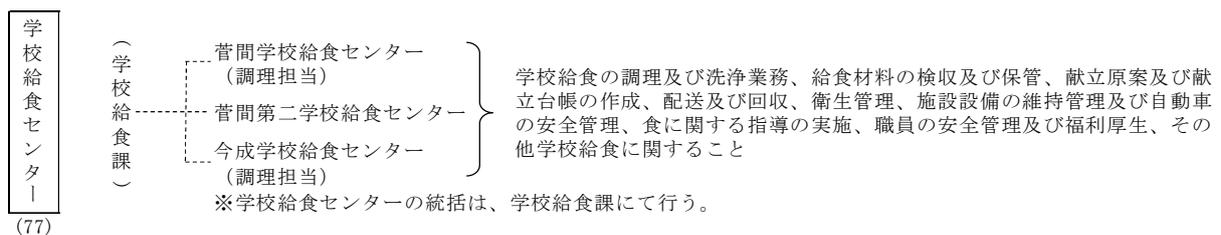
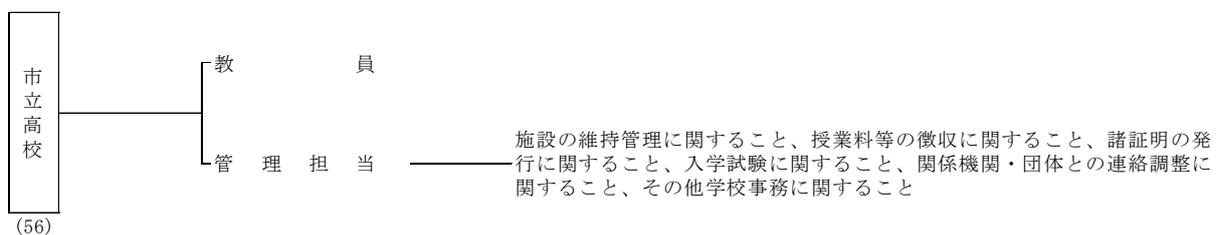
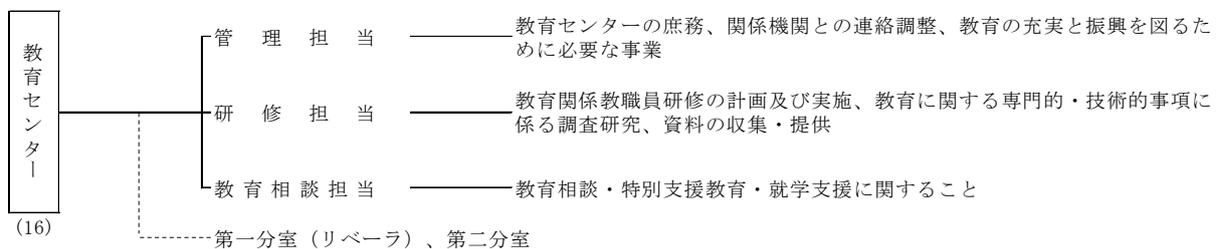
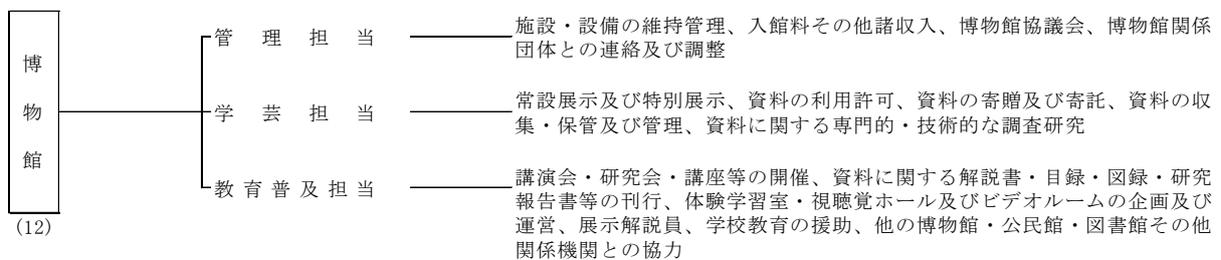
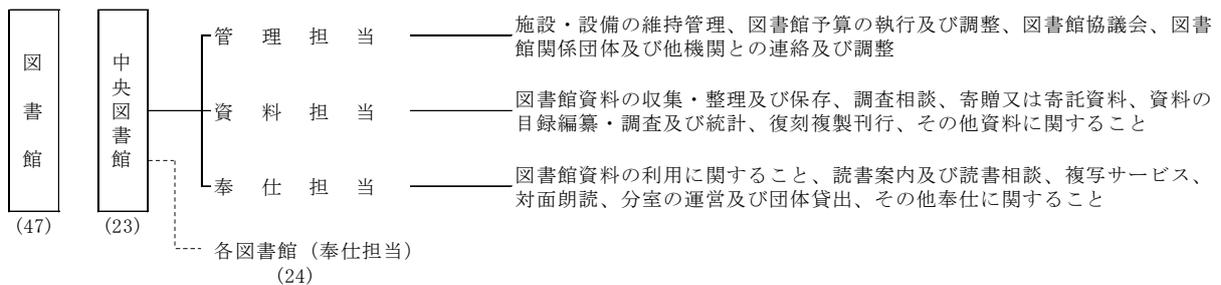
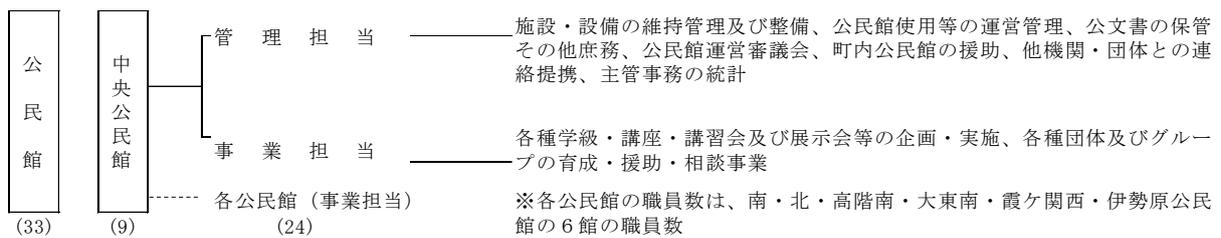
} 合計 82件

事務局組織の主な事務と教育機関

( )内は令和7年4月1日現在の職員数



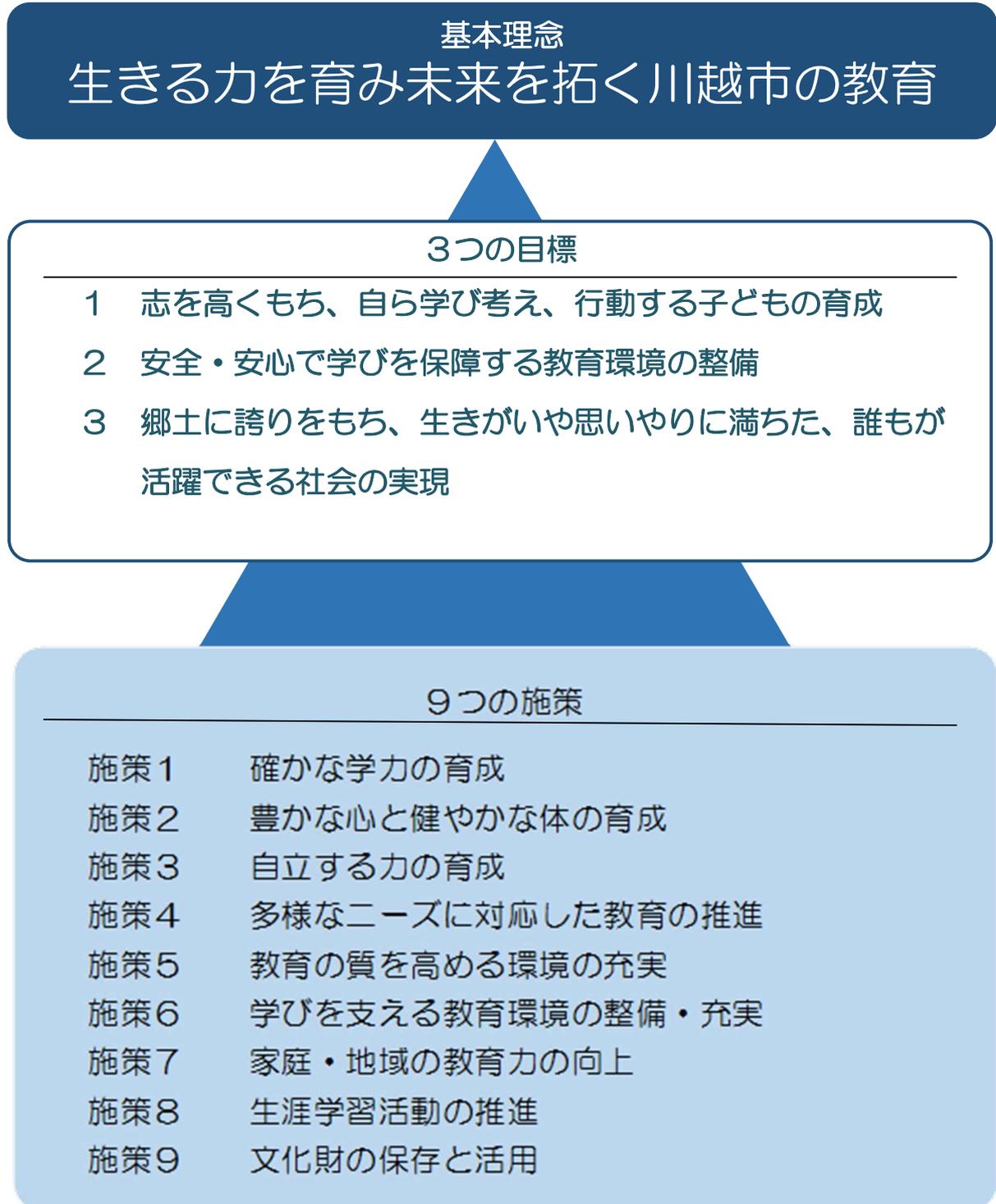
主な教育機関の組織と事務



第三次川越市教育振興基本計画

本市の教育振興のために必要な施策を総合的かつ計画的に推進するため、「第三次川越市教育振興基本計画」を策定した。

1. 計画の全体像



## 2. 重点的な取組

基本理念の実現に向けて、特に、次代を担う子どもたちがたくましく未来を切り拓き、よりよい社会を築いていくために必要な力を育成することが重要である。そのため、本市の児童生徒の現状、学習指導要領の実施、第二次計画期間での課題などを踏まえ、9つの施策のうち、令和3年度から5年間、特に力を注ぐべき施策を、次のとおり重点施策として選定する。

その他の施策についても本市教育にとって大切なものであり、教育委員会として全力を挙げて取り組んでいく。

### 重点施策

確かな学力の育成  
 豊かな心と健やかな体の育成  
 学びを支える教育環境の整備・充実

## 3. 計画の期間

本計画の計画期間は、令和3年度（2021年度）から令和7年度（2025年度）までの5年間とする。

## 4. 施策体系

### 施策1 確かな学力の育成

施策の柱	細施策
(1) 学力向上の推進	①主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の推進 ②各種調査結果の分析・活用 ③少人数指導の推進 ④ICT活用の推進 ⑤家庭学習の充実
(2) 校種間連携の推進	①幼稚園・保育園・認定こども園・小学校の連携 ②小中連携、小中一貫教育の推進
(3) グローバル化に対応する教育の推進	①英語指導助手の配置事業の充実 ②小学校・中学校英語教育の充実
(4) 学校教育の情報化の推進	①情報活用能力の育成 ②情報セキュリティ・モラルに関する資質・能力の育成 ③教育の情報化に関する推進体制の充実 ④ICT環境の整備 ⑤ICT活用の推進（再掲）

### 施策2 豊かな心と健やかな体の育成

施策の柱	細施策
(1) 豊かな心を育む教育の推進	①道徳教育の充実 ②規律ある態度の育成の推進 ③伝統や文化に関する教育の充実 ④読書活動の充実 ⑤体験活動の充実
(2) 生徒指導の充実	①いじめ防止対策の推進 ②不登校対策の推進 ③教育相談の充実
(3) 健康の保持増進と体力向上の推進	①学校保健活動の推進 ②「いのちの教育」の推進 ③食育の推進 ④体力向上の推進

### 施策3 自立する力の育成

施策の柱	細施策
(1) 進路指導・キャリア教育の充実	①地域・関係機関と連携した社会体験活動の充実 ②小学校・中学校・高等学校の系統的なキャリア教育の充実
(2) 主体的に社会の形成に参画する力の育成	①主権者教育の推進 ②環境教育の推進 ③消費者教育の推進

### 施策4 多様なニーズに対応した教育の推進

施策の柱	細施策
(1) 特別支援教育の充実	①一人ひとりのニーズに応じた指導や支援の充実 ②就学支援の充実 ③特別支援教育の理解・啓発の推進
(2) 一人ひとりの状況に応じた支援	①多様化する学校課題を解決する事業の推進 ②外国人児童生徒支援の充実 ③教育機会均等化のための支援

**施策5 教育の質を高める環境の充実**

施策の柱	細施策
(1) 教職員の資質向上	①教職員研修の充実 ②中堅教職員・臨時的任用教員の育成 ③教職員研修の効果的な実施
(2) 教職員の働き方改革	①勤務時間を意識した働き方の推進 ②事務負担軽減への取組 ③悩みを抱える教職員のための支援体制づくり
(3) 魅力ある市立川越高等学校づくりの推進	①市立川越高等学校の活性化・特色化の推進 ②進路指導力向上のための教職員研修の充実 ③中学校・市立川越高等学校連携の推進 ④市立川越高等学校教育環境の整備・充実
(4) 市立特別支援学校の充実	①市立特別支援学校の整備・充実 ②市立特別支援学校のセンター的機能の充実

**施策6 学びを支える教育環境の整備・充実**

施策の柱	細施策
(1) 学校施設の整備・充実	①小・中学校施設大規模改造工事の推進 ②小・中学校重要設備の更新 ③小・中学校空調設備設置の推進 ④学校図書館の充実
(2) 小・中学校の適正規模・適正配置	①小・中学校の適正規模・適正配置等の検討
(3) 学校給食の充実	①給食内容の充実 ②学校給食施設の整備
(4) 子どもたちの安全・安心の確保	①安全教育の推進 ②防災教育の推進 ③学童保育の充実
(5) 教育センターの充実	①教育センター施設の整備・開放の充実 ②教職員・保護者・地域との連携研修の充実

**施策7 家庭・地域の教育力の向上**

施策の柱	細施策
(1) 家庭や地域の教育力向上	①家庭教育の支援 ②社会教育関係団体への支援 ③地域の教育活動への支援
(2) 家庭・地域と学校の連携・協働	①コミュニティ・スクールの導入の推進 ②外部人材の積極的活用 ③学校評価の活用 ④学校・家庭・地域の連携推進 ⑤放課後子供教室の推進

**施策8 生涯学習活動の推進**

施策の柱	細施策
(1) 市立公民館の充実	①ライフステージにおける課題や現代的課題の学習 ②生涯学習活動の拠点としての公民館の運営 ③公民館を活用した子どもの居場所づくりの推進 ④公民館の設置及び既存公民館の整備
(2) 市立図書館の充実	①図書館サービスの充実 ②図書館を利用した学習活動の推進 ③図書館施設運営整備事業の推進
(3) 市立博物館の充実	①展示機能の充実 ②郷土資料の収集・保存 ③教育普及事業の充実と学校教育との連携強化 ④博物館・蔵造り資料館の整備
(4) 人権教育の推進	①人権教育の充実 ②人権教育指導者の養成 ③関係機関・団体等との連携

**施策9 文化財の保存と活用**

施策の柱	細施策
(1) 文化財の保存と活用	①文化財の保存と活用 ②無形民俗文化財の保存と後継者の育成 ③重要伝統的建造物群保存地区の保存整備事業の充実 ④河越館跡の整備・活用 ⑤山王塚古墳の保護
(2) 地域の歴史や伝統文化の継承	①文化財保護意識の啓発 ②地域の歴史・伝統文化の継承に向けた学びの促進

教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され（平成20年4月1日施行）、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することになった。また、点検及び評価を行うに当たり、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされた。川越市教育委員会においても、平成20年度から前年度に実施した事務について点検及び評価を行っている。

更に、平成24年度から川越市教育振興基本計画の施策を対象とし、川越市教育振興基本計画の進行管理と併せて、点検及び評価を実施することとした。

なお、平成22年度から文化及びスポーツに関する事務は、教育委員会から市長部局に移管されているが、川越市教育振興基本計画の進行管理の中で、市長部局における事務事業の点検及び評価も併せて実施している。

令和4年度からは、本市教育委員会が所掌する施策や事業に限定した第三次川越市教育振興基本計画の進行管理と併せて、点検及び評価を実施しているため、文化及びスポーツに関する事務事業は、市長部局の各課それぞれが所掌する個別計画の中で進行管理を行っている。

令和7年度 教育行政の主要な施策

川越市教育委員会では、第三次川越市教育振興基本計画の施策から、今年度の主要な施策を定め、総合的、計画的に施策を推進していく。

○施策1 確かな学力の育成

(1) 学力向上の推進 ①主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善の推進 ②各種調査結果の分析・活用 ③少人数指導の推進 ④ICT活用の推進 ⑤家庭学習の充実	(2) 校種間連携の推進 ①小中連携、小中一貫教育の推進
(3) グローバル化に対応する教育の推進 ①英語指導助手の配置事業の充実 ②小学校・中学校英語教育の充実	(4) 学校教育の情報化の推進 ①情報活用能力の育成 ②情報セキュリティ・モラルに関する資質・能力の育成 ③教育の情報化に関する推進体制の充実 ④ICT環境の整備

○施策2 豊かな心と健やかな体の育成

(1) 豊かな心を育む教育の推進 ①道徳教育の充実 ②規律ある態度の育成の推進 ③伝統や文化に関する教育の充実 ④読書活動の充実 ⑤体験活動の充実	(2) 生徒指導の充実 ①いじめ防止対策の推進 ②不登校対策の推進 ③教育相談の充実
(3) 健康の保持増進と体力向上の推進 ①学校保健活動の推進 ②「いのちの教育」の推進 ③体力向上の推進	

○施策3 自立する力の育成

(1) 進路指導・キャリア教育の充実 ①地域・関係機関と連携した社会体験活動の充実 ②小学校・中学校・高等学校の系統的なキャリア教育の充実	(2) 主体的に社会の形成に参画する力の育成 ①主権者教育の推進 ②環境教育の推進 ③消費者教育の推進
---	--

○施策4 多様なニーズに対応した教育の推進

(1) 特別支援教育の充実 ①一人ひとりのニーズに応じた指導や支援の充実 ②就学支援の充実	(2) 一人ひとりの状況に応じた支援 ①多様化する学校課題を解決する事業の推進 ②外国人児童生徒支援の充実 ③教育機会均等化のための支援
---	---

○施策5 教育の質を高める環境の充実

(1) 教職員の資質向上 ①教職員研修の充実 ②中堅教職員・臨時的任用教員の育成 ③教職員研修の効果的な実施	(2) 教職員の働き方改革 ①勤務時間を意識した働き方の推進 ②事務負担軽減への取組
(3) 魅力ある市立川越高等学校づくりの推進 ①市立川越高等学校の活性化・特色化の推進 ②進路指導力向上のための教職員研修の充実	(4) 市立特別支援学校の充実 ①市立特別支援学校の整備・充実

○施策6 学びを支える教育環境の整備・充実

(1) 学校施設の整備・充実 ①小・中学校施設大規模改造工事の推進 ②小・中学校重要設備の更新 ③小・中学校空調設備設置の推進	(2) 学校給食の充実 ①給食内容の充実
(3) 子どもたちの安全・安心の確保 ①防災教育の推進 ②学童保育の充実	

○施策7 家庭・地域の教育力の向上

(1) 家庭や地域の教育力向上 ①家庭教育の支援	(2) 家庭・地域と学校の連携・協働 ①コミュニティ・スクールの導入の推進 ②学校・家庭・地域の連携推進 ③放課後子供教室の推進
-----------------------------	---

○施策8 生涯学習活動の推進

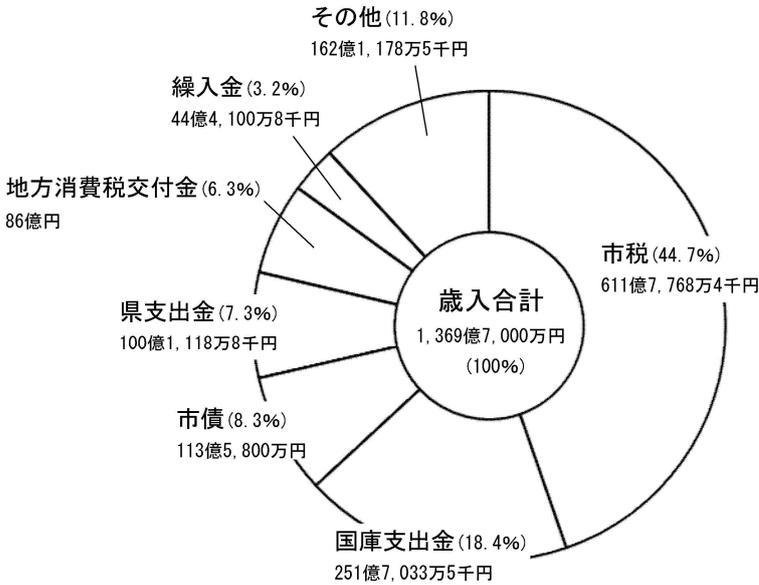
(1) 市立公民館の充実 ①ライフステージにおける課題や現代的課題の学習 ②生涯学習活動の拠点としての公民館の運営 ③公民館の設置及び既存公民館の整備	(2) 市立図書館の充実 ①図書館サービスの充実 ②図書館を利用した学習活動の推進 ③図書館施設運営整備事業の推進
(3) 市立博物館の充実 ①展示機能の充実 ②郷土資料の収集・保存 ③教育普及事業の充実と学校教育との連携強化 ④博物館・蔵造り資料館の整備	

○施策9 文化財の保存と活用

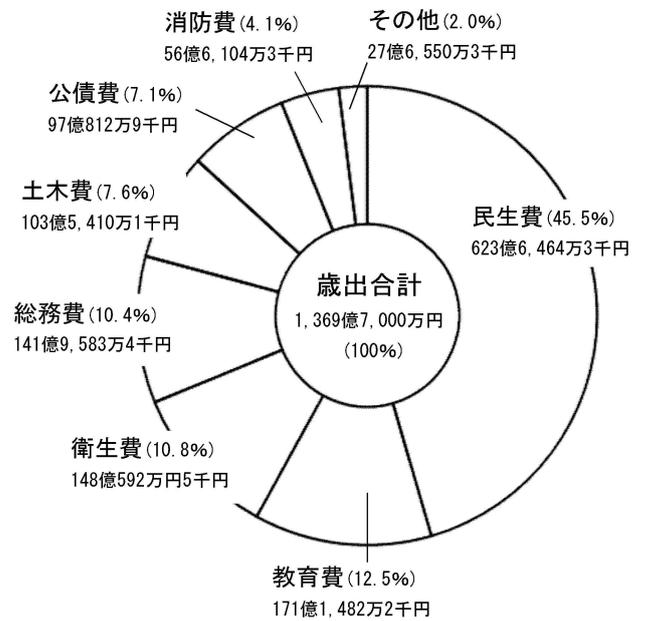
(1) 文化財の保存と活用 ①文化財の保存と活用 ②無形民俗文化財の保存と後継者の育成 ③河越館跡の整備・活用 ④山王塚古墳の保護	(2) 地域の歴史や伝統文化の継承 ①地域の歴史・伝統文化の継承に向けた学びの促進
---	--

教育財政

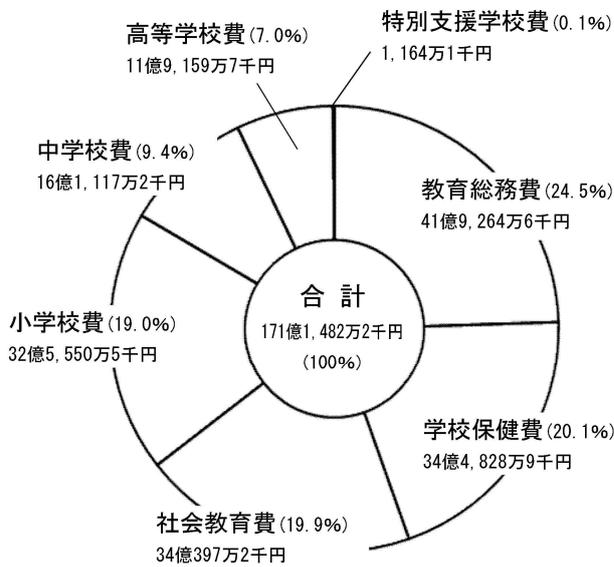
令和7年度 川越市一般会計歳入（当初予算）



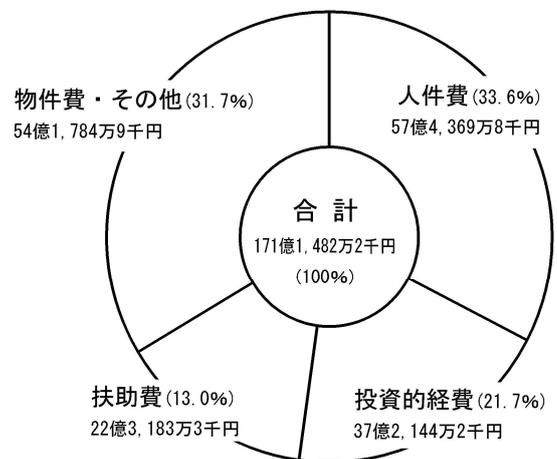
令和7年度 川越市一般会計歳出（当初予算）



令和7年度 教育費目的別当初予算の構成



令和7年度 教育費性質別当初予算の構成



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはなりません。

I 教育行財政 令和7年度並びに令和6年度教育費当初予算（歳出）

令和7年度並びに令和6年度教育費当初予算（歳出）

（単位：千円・％）

費 目		令和7年度 当初予算	令和6年度 当初予算	比較増減額	対前年度増減率
一 般 会 計 総 額		136,970,000	128,350,000	8,620,000	6.7
教 育 費 総 額		17,114,822	16,286,599	828,223	5.1
項	目				
1.	教 育 総 務 費	4,192,646	4,049,069	143,577	3.5
	1. 教 育 委 員 会 費	4,518	4,480	38	0.8
	2. 事 務 局 費	2,087,072	1,842,227	244,845	13.3
	3. 幼 稚 園 費	2,090,428	2,193,216	△ 102,788	△ 4.7
	4. 諸 費	10,628	9,146	1,482	16.2
2.	小 学 校 費	3,255,505	2,152,636	1,102,869	51.2
	1. 学 校 管 理 費	1,065,539	1,123,411	△ 57,872	△ 5.2
	2. 教 育 振 興 費	192,366	198,625	△ 6,259	△ 3.2
	3. 学 校 建 設 費	0	24,800	△ 24,800	皆減
	4. 小 学 校 体 育 館 空 調 設 備 等 整 備 費	1,997,600	805,800	1,191,800	147.9
3.	中 学 校 費	1,611,172	2,360,692	△ 749,520	△ 31.8
	1. 学 校 管 理 費	969,774	900,192	69,582	7.7
	2. 教 育 振 興 費	169,598	191,300	△ 21,702	△ 11.3
	3. 学 校 建 設 費	0	7,200	△ 7,200	皆減
	4. 中 学 校 体 育 館 空 調 設 備 等 整 備 費	471,800	1,262,000	△ 790,200	△ 62.6
4.	高 等 学 校 費	1,191,597	1,032,137	159,460	15.4
	1. 高 等 学 校 総 務 費	1,191,288	1,031,828	159,460	15.5
	2. 教 育 振 興 費	309	309	0	0.0
5.	特 別 支 援 学 校 費	11,641	15,911	△ 4,270	△ 26.8
	1. 特 別 支 援 学 校 費	11,641	15,911	△ 4,270	△ 26.8
6.	社 会 教 育 費	3,403,972	3,125,516	278,456	8.9
	1. 社 会 教 育 総 務 費	1,304,013	1,207,219	96,794	8.0
	2. 学 童 保 育 費	1,197,792	1,005,333	192,459	19.1
	3. 人 権 教 育 費	6,884	6,757	127	1.9
	4. 文 化 財 保 護 費	92,690	184,806	△ 92,116	△ 49.8
	5. 博 物 館 管 理 費	93,775	83,381	10,394	12.5
	6. 公 民 館 費	172,731	202,299	△ 29,568	△ 14.6
	7. 図 書 館 費	378,887	332,221	46,666	14.0
	8. 蔵 造 り 資 料 館 耐 震 化 事 業 費	157,200	103,500	53,700	51.9
7.	学 校 保 健 費	3,448,289	3,550,638	△ 102,349	△ 2.9
	1. 学 校 保 健 総 務 費	845,134	814,761	30,373	3.7
	2. 学 校 給 食 セ ン タ ー 管 理 費	2,603,155	2,735,877	△ 132,722	△ 4.9

# Ⅰ 教育行財政 児童生徒 1人当たり教育費及び需用費・令和7年度主な事業

## 児童生徒 1人当たり教育費及び需用費

(単位：円)

種別 \ 年度	R4		R5		R6(決算見込み)		R7(当初予算)	
		左のうち 需用費		左のうち 需用費		左のうち 需用費		左のうち 需用費
小学校	62,524	28,917	65,679	30,480	67,124	31,674	64,617	31,231
中学校	90,207	35,357	101,545	35,195	132,000	40,579	112,633	39,590
市立高校	957,407	49,162	822,485	51,670	1,076,730	46,134	1,433,560	50,016
特別支援学校	327,660	73,282	243,919	50,947	311,513	56,007	264,568	44,500

※教育振興費及び学校建設費等を除く

## 令和7年度 主な事業

- オールマイティーチャーター配置事業
- 英語指導助手配置事業
- 川越市教育委員会免許法認定講習（特別支援教育）
- 消防設備・電気設備・受水槽等改修工事（小学校）
- 水泳指導業務委託（小学校）
- 小学校情報教育推進
- 就学援助・給食費援助（小学校）
- 小学校体育館空調設備等整備（第2期）
- 小学校体育館空調設備等整備（第3期）
- 消防設備・電気設備・受水槽等改修、特別教室空調設置工事（中学校）
- 中学校情報教育推進
- 部活動地域連携・地域移行事業
- 就学援助・給食費援助（中学校）
- 中学校体育館空調設備等整備（第2期）
- 〈新〉空調設備改修工事（市立川越高等学校）
- トイレ改修工事（市立川越高等学校）
- 放課後子供教室の実施
- 学童保育室改修工事
- 文化財保存事業費補助金
- 〈新〉中央図書館外部等改修工事
- 蔵造り資料館店蔵耐震化工事
- 〈新〉菅間学校給食センター厨房設備改修工事

1. 教育総務課 Tel : 049-224-6074

(1) 育英資金の貸付制度

【令和7年度事業予定】

- ・経済的に教育費などの支出が困難な方に、資金の貸付を行う。

対 象 者	次の条件を満たしている方 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内に引き続き6か月以上住所を有する方</li> <li>・高等学校・中等教育学校（後期課程に限る）・高等専門学校・大学（短期大学を含む）・専修学校に入学する方、又は在学中の方</li> <li>・心身健全であり、かつ、学業成績の良好な方</li> <li>・学校長の推薦を受けられること</li> </ul>			
貸付金額	区 分	貸 付 金 額		
		学資金（月額）	高等学校 中等教育学校（後期課程に限る）・専修学校	国公立
			私 立	20,000円
	高等専門学校			16,000円
	大学（短期大学を含む）			30,000円
	入学準備金	高等学校 中等教育学校（後期課程に限る）・専修学校	国公立	150,000円
			私 立	280,000円
		高等専門学校		160,000円
大学（短期大学を含む）			360,000円	
手 続	貸付を希望する方は、教育委員会が定める期間内に、所定の書類を用意して教育委員会へ提出する。			
償 還	貸付を受けた方が卒業して6か月は据置期間とする。 据置期間終了後、貸付期間の2倍の期間によって償還しなければならない。			

【令和6年度事業実績】

過去3年間の貸付状況

(単位：人・円)

年度 種別	R4		R5		R6	
	貸付者数	貸付金額	貸付者数	貸付金額	貸付者数	貸付金額
学 資 金	54(11)	17,712,000	47(11)	15,072,000	49(13)	15,780,000
入学準備金	9	2,920,000	13	3,760,000	7	1,910,000

( ) 内は新規・内数

(2) 川越市大学奨学金支給事業

【令和7年度事業予定】

- ・学業成績が優秀な学生であって、経済的理由により大学（大学院及び短期大学を除く）における修学が困難なものに対して、奨学金を支給する。

申請対象者	次の条件をすべて満たしている方		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請時点において、市内に引き続き1年以上住所を有すること</li> <li>・高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）の最終学年又は、高等専門学校第3学年に在学していて修業年限が4年又は6年の大学（大学院及び短期大学を除く）へ翌年4月に進学すること</li> <li>・世帯全員の所得額の合計（世帯所得）が基準額未満（注1）であること</li> <li>・高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）及び高等専門学校における全科目成績評価が3.5（5段階評価）以上であること（第1学年、第2学年、第3学年（1学期）の平均）</li> <li>・学校長の推薦を受けられること</li> </ul>		
支給金額 (注2)	区 分	支 給 金 額（上限）	
	学資金（月額）	37,500円	
	入学準備金	200,000円	
募集人数	5名程度		
選 考	第1次選考（書類審査）、第2次選考（個人面接）にて奨学生を決定		

(注1) 世帯所得の基準額

世帯人数	2人	3人	4人	5人以上
世帯所得額	340万円	380万円	450万円	490万円

(注2) 国の高等教育の修学支援新制度により入学金や授業料の減免を受ける方は、支援区分により支給金額が異なる。

【令和6年度事業実績】

過去2年間の支給状況

(単位：人・円)

種別 \ 年度	R5		R6	
	対象者数	支給金額	対象者数	支給金額
学 資 金	19 (11)	3,981,000	18 (8)	3,132,000
入学準備金	5 (2)	280,000	5 (3)	470,000

※ ( ) 内は支給者数

※各年度に決定した奨学生に対する学資金の支給は翌年度予算による

### （３）教育委員会の点検・評価

#### 【令和７年度事業予定】

- ・主要な施策や事務事業の取組状況について、川越市教育振興基本計画の進行管理と併せて点検及び評価を行い、課題や取組の方向性を明らかにすることにより、効果的な教育行政の一層の推進を図る。また、その結果に関する報告書を作成・公表する。

#### 【令和６年度事業実績】

- ・「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書（令和５年度対象）」を発行し、ホームページに公開した。（１０月）

### （４）教育行政の主要な施策

#### 【令和７年度事業予定】

- ・「第三次川越市教育振興基本計画」（令和３年度～令和７年度）に基づき、９つの施策から今年度特に力を注ぐ主要な施策を定め、公表している。

#### 【令和６年度事業実績】

- ・「令和６年度教育行政の主要な施策」を策定し、ホームページに公開した。

### （５）「川越市の教育」の発行

#### 【令和７年度事業予定】

- ・本市の教育行政及び各教育機関の概要をとりまとめたもので、毎年７月に発行している。

#### 【令和６年度事業実績】

- ・７月に発行し、関係機関へ配布した。（合計８１部発行）

(1) 就学援助

【令和7年度事業予定】

- ・ 経済的な理由により就学が困難な児童及び生徒の保護者に対して必要な援助を行うことによって、義務教育の円滑な実施に資する。

対象世帯	次の条件を満たしている世帯 ・ 令和7年度中に「生活保護が停止、または廃止」になった世帯 ・ 児童扶養手当法による「児童扶養手当」を受給中の世帯 ・ 生活保護世帯に準ずる程度に困窮している世帯			
援助内容	支給項目	支給金額 (年額)		備 考
		小学生	中学生	
	新入学児童 生徒学用品費等	57,060 円	63,000 円	1年生で4月が認定月の方
	学用品費等	1年生 : 13,230 円	1年生 : 25,040 円	(年額)/12×該当月数分を支給
		2~6年生 : 15,500 円	2~3年生 : 27,310 円	
	校外活動費(泊有)	上限 : 3,690 円	上限 : 6,210 円	交通費・見学料が支給対象
	修学旅行費	対象経費の実費		団体行動以外の経費、アルバム代などは対象外
	学校給食費	実 費		欠食等による減額分は対象外
	通学費	上限 40,020 円	上限 80,880 円	公共交通機関で通学区域外の特別支援学級に通学する場合のみ支給
医療費	医療券の交付 学校から治療の勧告を受けた指定の疾患のみ 平成30年度より要保護者及び被災者のみ		認定後の事務については <u>教育指導課</u> で取り扱う	
手 続	就学援助の受給を希望する保護者は、教育委員会が定める申請書に必要事項を記入し、認定審査に必要となる書類を添付して教育委員会へ提出する。			

【令和6年度事業実績】

(単位：人・円)

	小 学 校		中 学 校		合 計	
	対象者	支給額	対象者	支給額	対象者	支給額
新入学児童生徒学用品費等	281	16,033,860	408	25,704,000	689	41,737,860
新入学児童生徒学用品費等 (差額支給分)	273	819,000	0	0	273	819,000
学用品費、通学用品費、校外活動費 (宿泊を伴わないもの)	2,465	32,147,981	1,395	32,528,164	3,860	64,676,145
校外活動費(宿泊を伴うもの)	343	1,265,670	0	0	343	1,265,670
修 学 旅 行 費	382	9,149,700	391	23,452,500	773	32,602,200
学 校 給 食 費	2,450	100,538,351	1,378	68,712,758	3,828	169,251,109
通 学 費	0	0	1	54,560	1	54,560
医 療 費	0	0	0	0	0	0
合 計		159,954,562		150,451,982		310,406,544

(2) 小中学校施設の大規模改造事業

【令和7年度事業予定】

- ・老朽化した学校施設の耐久性の向上を図るため、大規模改造工事等を計画的に実施する。

事業名	学校名	主な改修内容
大規模改造工事	川越小学校	外壁、屋上防水
	野田中学校、芳野中学校、南古谷中学校、川越西中学校、鯨井中学校	
トイレ改修工事	川越第一小学校、仙波小学校、牛子小学校、高階小学校、高階南小学校、高階北小学校、寺尾小学校、福原小学校、大東東小学校、霞ヶ関小学校、名細小学校、	大便器の洋式化、床の乾式化、配管改修

【令和6年度事業実績】

事業名	学校名	主な改修内容
大規模改造工事	新宿小学校、広谷小学校	外壁、屋上防水
	野田中学校、南古谷中学校、鯨井中学校	
トイレ改修工事	仙波小学校	大便器の洋式化、床の乾式化、配管改修
	大東中学校	

**(3) 小中学校特別教室等の空調設備整備**

**【令和7年度事業予定】**

- ・児童生徒の体調管理や熱中症対策等を目的として、小中学校特別教室等の空調設備の整備を推進する。

対 象	学 校 名
特別教室	初雁中学校、富士見中学校、高階西中学校、霞ヶ関西中学校
体育館	<p>&lt;第2期&gt;令和6年12月～令和7年8月 継続事業 川越第一小学校、川越小学校、今成小学校、福原小学校、大東東小学校、霞ヶ関小学校、名細小学校</p> <p>&lt;第3期&gt;令和7年9月～令和8年2月 継続事業 中央小学校、武蔵野小学校、新宿小学校、大塚小学校、泉小学校、月越小学校、芳野小学校、古谷小学校、南古谷小学校、高階西小学校、大東西小学校、霞ヶ関南小学校、霞ヶ関東小学校、霞ヶ関西小学校、川越西小学校、上戸小学校、広谷小学校、山田小学校</p>
	<p>&lt;第2期&gt;令和6年12月～令和7年8月 継続事業 初雁中学校、野田中学校、芳野中学校、東中学校、南古谷中学校、高階西中学校、砂中学校、大東西中学校、霞ヶ関西中学校、川越西中学校、鯨井中学校</p>

**【令和6年度事業実績】**

対 象	学 校 名
特別教室	高階中学校、寺尾中学校、霞ヶ関中学校、山田中学校
体育館	<p>&lt;第1期&gt;令和6年2月～令和6年10月 継続事業 仙波小学校、牛子小学校、高階小学校、高階南小学校、高階北小学校、寺尾小学校、霞ヶ関北小学校</p>
	<p>&lt;第1期&gt;令和6年2月～令和6年10月 継続事業 川越第一中学校、富士見中学校、城南中学校、高階中学校、寺尾中学校、福原中学校、大東中学校、霞ヶ関中学校、霞ヶ関東中学校、名細中学校、山田中学校</p>

## II 学校教育 学校管理課

1. 学校管理課 Tel : 049-224-6109

### (1) 校種間連携教育

#### 【令和7年度事業予定】

- ・川越市の教育の一層の充実のため、小・中学校等の校種間連携を進める。
- ・教育委員会と学校が車の両輪として教育を推進するために、定期的に学校訪問を行い、学校と教育委員会の意思疎通を図り、教育の充実に資する。

構成 小中連携 \_\_\_\_\_ は令和7年度の委嘱校

	学 校 名	
1	<u>川越第一中</u> 初雁中 富士見中 山田中	<u>川越第一小</u> ・ <u>仙波小</u> ・ <u>中央小</u> <u>川越小</u> ・ <u>月越小</u> ・ <u>今成小</u> <u>中央小</u> ・ <u>今成小</u> ・ <u>月越小</u> ・(泉小) 山田小
2	野田中 城南中 <u>大東中</u> 大東西中	<u>大塚小</u> ・ <u>泉小</u> ・ <u>大東東小</u> <u>新宿小</u> ・(仙波小)・ <u>武蔵野小</u> ・ <u>大塚小</u> <u>大東東小</u> ・ <u>武蔵野小</u> ・ <u>大塚小</u> 大東西小
3	<u>東 中</u> 南古谷中 芳野中	<u>古谷小</u> ・ <u>南古谷小</u> 南古谷小・牛子小 芳野小
4	高階中 <u>砂 中</u> 福原中	<u>高階北小</u> ・ <u>高階小</u> ・(高階西小) <u>高階小</u> ・(仙波小)・(牛子小) 福原小・ <u>高階北小</u>
5	高階西中 <u>寺尾中</u>	高階西小・高階南小 <u>高階南小</u> ・ <u>寺尾小</u> ・(高階小)
6	<u>霞ヶ関中</u> 霞ヶ関西中	<u>霞ヶ関小</u> ・ <u>霞ヶ関南小</u> <u>霞ヶ関西小</u> ・ <u>霞ヶ関南小</u>
7	霞ヶ関東中 <u>川越西中</u>	<u>霞ヶ関北小</u> ・ <u>霞ヶ関東小</u> <u>霞ヶ関北小</u> ・ <u>川越西小</u>
8	<u>名細中</u> 鯨井中	<u>名細小</u> ・ <u>広谷小</u> 上戸小

※1 \_\_\_\_\_線は、同じブロックで卒業生が2つ以上の中学校に分かれて進学する小学校

※2 ( )は、左の中学校との連携事業に関する訪問等を受ける際の所属ブロック主たる所属ブロックは、校名に( )の付いていないブロックとする。

#### 特別支援教育連携

学校名
市立特別支援学校、初雁中、富士見中

※ 市立特別支援学校は、川越市の特別支援教育のセンターとして、他の小・中学校とも随時、必要に応じて連携する。

**【令和6年度事業実績】**

- ・各学校が年度当初に計画を立て、年度末に報告を行い、PDCAサイクルによる継続的な改善を行った。その結果、小・中学校で9年間を見通した共通の「目指す児童生徒像」の研究や合同で教科等の研修を行い、教育課程の連携を中心とした実践に移行してきた。

**(2) かわごえミドルリーダー研修**

**【令和7年度事業予定】**

- ・ミドルリーダーとして、教育に対する識見を高め、学校課題の分析と解決プランの立案、組織マネジメント、人材育成、危機管理等に必要な資質の向上を図ることを通して、学校運営を推進する人材を育成する。
  - ① 年間9回の研修を行う。2年以上継続しての受講も可。
  - ② 各年度の研修参加人数は15人程度とする。
  - ③ 「かわごえ異業種体験研修」に替わり平成27年度より始まり、今年度11年目を迎える。

**【令和6年度事業実績】**

- ・年間9回の研修を実施し、12人が参加した。

**(3) オールマイティーチャーター配置事業**

**【令和7年度事業予定】**

- ・各学校の課題に応じて教員を配置し、生徒指導体制の充実やいじめの早期発見、学力向上に向け、こどもたち一人ひとりに応じたきめ細かな教育活動を推進する。

**【令和6年度事業実績】**

- ・小学校4校に4人、中学校7校に7人、計11人を配置した。

**(4) 地域人材活用事業**

**【令和7年度事業予定】**

- ・川越市立小・中・特別支援学校が特色ある学校づくりを推進していくため、指導体制を整え、多様な教育活動や体験活動が展開できるように、地域の方々と連携し、児童生徒の自主的・主体的な取組の一層の充実を図る。

**【令和6年度事業実績】**

- ① 実施回数 246回
- ② ご協力いただいた地域の方々 859人
- ③ 事業の一例……読み聞かせ・中学校運動部活動指導等

**(5) 語学指導補助員（日本語指導）配置**

**【令和7年度事業予定】**

- ・小・中学校における日本語指導が必要な外国人児童生徒等を対象に、語学指導補助員を派遣することにより、日本語の能力を向上させ、学習への理解を深め、学校生活により順応させることを図る。

**【令和6年度事業実績】**

- ① 市内小・中学校に在籍する児童生徒133人に語学指導補助員22人を派遣した。
- ② 派遣回数は延べ1,231回であった。

### 2. 教育指導課 Tel : 049-224-5483

#### (1) 川越市中学生社会体験事業

##### 【令和7年度事業予定】

- ・キャリア教育の一環として、学校・地域・企業・行政などが連携・協力をしながら職場体験活動を実施し、学校から社会への移行のために必要な基礎的資質や能力の育成を図り、生徒一人ひとりが自分の生き方を見つけ、たくましく豊かに生きる力を育むことをねらいとする。
- ①実施対象・・・中学校1年生または2年生の生徒
- ②実施場所・・・学区内の事業所を最優先とする。
- ③実施期間・・・各学校が設定した2～3日間

##### 【令和6年度事業実績】

- ・市立中学校全22校で実施。

#### (2) トップアスリートふれあい事業

##### 【令和7年度事業予定】

- ・近隣大学のスポーツ分野で活躍する教員・監督・コーチや学生を各市立小学校に招き、一緒に体を動かすことを通して、運動の楽しさを児童が実感するとともに、日常生活の中で主体的に運動、スポーツに親しむ態度や習慣を育成する。
- 主な内容：体育の授業や業間運動のマラソン及びふれあい活動

##### 【令和6年度事業実績】

- ・実施校 市内小学校 6校（武蔵野、南古谷、高階、高階西、大東西、霞ヶ関）
- ・参加児童数 1,430人
- ・協力大学 東洋大学（陸上競技部 長距離部門・短距離部門）

#### (3) 科学わくわくラーニングプログラム～①小学生科学体験事業

##### 【令和7年度事業予定】

- ・実施なし

##### 【令和6年度事業実績】

- ・市立小学校6年生30名が参加し、生物分野や化学分野に関する実験を中心に体験活動を実施した。
- ①実施日・・・8月27日
- ②実施場所・・・川越市立教育センター
- ③参加児童・・・市立小学校6年生30名

#### (4) 科学わくわくラーニングプログラム～②理科実験助手派遣事業

##### 【令和7年度事業予定】

- ・理科実験助手を配置し、体験的な学習及び個別指導などを充実させ、児童の実験・実習の技能の向上、理科に対する興味・関心、知的好奇心や探究心を高める。  
(小学校15校、中学校6校を予定)
- ①理科の実験・実習の準備や補助
- ②理科室・理科準備室の整備等

##### 【令和6年度事業実績】

- ・16人の理科実験助手を、小学校15校、中学校7校に配置した(重複有)。
- ・22校に各20日、合計440回の配置を実施した。1回の配置は4時間。

#### (5) 川越市中中学生学力調査

##### 【令和7年度事業予定】

- ・義務教育の学習内容の定着状況を把握し、教育の成果を検証する川越市独自の調査とするとともに、進路指導の充実に資する。また、各市立中学校及び教育委員会が教育指導上の課題を把握し、指導方法の工夫改善を図る資料とする。
- ①調査対象・・・各市立中学校の第3学年生徒全員
- ②調査対象教科・・・国語・数学・社会・理科・英語
- ③調査実施予定日・・・第1回9月3日、第2回10月2日、第3回11月5日

##### 【令和6年度事業実績】

- ・第3学年を対象に、第1回調査を9月3日、第2回調査を10月3日、第3回調査を11月7日に実施した。

#### (6) 学校図書館学校司書配置

##### 【令和7年度事業予定】

- ・学校図書館教育の充実を図るために、学校司書を配置する。学校司書は、概ね以下の活動を行う。
- ①学校図書館図書の入入れ・廃棄・配架・貸出し・返却等の事務
- ②学校図書館の美化・整理事務
- ③児童生徒の読書意欲の喚起や資料提供
- ④児童生徒や教職員への資料提供

##### 【令和6年度事業実績】

- ・合計28人の学校司書を各市立小・中・特別支援学校の全校に配置した(重複有)。
- ・学校司書の研修会を年3回開催した。

#### (7) ネットパトロール事業

##### 【令和7年度事業予定】

- ・各市立学校を対象に、児童生徒をネット上のいじめ等から守るために、学校非公式サイト等の検索及び書き込み等の監視をするとともに、24時間体制でいじめ等の相談や情報提供を受け付けるインターネット上の窓口を開設し、適切に対処する。
- ・学習者用データを閲覧し、児童生徒及びその関係者の生命・心身・財産に対して脅威となるものや脅威につながる恐れのあるものを発見し、適切に対処する。

## II 学校教育 教育指導課

### 【令和6年度事業実績】

- ・各市立学校を対象に、学校非公式サイト等の検索及び書き込み等の監視を通年で行った。  
140件の報告（目視投稿件数17,041件）※学校に報告、指導・対応済み  
<内訳>
  - 悩み（学校生活） 0件 いじめに関する投稿 4件
  - 不適切な内容（個人情報に関する内容） 136件
- ・各市立学校を対象とした学習者用コンピュータに関わるネットパトロールを行い、適切に対処した。
  - リスク4（いじめに繋がる記載があるもの）・・・ 25件
  - リスク3（いじめに繋がる恐れがある記載のあるもの）・・・ 129件
  - リスク2（学習に関連がなく、不適切な記載のあるもの）・・・ 28,237件
  - リスク1（問題のないもの）・・・ 349,044件

### （8）学校教育の情報化の推進

#### 【令和7年度事業予定】

- ・リーディングDXスクール事業を通して、ICTを効果的に活用した授業等の実践を各市立小・中学校に展開する。なお、指定校2校（市立小学校1校・市立中学校1校）と併せ、協力校として指定校以外の市立小・中学校52校を指定する。
- ・教員のICT活用指導力を向上させ、ICTを活用した授業の実施を推進するため、管理職研修会やオンデマンド研修等、受講対象者に合わせた研修を実施する。
- ・学校教育における情報機器の安定的な活用のため、GIGAスクール構想支援体制（業務委託）の整備・運用及び学習者用コンピュータの故障・破損時に対応する保険加入を行う。

#### 【令和6年度事業実績】

- ・リーディングDXスクール事業において、指定校（市立小学校1校・市立中学校1校）を指定し、ICTを効果的に活用した実践事例の創出を行った。6本のICTを活用した授業動画と2本の有識者を講師に迎えた研修動画を県内及び市内学校に対して公開し、実践内容の展開を図った。
- ・ICTを効果的に活用した授業が行われるよう、管理職研修会、キックスタートプログラムコア研修会、オンデマンド研修会等を実施した。
- ・ICTを効果的に活用した教育を円滑に実施するために市立小・中学校のネットワーク機器の更新及びインターネット回線（10Gベストエフォート）の開通を行った。
- ・学校教育における情報機器の安定的な活用のため、GIGAスクール運営支援センターの整備・運用及び学習者用コンピュータの故障・破損時に対応する保険への加入を行った。
- ・学習者用コンピュータの活用を推進するため、川越市教職員専用「川越市GIGAポータルサイト」を運用し、活用事例やリーフレットの共有を図った。

### （9）川越市立中学校部活動指導員配置事業

#### 【令和7年度事業予定】

- ・川越市立中学校における部活動の指導体制の充実及び教職員の負担軽減を図るため、学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第78条の2に規定する部活動指導員を配置する。  
配置予定人数・・・22名

#### 【令和6年度事業実績】

- ・配置人数 15名（文化部4名 運動部11名）
- ・配置校 11校（初雁、富士見、野田、城南、東、高階西、砂、福原、霞ヶ関、川越西、山田）
- ・配置部活 10（吹奏楽〔4校〕、女子バスケット、男子バスケット、男子バレー、剣道〔2校〕、男子卓球、バドミントン、女子バレー、サッカー、野球〔2校〕）

(10) 川越市立小学校水泳指導等業務委託

【令和7年度事業予定】

・より効率的で効果的な水泳指導をするため、一部の学校において、民間事業者への業務委託による水泳授業を行う。令和7年度は、4施設5校での取組を行う。

- モデル1・・・仙波小学校 全学年
- モデル2・・・南古谷小学校 全学年
- モデル3・・・新宿小学校 全学年 武蔵野小学校 全学年 [2校同施設]
- モデル4・・・上戸小学校 一部の学年

【令和6年度事業実績】

- モデル1・・・仙波小学校 全学年 延べ人数3,080名
- モデル2・・・南古谷小学校 全学年 延べ人数3,386名

学校保健

①令和7年度 学校保健関係行事

○ 児童生徒定期健康診断	(4月～6月)
○ 児童生徒心臓検診	(4月～6月)
○ 教職員健康診断	(4月～8月)
○ 保健主事研修会・養護教諭研修会	(4月～3月)
○ 学校飲料水検査	(5月)
○ B型肝炎予防接種(養護教諭)	(6月～3月)
○ 学校環境衛生一斉検査	(前期6月～10月、後期1月～2月)
○ 学校プール水質検査	(6月～8月)
○ 川越市学校保健会総会	(7月)
○ 小児生活習慣病予防検診	(7月～9月)
○ 教室等の空気検査	(7月～8月)
○ 学校環境衛生検査器具取扱い講習会	(6月～7月)
○ 学校歯科保健優良校地区審査会	(9月)
○ 砂場の細菌検査	(9月～10月)
○ 就学時健康診断	(10月～11月)
○ 歯科保健指導	(10月～1月)
○ 歯科保健指導者研修会	(11月)
○ 埼玉県学校健康教育推進大会	(1月)
○ 学校保健会理事会	(3月)

## II 学校教育 教育指導課

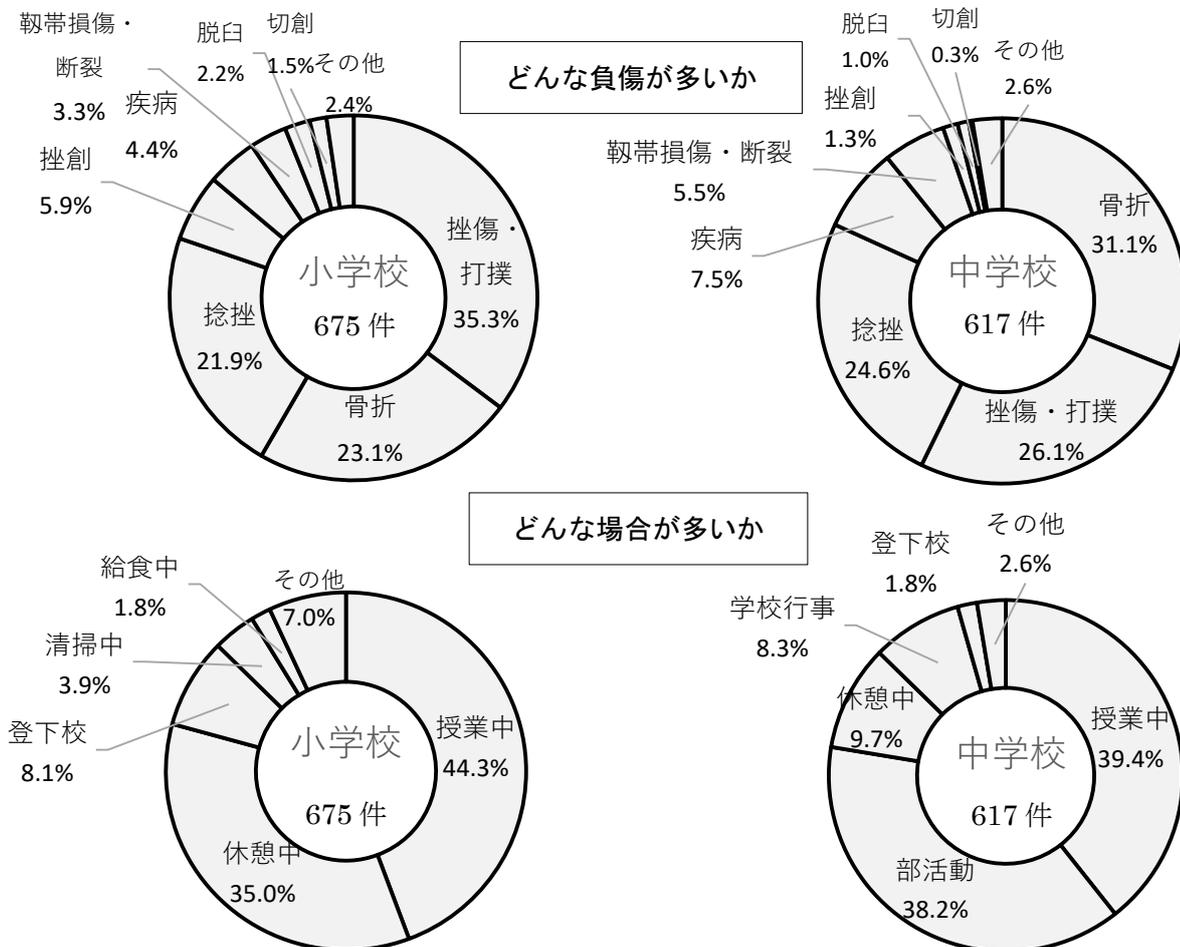
### ②令和6年度 日本スポーツ振興センター災害共済給付状況 (医療費)

(単位：円)

月別	小学校		中学校		特別支援学校・市立高校		件数計	金額計
	件数	給付額	件数	給付額	件数	給付額		
4	118	622,254	106	690,941	21	476,042	245	1,789,237
5	72	496,740	78	803,785	14	155,731	164	1,456,256
6	79	514,628	79	647,067	22	106,912	180	1,268,607
7	102	744,449	119	852,306	26	344,284	247	1,941,039
8	86	501,760	103	1,209,380	14	50,892	203	1,762,032
9	29	180,220	77	432,764	0	0	106	612,984
10	105	839,776	145	1,061,172	12	327,411	262	2,228,359
11	57	308,856	83	656,729	19	93,714	159	1,059,299
12	84	412,592	110	907,689	17	254,479	211	1,574,760
1	78	375,030	83	579,017	8	26,836	169	980,883
2	83	538,536	49	588,564	34	145,299	166	1,272,399
3	164	1,839,138	126	1,234,871	7	241,273	297	3,315,282
計	1,057	7,373,979	1,158	9,664,285	194	2,222,873	2,409	19,261,137

※令和5年度給付総計 2,522件 18,015,272円  
 令和4年度給付総計 2,571件 21,695,866円  
 令和3年度給付総計 2,480件 20,736,509円  
 令和2年度給付総計 2,285件 17,575,461円  
 平成31年度給付総計 2,928件 21,741,535円

### ③令和6年度 事故発生件数 (日本スポーツ振興センターにかかわる事故による)



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはなりません。

④児童生徒の体位（令和6年度）

性 別	学 校 別	年 別	項目	身 長 (cm)				体 重 (kg)			
				市 平 均 値	市 標 準 偏 差	県 平 均 値	全 国 平 均 値	市 平 均 値	市 標 準 偏 差	県 平 均 値	全 国 平 均 値
男	小 学 校	1	116.4	5.3	117.0	116.9	21.5	3.7	21.7	21.6	
		2	122.5	5.3	123.0	123.0	24.4	4.7	24.6	24.5	
		3	128.5	5.6	128.8	128.6	27.9	5.8	27.8	27.8	
		4	133.8	5.8	134.3	134.1	31.2	6.6	31.6	31.4	
		5	139.4	6.5	139.9	139.6	35.1	8.5	35.2	35.3	
		6	145.5	7.2	145.8	146.2	39.3	9.3	39.3	39.9	
	中 学 校	1	153.4	8.1	154.3	154.2	45.1	11.0	46.2	45.8	
		2	160.6	7.4	161.0	161.1	50.3	10.7	50.5	50.6	
		3	165.5	6.7	166.4	166.0	54.7	11.2	55.9	54.9	
	高 校	1	169.0	—	169.0	168.6	60.5	—	58.7	59.0	
		2	169.1	—	170.1	169.9	61.4	—	60.4	60.4	
		3	171.6	—	170.5	170.7	64.9	—	60.7	62.0	
	特 別 支 援	1	168.0	—	—	—	58.2	—	—	—	
		2	169.7	—	—	—	58.3	—	—	—	
		3	168.1	—	—	—	65.8	—	—	—	
	女	小 学 校	1	115.3	5.1	116.2	116.0	21.0	3.4	21.2	21.2
			2	121.7	5.3	122.4	122.1	23.9	4.2	24.6	24.0
			3	127.6	5.8	128.2	127.8	27.1	5.2	27.3	27.0
4			133.8	6.3	134.6	134.4	30.6	6.6	31.4	31.0	
5			140.9	7.0	141.6	141.4	35.2	7.9	35.8	35.3	
6			147.1	6.6	148.2	147.9	39.7	8.2	40.1	40.2	
中 学 校		1	152.1	5.8	152.5	152.3	44.7	8.7	44.6	44.5	
		2	154.9	5.4	155.3	155.0	47.8	7.9	47.6	47.6	
		3	156.0	6.5	156.7	156.4	49.7	7.6	50.1	49.8	
高 校		1	157.9	—	157.5	157.2	53.6	—	51.6	51.2	
		2	154.8	—	157.7	157.8	52.8	—	52.0	52.2	
		3	158.4	—	158.5	158.0	52.3	—	53.1	52.6	
特 別 支 援		1	153.8	—	—	—	53.3	—	—	—	
		2	151.5	—	—	—	48.1	—	—	—	
		3	155.6	—	—	—	50.0	—	—	—	

※県、全国の平均値は、令和5年度学校保健統計調査報告書（埼玉県総務部統計課発行）による。

※調査対象：県・全国は全国児童生徒数の一部を抽出。

※市の平均値については、令和6年度のもの。

## II 学校教育 教育指導課

### ⑤児童生徒の「新体力テスト」平均値

(令和6年度)

種目名	学校		小学校						中学校		
	学年		1	2	3	4	5	6	1	2	3
50m走 (秒)	川越市	男子	11.66	10.82	10.27	9.83	9.45	8.98	8.62	7.95	7.48
			埼玉県	11.59	10.76	10.20	9.77	9.39	8.96	8.56	7.92
	川越市	女子		12.04	11.23	10.69	10.10	9.73	9.28	9.16	8.80
			埼玉県	11.94	11.12	10.55	10.07	9.64	9.24	9.07	8.79
立ち幅とび (cm)	川越市	男子		113.77	122.90	133.88	143.32	151.42	162.51	179.86	196.56
			埼玉県	116.12	126.85	136.97	145.50	154.20	165.48	183.49	202.40
	川越市	女子		105.31	115.10	125.26	137.74	145.98	153.33	161.13	167.73
			埼玉県	108.34	118.35	129.12	138.59	148.29	156.58	166.29	172.95
ボール投げ (m)	川越市	男子		8.02	10.64	13.54	16.44	19.35	21.77	17.17	20.35
			埼玉県	8.10	10.96	14.03	16.93	19.99	22.91	17.83	21.37
	川越市	女子		5.57	7.21	9.05	10.91	12.84	14.23	10.97	12.61
			埼玉県	5.66	7.37	9.28	11.27	13.32	15.00	11.60	13.42
握力(kg)	川越市	男子		8.95	10.43	12.03	13.95	16.04	18.46	23.77	29.34
			埼玉県	8.96	10.53	12.23	14.07	16.10	19.01	23.65	29.55
	川越市	女子		8.29	9.89	11.26	13.69	15.97	18.65	21.64	24.27
			埼玉県	8.48	9.97	11.60	13.57	16.05	18.97	21.52	24.07
上体起こし (回)	川越市	男子		12.15	14.78	17.21	18.84	20.76	22.23	24.61	27.60
			埼玉県	12.36	15.35	17.79	19.55	21.08	22.85	24.93	28.28
	川越市	女子		11.23	14.09	16.50	18.22	19.82	20.84	21.40	23.63
			埼玉県	11.81	14.70	16.97	18.88	20.31	21.54	22.14	24.60
長座体前屈 (cm)	川越市	男子		27.36	28.95	29.83	32.72	34.14	36.11	41.18	45.33
			埼玉県	27.16	29.24	31.34	33.23	35.53	38.26	43.41	48.27
	川越市	女子		29.06	32.97	33.78	36.99	40.08	42.48	45.53	47.89
			埼玉県	29.79	32.28	34.95	37.38	40.62	43.82	47.11	50.53
反復横とび (点)	川越市	男子		27.17	30.49	34.03	37.82	41.48	45.43	47.10	49.93
			埼玉県	28.15	32.03	35.54	39.68	43.01	46.34	48.72	52.35
	川越市	女子		25.30	28.57	32.23	36.11	39.41	42.63	43.07	44.74
			埼玉県	26.71	30.40	33.60	37.76	41.20	43.87	44.88	46.66
20m シャトルラン (指数)	川越市	男子		18.75	28.09	36.50	42.49	49.30	56.35	—	—
			埼玉県	21.42	30.66	38.31	45.46	51.70	58.38	—	—
	川越市	女子		15.88	22.58	27.92	33.44	39.58	43.93	—	—
			埼玉県	17.74	24.08	29.43	35.65	41.87	46.20	—	—
持久走 (分秒)	川越市	男子		—	—	—	—	—	—	7分07秒78	6分36秒04
			埼玉県	—	—	—	—	—	—	7分06秒27	6分35秒21
	川越市	女子		—	—	—	—	—	—	5分10秒49	4分54秒72
			埼玉県	—	—	—	—	—	—	5分08秒64	4分55秒91

※小学校は、20mシャトルラン。中学校は、持久走。

※持久走の距離は、男子が1,500m、女子が1,000m。

3. 学校給食課 Tel : 049-223-6035

施設名	所在地	電話	ファクス	建築年度
菅間学校給食センター	菅間 18 - 9	223-3038	223-0935	平成 17 年
菅間第二学校給食センター	菅間 18 - 1	229-6670	229-5105	平成 29 年
今成学校給食センター	今成 2 - 35 - 5	223-0891	226-4556	昭和 44 年 ※H5 改築

令和 7 年度学校給食センター別給食数及び担当校一覧

(令和 7 年 5 月 1 日現在)

センター名	給食数	小・中別	対象校
菅間学校給食センター (※給食規模：12,000食)	10,806食	小学校 20校	川越第一・川越・中央・仙波・武蔵野・大塚・泉・月越・今成・芳野・古谷・南古谷・牛子・寺尾・大東東・大東西・霞ヶ関東・上戸・広谷・山田
菅間第二学校給食センター (※給食規模：12,000食)	6,834食	小学校 12校	新宿・高階・高階南・高階北・高階西・福原・霞ヶ関・霞ヶ関南・霞ヶ関北・霞ヶ関西・川越西・名細
	4,668食	中学校 11校 特別支援学校 1校	初雁・城南・芳野・東・南古谷・高階・高階西・寺尾・砂・福原・山田・特別支援学校
今成学校給食センター (※給食規模：6,000食)	4,617食	中学校 11校	川越第一・富士見・野田・大東・大東西・霞ヶ関・霞ヶ関東・霞ヶ関西・川越西・名細・鯨井
合計	26,925食	55 校	

(1) 学校給食・食育の充実

① 食育の推進

【令和 7 年度事業予定】

- ・児童生徒が生涯健康で充実した生活を送るための基礎知識を身に付けるため、食に関する指導の充実を図る。
- ・給食内容や食生活指導等を中心とした「給食だより」を発行し、家庭と連携した食育の指導の推進を図る。

【令和 6 年度事業実績】

- ・小学校 2 年生延べ 5, 3 1 4 人を対象に、食に関する指導を行った。
- ・学校からの依頼により授業での食に関する指導、給食指導、保健委員会講話等を計 1 6 9 回実施した。
- ・「給食だより」を年 4 回発行した。

② 給食内容の充実

【令和 7 年度事業予定】

- ・「学校給食摂取基準」を基に学校給食の提供を実施し、栄養バランスの取れた献立内容の充実を図る。
- ・安全な食材の確保に努め、より良い学校給食の提供を行う。
- ・川越産農産物や旬の食材を献立に取り入れ、季節感のある魅力的な献立の充実を努める。
- ・アレルギー対応食について、安全で確実な実施体制を保持し、内容の充実を図る。

## II 学校教育 学校給食課

---

### 【令和6年度事業実績】

- ・川越産米約245tの使用を実施した。(使用割合100%)
- ・米、ほうれん草、小松菜、チンゲン菜、人参、枝豆、とうもろこしなど18品目の川越産農産物を使用した。
- ・アレルギー対応食の申請を児童98人、生徒13人から受けた。(令和6年5月1日時点)

### ③ 試食会

#### 【令和7年度事業予定】

- ・児童生徒の保護者等に学校給食への理解を深めてもらうこと、学校給食の普及・充実を図るために実施する。

#### 【令和6年度事業実績】

- ・25回の開催で684人が参加した。

### ④ 学校給食施設の整備

#### 【令和7年度事業予定】

- ・PFI方式で整備した菅間第二学校給食センターの維持管理状況について検査する。
- ・菅間学校給食センター及び今成学校給食センターの適切な維持管理を行い、安全・安心な学校給食の提供を行う。
- ・菅間学校給食センターの厨房設備改修工事及び冷暖房設備改修工事設計業務委託を実施する。

#### 【令和6年度事業実績】

- ・PFI方式で整備した菅間第二学校給食センターの維持管理状況について検査を行った。
- ・菅間学校給食センターのボイラ更新工事を実施した。

### ⑤ 食材の安全確保、学校給食食材の放射性物質検査

#### 【令和7年度事業予定】

- ・安全・安心でおいしい学校給食のために、食材料の安全確保に努める。
- ・学校給食の安全性について市民の皆様に更に安心していただくため、食材用の放射能検査機器を用いて、小学校(菅間Aブロック)、中学校(菅間第二Cブロック)の1食分完成品について、放射性物質の自主検査を実施する。

#### 【令和6年度事業実績】

- ・379食分の完成品について放射性物質の自主検査を実施した結果、すべて不検出であった。

学校給食費

・給食費は、金融機関による口座引き落とし（一部納付書払い）により、児童生徒の保護者から徴収している。

① 学校給食費（令和7年度）

区 分	月 額	年 額	徴収月数	給食日数	1食当たり単価	備 考
小学校	4,350円	47,850円	11か月	188日	254円52銭	平成27年4月改定
中学校	5,250円	57,750円	11か月	189日	305円55銭	平成27年4月改定

② 1食当たり単価（令和6年度実績・保護者負担額）

区 分	主 食	牛 乳	副 食	計
小学校	57円44銭	200cc 63円73銭	132円00銭	253円17銭
中学校	72円33銭	200cc 63円73銭	167円88銭	303円94銭

学校給食摂取基準

・学校給食の食事内容については、文部科学省の「学校給食摂取基準」に基づく栄養的にバランスのとれた献立内容の充実に努めている。  
 現行の基準は令和3年4月に改定され、次のように定められている。

区 分	小 学 校 児 童 の 場 合			中学校生徒の場合
	低学年（6～7歳）	中学年（8～9歳）	高学年（10～11歳）	
エネルギー (kcal)	530	650	780	830
たんぱく質 (%)	学校給食による摂取エネルギー全体の13～20%			
脂質 (%)	学校給食による摂取エネルギー全体の20～30%			
ナトリウム（食塩相当量）(g)	1.5未満	2未満	2未満	2.5未満
マグネシウム (mg)	40	50	70	120
カルシウム (mg)	290	350	360	450
鉄 (mg)	2	3	3.5	4.5
ビタミンA (μg RAE)	160	200	240	300
ビタミンB1 (mg)	0.3	0.4	0.5	0.5
ビタミンB2 (mg)	0.4	0.4	0.5	0.6
ビタミンC (mg)	20	25	30	35
食物繊維 (g)	4以上	4.5以上	5以上	7以上

※表に掲げるもののほか、次に掲げるものについてもそれぞれ示した摂取について配慮すること。

亜鉛……………児童(6～7歳)2mg・(8～9歳)2mg・(10～11歳)2mg、生徒(12～14歳)3mg

## Ⅱ 学校教育 教育センター

### 4. 教育センター Tel : 049-235-7591

- (1) 名称 川越市立教育センター
- (2) 所在地 川越市古谷上6083-10 (電話 049-235-7591・ファクス 049-230-1023)
- (3) 沿革
- |            |   |
|------------|---|
| 昭和56年 8月1日 | 川越市立教育研究所準備室を設置する。  |
| 昭和61年 4月1日 | 川越市立教育研究所を開設する。   |
| 平成12年 4月1日 | 川越市教育総合相談センター(リバーラ)を開設する。   |
| 平成15年 4月1日 | 中核市移行に伴い、学校教育部教育研究所に組織改編される。管理係、研修係、教育相談係を置く。                             |
| 平成19年 4月1日 | 組織改編に伴い係を廃止し、管理担当、研修担当、教育相談担当を置く。   |
| 平成21年 4月1日 | 旧川越市立古谷東小学校を教育研究所施設とする。   |
| 平成22年 4月1日 | 川越市立教育研究所を廃止し、川越市立教育センターを設置する。併せて、川越市立教育センター分室(リバーラ)を設置する。                |
| 平成27年 4月1日 | いじめ相談直通電話を教育センター分室(リバーラ)から移設する。   |
| 令和元年10月1日  | 川越市立教育センター分室(リバーラ)を教育センター第一分室(リバーラ)とし、あけぼの・ひかり児童園旧園舎に川越市立教育センター第二分室を設置する。 |
- (4) 業務内容
- ＜センター研修及び学校の要請に基づく研修に関すること＞
- ① 各経験者研修(臨時的任用教員研修、初任者研修、指導力スキルアップ研修、5年経験者研修、中堅教諭等資質向上研修、20年経験者研修)や各教科研修等の企画・運営
- ＜教育に関する専門的、技術的事項の調査研究に関すること＞
- ① 学力向上に関する調査・研究
  - ② 小学校外国語活動・外国語科・中学校英語に関する調査・研究
  - ③ 不登校に関する調査・研究
  - ④ 特別支援教育推進に関する調査・研究
- ＜教育に関する資料の収集及び提供に関すること＞
- ① 図書、研究物の収集整理に関すること
  - ② 学習指導関係資料の収集整理に関すること
  - ③ 雑誌、パンフレット等の収集整理に関すること
  - ④ 上記の資料等の利用、提供に関すること

### (1) 教職員の資質向上

#### 【令和7年度事業予定】

- ・経験者研修、特定研修、専門研修等について、内容の充実を図るとともに、研修履歴の記録を活用し、教職員自らの学びを振り返り、対話に基づく受講奨励により、必要な学びを主体的に行うことで、効果的かつ主体的な資質向上・能力開発に資することを目的として実施する。

【令和6年度事業実績】

令和6年度川越市主催研修・埼玉県主催研修参加者一覧

	研修区分	研修概要	参加者数(人)
川越市主催	1 専門研修 (希望研修)	川越市の実態を踏まえ、各教科等において、専門的知識・技能の習得を図るとともに、幅広い実践的指導力の向上を目指す研修である。自らの資質向上のために希望して参加できる。	810
	2 経験者研修	教員の経験段階に応じて職務遂行に必要な知識・技能等の習得を図る研修である。	471
	3 特定研修 (指定)	教育活動の充実及び組織的・機能的な学校運営を図るため、指定された教員に対して実施する。担当者の職務遂行に必要な専門的知識・技能の習得を図ったり、川越市としての教育の在り方を担当者に伝達して各学校に広めたりする研修である。	2,081
	4 管理職等研修	校長、教頭等の管理職や管理職候補者を対象とした研修である。	121
	5 要請研修	学校の要請に応じて支援援助し、指導力の向上を図るための研修である。	1,405
	6 会計年度任用職員研修	川越市の会計年度任用職員が、職務を遂行するために必要な知識・技能等の習得を図るための研修である。	176
川越市合計			5,064
埼玉県主催	総合教育センター	特定研修(推薦)	14
		管理職研修(3事業)	17
		専門研修(希望)	15
		年次研修	11
		要請研修	0
		総合教育センター小計	57
	各課研修	人権教育課	112
		義務教育指導課	0
		高校教育指導課	0
		保健体育課	136
		特別支援教育課	10
		生徒指導課	0
		小中学校人事課	107
		県立学校部県立学校人事課	0
教職員採用課	0		
各課小計	365		
埼玉県合計			422
川越市・埼玉県合計			5,486

※その他、県教委や民間等の研修に、本人の希望や市教委の推薦(または選考)により参加する研修がある。

## II 学校教育 教育センター

### (2) 英語指導助手の配置事業の充実と活用

#### 【令和7年度事業予定】

- ・英語によるコミュニケーション能力の育成を図り、「聞くこと」「話すこと」等の技能を伸ばすため、市立小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に配置されている英語指導助手の活用方法の充実を図る。
- ・英語指導助手を対象とした研修会や全学校への英語教育推進訪問を実施し、外国語活動・外国語科の指導方法の工夫・改善、児童生徒とのよりよい接し方等について、英語指導助手の資質向上を図る。

#### 【令和6年度事業実績】

- ・現地2人、KET2人、JET10人、派遣契約17人の英語指導助手を配置した。

#### <訪問実績>

- ・英語指導助手31人
- ・英語指導助手との共同授業による1日平均授業時数(時間) 小学校 4.8 中学校 4.1
- ・英語指導助手の1校あたりの年間訪問日数(日) 小学校 102.5 中学校 78.3
- ・英語指導助手の年間訪問日数(日)  
小学校 3,279 中学校 1,723 市立川越高等学校 147 市立特別支援 15 合計 5,164

#### 英語指導助手配置状況の推移

(単位:人)

	H3	H4 ~ H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18 ~ H21	H22	H23	H24 ~ H25	H26	H27	H28 ~ H29	H30 ~ R2	R3	R4 ~ R6
JET	1	1	1	2	2	2	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	9	10
KET	2	3	5	5	6	7	7	8	10	8	5	5	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2
現地	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	3	3	5	4	5	3	4	4	5	5	3	2
業務委託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	9	11	13	14	—	—	—	—	—	—	—	—
派遣	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14	16	16	17	17	17	17	17
合計	3	4	6	7	8	9	10	11	13	15	17	19	21	21	21	21	22	23	24	30	31	31

※JET(語学指導等を行う外国青年招致事業) KET(川越市姉妹都市交流事業) 現地(川越市在住外国人)

委嘱学校研究等一覧

1. 川越市教育委員会研究委嘱校（2年目）

学校名	研究の内容	発表 予定日	研究主題
①中央小学校	確かな学力 の育成	2月10日	一人一人の花を咲かせ、未来を創る児童の育成 ～個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を通して～
②芳野小学校	確かな学力 の育成	2月6日	進んで思いを伝え合い、協働する芳野っ子の育成 ～自他のよさを認め合い、高め合える学級活動の実践を通して～
③寺尾小学校	確かな学力 の育成	11月18日	学習意欲を高め、自分の考えを表現できる児童の育成 ～児童の発達段階や実態に応じた算数科指導の工夫～

2. 川越市教育委員会研究委嘱校（1年目）

学校名	研究の内容	研究主題
①川越第一小学校	確かな学力 の育成	学びを楽しみ、自らを高め続ける児童の育成 ～挑戦～
②牛子小学校	確かな学力 の育成	協働的に学びを深める児童の育成 ～主体的な伝え合いを通して～
③高階西中学校	確かな学力 の育成	ICTを活用し、川越市小中学生学力向上プランで目指す 生徒の主体的・協働的で深い学びの実現 ～理解・共有、定着、深化のスパイラルにICTを～

※委嘱学校研究校は2年計画で行っている。

2年目の3校は令和6年度から令和7年度までの委嘱学校研究校、1年目の3校は令和7年度からの委嘱学校研究校

3. 文科省委託事業（埼玉県教育委員会再委託事業）

学校名	事業名
高階小学校 高階北小学校 高階南小学校 高階中学校	学校安全総合支援事業
高階西小学校 高階西中学校	G I G Aスクールにおける学びの充実事業 リーディングDXスクール事業

## II 学校教育 教育センター

### 教育センター第一分室(リベール) 教育センター第二分室

- (1) ① 川越市立教育センター第一分室 (リベール)  
② 川越市立教育センター第二分室
  - (2) 所在地 ① 川越市的場2649-1 (電話 049-234-8333・ファクス 049-234-8337)  
② 川越市宮下町1-19-12 (電話 049-224-7788)
  - (3) 沿革  
昭和39年 川越市教育相談室を川越小学校内に開設する。  
昭和53年 中央小学校内に移設 (川越小学校校舎改修のため) する。  
昭和55年 初雁中学校内に移設 (中央小学校校舎改修のため) する。  
昭和56年 川越小学校内に移設 (川越小学校新築に伴い) する。  
昭和58年 電話相談室を川越小学校内に開設する。  
平成元年 学校カウンセラー室を川越小学校内に開設する。  
平成6年 学校適応指導教室を中央公民館内に開設する。  
平成12年 川越市教育総合相談センター・リベールを開設する。  
平成15年 中核市移行に伴い、学校教育部教育研究所所管となる。  
平成18年 いじめ相談直通電話を開設する。  
平成22年 川越市立教育センター分室 (リベール) に名称を変更する。  
平成25年 いじめ相談電子窓口を開設する。  
平成27年 いじめ相談直通電話を川越市立教育センターに移設する。  
令和元年 川越市立教育センター分室 (リベール) を教育センター第一分室 (リベール) とし、あけぼの・ひかり児童園旧園舎に川越市立教育センター第二分室を設置する。
  - (4) 設置の目的  
児童生徒の多様な悩み等に対して、本人、保護者及び教職員にその望ましい在り方や解決について援助し、不適応を改善するとともに、それぞれの人格の成長及び自己実現を図る。
  - (5) 教育相談の内容等
    - ① 相談内容
      - いじめ・不登校についての相談
      - 学習・発達についての相談
      - 言葉についての相談
      - 非行・問題行動についての相談
      - 友達等学校生活についての相談
      - 性格・行動・情緒についての相談
      - 療育・しつけ等についての相談
      - 就学に関する相談
    - ② 相談受理対象者  
川越市内に居住する幼児児童生徒及びその保護者並びに川越市立学校教職員
    - ③ 相談日時  
月曜日から金曜日 (祝休日を除く)、 (受付時間 午前9時～午後5時)
    - ④ 電話相談  
月曜日から金曜日 (祝休日を除く)、 (受付時間 午前9時～午後4時)
    - ⑤ 教育支援室 (つばさ教室) ※小学生及び中学生対象教室  
<開設日及び開設時間>
      - ・開設日 月曜日から金曜日 (祝休日を除く)
      - ・開設時間 午前9時30分～午後3時<通室までの手順及び手続き>
      - ・面接相談→体験通室→校長と相談のうえ申込→通室申請→通室決定
    - ⑥ 教育支援室 (小学生学習支援室)  
<開設日及び開設時間>
      - ・開設日 月曜日から金曜日 (祝休日を除く)
      - ・開設時間 午前9時～正午<通室までの手順及び手続き>
      - ・面接相談→体験通室→校長と相談のうえ申込→通室申請→通室決定
- (川越市立教育センターにおいて開設)
- ① いじめ相談直通電話  
月曜日から金曜日 (祝休日を除く)、 (受付時間 午前9時～午後5時)  
土曜日・日曜日・祝休日 (12月29日～1月3日を除く)、 (受付時間 午前9時～正午)
  - ② いじめ相談電子窓口  
川越市公式ホームページから電子メールで相談する。

### (1) 不登校対策の推進

#### 【令和7年度事業予定】

- ・不登校児童生徒へのきめ細かな支援や対応として、「不登校児童生徒支援プラン」に基づき、さわやか相談員等の配置や学生支援員の派遣、教育支援室の充実、校内学習室の活用、不登校対策支援セミナーの開催等を実施する。
- ・社会福祉等の専門的な知識・経験を有するスクールソーシャルワーカーを活用するとともに、教育センター第二分室の活用を図る。

#### 【令和6年度事業実績】

- ・臨床心理士を週1回、教育センター第一分室（リバーラ）に配置し、特に配慮を要する難しいケースについてより専門的な対応を実施した。
- ・川越市いじめ・不登校対策検討委員会において、「不登校支援事例集」を作成し、各市立小・中学校へ周知した。
- ・保護者向け「不登校対策支援セミナー」を3回開催し、不登校支援に造詣の深い児童精神科医、大学教授、臨床心理士を講師に招聘し、講演会や座談会を実施した。参加人数 96名

### (2) 教育相談の充実

#### 【令和7年度事業予定】

- ・教育に関する悩みや心配等を抱えている保護者や小学生、中学生等の支援を行う。
- ・全市立中学校に配置予定の、さわやか相談員の活用を図り、不安や悩みをもつ生徒が相談しやすい教育相談体制を推進する。
- ・スクールカウンセラーや教育センター第一分室（リバーラ）の臨床心理士、スクールソーシャルワーカーなど、専門的な知識を有する人材を活用し、児童生徒、保護者に対する教育相談体制の充実を図る。

#### 【令和6年度事業実績】

- ・リバーラにおける教育相談は、延べ3,253件あった。そのうち面接相談の件数は、2,869件、電話相談240件、いじめ相談直通電話16件、いじめ相談電子窓口1件、定期相談127件だった。臨床心理士の指導・助言を得ながら、適切な相談活動を実施した。
- ・面接相談の場所別延べ件数は、教育センター第一分室（リバーラ）延べ1,800件、教育センター第二分室延べ981件、教育センター延べ59件、川越市民サービスステーション延べ29件だった。
- ・全市立中学校に1名ずつ配置したさわやか相談員が、児童生徒、保護者等延べ13,373名の相談に対応した。
- ・小・中学校に配置されているスクールカウンセラーが、児童生徒やその保護者への面接、教職員への助言など、延べ7,482回の相談を行った。

### (3) 特別支援教育の充実

#### ①一人ひとりのニーズに応じた指導や支援の充実

##### 【令和7年度事業予定】

- ・インクルーシブ教育システムの構築に向け、多様な学びの整備や児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導や支援の充実を図るため、学級運営支援員や特別支援教育支援員を配置するとともに、就学相談や特別支援教育に関する研修の充実に努める。

##### 【令和6年度事業実績】

- ・各校からの報告によると、通常の学級に在籍する児童生徒の中で、いじめ及び不登校等生徒指導上の対応や、学習障害（LD）、注意欠如多動性障害（ADHD）、自閉スペクトラム（ASD）などの発達障害等で個別の配慮や支援を必要としている児童生徒数は、年々増加している。
- ・通常の学級で配慮を要する児童生徒や、各学校の実態に応じて、学級運営支援員を配置した。
- ・特別支援学級でも通常の学級でも、個々の教育的ニーズに対応する児童生徒数は多い状況で、人的環境を整えることで、学校運営を支援することができた。

## Ⅱ 学校教育 教育センター

### ②就学支援の充実

#### 【令和7年度事業予定】

- ・幼児や児童生徒のよりよい学びの場と支援の提供のため、各関係機関と情報交換を行い、就学支援委員会の意見をもとに、本人及び保護者との就学相談の一層の充実を図る。

#### 【令和6年度事業実績】

- ・就学相談が必要な児童生徒に対して、諸検査の実施や学校訪問による観察、就学前施設への聞き取り等を通して、状況を的確に把握し教育的ニーズに応じた就学先の意見を導き出した。
- ・就学支援委員会で出された意見と異なる就学先を希望する保護者に対しては、継続の相談を行い、教育的ニーズに応じた就学先を決定できるようにした。
- ・保護者向け「就学相談セミナー」を年3回開催し、69名が参加した。セミナーでは、通常の学級、特別支援学級、特別支援学校の特色や教育課程等、就学や転学に係る説明を行った。
- ・就学支援委員会実施回数 11回 就学相談実施人数 383名

### ③特別支援教育の理解・啓発の推進

#### 【令和7年度事業予定】

- ・教職員に対する特別支援教育に係る研修を充実させ、特別支援教育への理解と啓発を図る。
- ・保護者・地域・関係機関向け「発達障害セミナー」を開催し、より多くの方への特別支援教育の理解に努める。
- ・昨年度に引き続き、川越市教育委員会免許法認定講習（特別支援教育）を実施する。

#### 【令和6年度事業実績】

- ・特別支援教育に係る管理職等研修会、全ての子供たちの居場所を作る特別支援教育コーディネーター専門研修会、特別支援教育コーディネーター研修会、特別支援学級新担当教員研修会、誰一人取り残さない通常の学級担任等のための特別支援担当養成研修会、通級指導教室担当者研修会、川越市会計年度任用職員のための研修会を実施した。
- ・保護者向けセミナー「発達障害セミナー」の参加人数 25名
- ・川越市教育委員会免許法認定講習（特別支援教育）を6講座12日間実施し、教職員等延べ712名が受講した。

## さわやか相談室

### (1) 川越市さわやか相談員の活動場所及び活動内容

- ① 活動場所…主に全市立中学校に設置されているさわやか相談室
- ② 活動内容…相談室における教育相談、小学校訪問、不登校児童生徒の家庭訪問など

### (2) 相談内容

- ① いじめや不登校の問題をはじめ、友人関係や性格・行動等、児童生徒の心の悩みの相談
- ② 児童生徒のことで悩んでいる保護者の相談

### (3) 相談日時

月曜日から金曜日（各学校の相談室で定めた時間）

学 校 名	さわやか相談室電話番号（直通）	学 校 名	さわやか相談室電話番号（直通）
川越第一中学校	223-8022	砂 中 学 校	246-1322
初 雁 中 学 校	225-8022	福 原 中 学 校	247-0022
富 士 見 中 学 校	248-6722	大 東 中 学 校	247-1322
野 田 中 学 校	241-2322	大 東 西 中 学 校	248-1722
城 南 中 学 校	248-6822	霞 ヶ 関 中 学 校	231-7322
芳 野 中 学 校	226-8722	霞 ヶ 関 東 中 学 校	232-0622
東 中 学 校	235-2622	霞 ヶ 関 西 中 学 校	233-3722
南 古 谷 中 学 校	235-1722	川 越 西 中 学 校	233-6622
高 階 中 学 校	243-2122	名 細 中 学 校	231-8822
高 階 西 中 学 校	243-8122	鯨 井 中 学 校	233-6822
寺 尾 中 学 校	247-0522	山 田 中 学 校	226-5022

特別支援学級

1. 知的障害特別支援学級：知的な障害のある児童生徒を対象に設置  
(小学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
川越第一小学校	1	川越小学校	2
中央小学校	1	仙波小学校	1
武蔵野小学校	1	新宿小学校	1
大塚小学校	1	泉小学校	2
月越小学校	1	今成小学校	1
芳野小学校	1	古谷小学校	1
南古谷小学校	2	牛子小学校	1
高階小学校	1	高階南小学校	1
高階北小学校	2	高階西小学校	2
寺尾小学校	2	福原小学校	2
大東東小学校	1	大東西小学校	1
霞ヶ関小学校	2	霞ヶ関南小学校	1
霞ヶ関北小学校	1	霞ヶ関西小学校	1
川越西小学校	1	名細小学校	1
上戸小学校	1	広谷小学校	1
山田小学校	2		

(中学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
川越第一中学校	1	初雁中学校	1
富士見中学校	1	城南中学校	1
東中学校	2	南古谷中学校	1
高階中学校	1	高階西中学校	1
寺尾中学校	1	福原中学校	1
大東中学校	2	霞ヶ関中学校	2
霞ヶ関東中学校	1	霞ヶ関西中学校	1
名細中学校	1	山田中学校	1

2. 自閉症・情緒障害特別支援学級：自閉症や情緒に障害のある児童生徒を対象に設置  
(小学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
川越第一小学校	3	川越小学校	4
中央小学校	1	仙波小学校	2
武蔵野小学校	3	新宿小学校	3
大塚小学校	2	泉小学校	4
月越小学校	3	今成小学校	1
芳野小学校	1	古谷小学校	2
南古谷小学校	3	牛子小学校	2
高階小学校	3	高階南小学校	2
高階北小学校	2	高階西小学校	2
寺尾小学校	2	福原小学校	2
大東東小学校	2	大東西小学校	1
霞ヶ関小学校	4	霞ヶ関南小学校	1
霞ヶ関北小学校	2	霞ヶ関東小学校	2
霞ヶ関西小学校	2	川越西小学校	1
名細小学校	2	上戸小学校	1
広谷小学校	1	山田小学校	4

## II 学校教育 教育センター

(中学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
川越第一中学校	2	初雁中学校	3
富士見中学校	2	野田中学校	2
城南中学校	2	東中学校	2
南古谷中学校	1	高階中学校	1
高階西中学校	1	寺尾中学校	1
砂中学校	1	福原中学校	1
大東中学校	2	大東西中学校	1
霞ヶ関中学校	3	霞ヶ関東中学校	1
霞ヶ関西中学校	1	名細中学校	3
山田中学校	2		

### 3. 弱視特別支援学級：視覚障害のある児童を対象に設置

学校名	学級数
川越西中学校	1

### 通級指導教室

学校名	学級数	対象
川越小学校	5	通常の学級に在籍している言語や聴覚に軽度の障害がある児童
霞ヶ関小学校	3	
中央小学校	3	通常の学級に在籍している軽度の発達障害や情緒障害がある児童生徒
高階小学校	2	
霞ヶ関小学校	2	
名細小学校	1	
山田小学校	2	
富士見中学校	2	
高階中学校	1	

### 特別支援学校

- 昭和39年4月 川越市立養護学校として開校（小学部、中学部、高等部を漸次拡張）
- 昭和47年4月 県立川越養護学校開校に伴い、小学部、中学部を県立に移管する。
- 平成22年4月 川越市立特別支援学校に名称変更（現在の対象は、高等部のみになっている。）

5. 市立川越高等学校 Tel : 049-243-0800

- (1) 名称 川越市立川越高等学校
- (2) 所在地 旭町2-3-7 (電話 049-243-0800・ファクス 049-247-6828)
- (3) 沿革

市立川越高等学校は、平成14年度に川越商業高等学校から校名変更し、同時に普通科・情報処理科・国際経済科の3学科に再編を行った。

普通科では、ここ数年、大学・短大の現役進学率が79%前後となり、商業系学科では「川商」創立から99年の歴史と伝統を活かし、引き続き専門資格の高い取得率と進学・就職実績を上げている。

卒業生は2万7千人を超えており、さまざまな分野で活躍をしている。

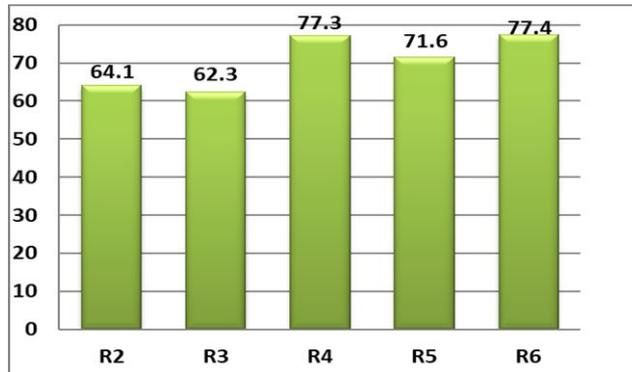
(1) 進路希望の実現

【令和7年度活動予定】

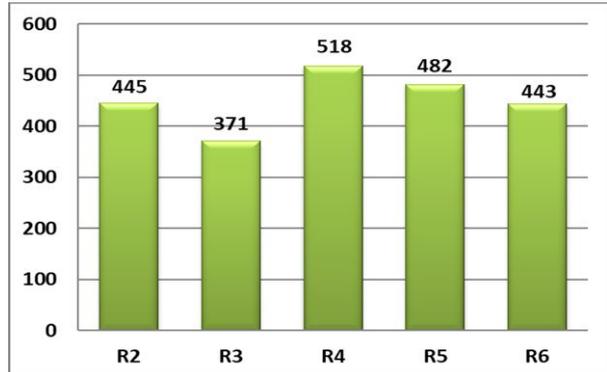
- ・平成24年度の1年生から導入したすべての学科の35人少人数学級編制及び入学者選抜における「地域特別選抜」を引き続き実施する。
- ・3年生では進路希望に合わせた科目を選択し、一人ひとりにきめ細かな学習指導を実施する。

【令和6年度活動実績】

進路指導実績 (下グラフ：普通科の大学・短大進学率)



検定試験1級合格者数



○主な進学先 (令和7年3月実績)

埼玉大、法政大、成蹊大、明治学院大、獨協大、國學院大、武蔵大、学習院大、日本大、東洋大、駒澤大、専修大、大東文化大、亜細亜大、帝京大、国士舘大、拓殖大、東京電機大、東京農業大、東京経済大、東京国際大、順天堂大、日本体育大、淑徳大、埼玉医科大、女子栄養大、埼玉医科大短大部、武蔵丘短大、他

検定種目(8種)：簿記、情報処理(ビジネス情報・プログラミング)、ビジネス文書、電卓、英語、商業経済、財務諸表分析

○主な就職先 (令和7年3月卒)

経済産業省、財務省、警視庁、東京消防庁、埼玉県警察、鹿児島県警察、狭山市役所、坂戸市役所、(株)武蔵野銀行、(株)東和銀行、西武鉄道(株)、大日本印刷(株)、日本郵便(株)、コニカミノルタテクノロダクト(株)、(株)シード、全薬工業(株)、ちふれホールディングス(株)、瀬味証券(株)、トーヨーケム(株)、(株)関水金属、(株)十万石ふくさや、(株)日清紡マイクロデバイス、他

### (2) 部活動の充実

#### 【令和7年度活動予定】

- ・文化部と運動部で合計33部が、より高い水準をめざして活発に活動を続けている。生徒が主体性を持ち積極的に活動できるよう、充実した指導を行っていく。

#### 【令和6年度活動実績】

- ・運動部
  - ① 野球部  
令和6年度春季埼玉県高等学校野球大会 出場
  - ② バレーボール部（女子）  
全日本バレーボール高等学校選手権大会 埼玉県予選 ベスト8  
埼玉県高等学校バレーボール新人大会 ベスト8
  - ③ バスケットボール部（女子）  
関東大会埼玉県予選 5位  
ウィンターカップ埼玉県予選 5位
  - ④ ソフトボール部  
関東高等学校埼玉県予選ベスト16
  - ⑤ 柔道部  
関東選抜大会県予選 女子個人試合 第3位
  - ⑥ 体操部  
西部支部高等学校体操競技大会男子団体総合2位  
埼玉県体操競技新人大会団体総合5位
  - ⑦ ソフトテニス部  
関東大会埼玉県予選会 女子個人戦の部・出場 女子団体戦の部・ベスト64  
新人大会埼玉県大会 女子個人戦の部・出場 女子団体戦の部・ベスト32
  - ⑧ チアダンス部  
全国高等学校ダンスドリル選手権大会2024 全国大会 第2位  
全日本チアダンス選手権大会 全国大会 第5位
- ・文化部
  - ① 吹奏楽部  
埼玉県吹奏楽コンクール 高等学校Aの部 銅賞

### (3) 中高連携の推進

#### 【令和7年度活動予定】

- ・地域連携・貢献、小中高連携という観点で、昨年度同様の取り組みを行っていく。

#### 【令和6年度活動実績】

- ・生徒会による高校生活紹介（本校へ来校またはZoomによる参加）2回実施
- ・管理職による進路ガイダンス 2回実施
- ・管理職による学校説明会 2回実施
- ・小学生対象学校体験会  
11月16日（土）実施。体操教室、理科実験、パソコン教室、英会話など高校で行われる授業等を提供した。
- ・中学校への出張授業、説明会 23回実施

1. 地域教育支援課 Tel : 049-224-6086

(1) 青少年教育

① ジュニアリーダースクール

【令和7年度事業予定】

- ・子ども会の基礎的な理論・活動展開の在り方・実技指導の方法等を継続的に学習することにより、子ども会ジュニアリーダーとして必要な知識、技能を身に付け、川越市ジュニアリーダースクラブの一員として活躍できる青少年を育成する。

【令和6年度事業実績】

- ・開催日 6月2日、6月30日、7月28日、8月25日、9月29日 受講者数 47人

② 育成者研修会

【令和7年度事業予定】

- ・子ども会育成者としての資質向上と単位子ども会活動の振興を図る。

【令和6年度事業実績】

- ・開催日 2月22日 参加者数 253人

③ 子ども会かるた大会

【令和7年度事業予定】

- ・子ども会員が一堂に集まり、「かわごえ郷土カルタ」を活用して「5つのめあて」をもとに競技を行い、交流を深める。なお、団体戦・個人戦ともに上位4チーム（人）は川越市代表として、彩の国21世紀郷土かるた県大会へ出場し、県内子ども会代表選手と競いあうとともに、交流を深める。

【令和6年度事業実績】

- ・開催日 11月10日 参加者数（選手数） 282人

④ 子ども会育成会補助金交付事業

【令和7年度事業予定】

- ・市内の子ども会育成団体の自主性を尊重しつつ相互の連絡協調を図り、その向上発展を期するため、川越市子ども会育成団体連絡協議会が行う事業に対して補助金を交付する。
- ・補助対象団体：川越市子ども会育成団体連絡協議会

【令和6年度事業実績】

- ・加盟団体数 24団体 会員数 22,327人

#### ⑤ 川越市校区子ども会育成団体事業補助金

##### 【令和7年度事業予定】

- ・子ども会、育成会会員の資質向上を図るため、校区子ども会育成団体が行う事業に対して補助金を交付する。
- ・補助対象団体：川越市校区子ども会育成団体

##### 【令和6年度事業実績】

- ・補助団体数 18団体 会員数 17,054人

## (2) 家庭教育

#### ① PTA運営講座

##### 【令和7年度事業予定】

- ・小、中学校PTA常置委員の研修を深めて、PTA活動の充実、推進を図り、各PTAの行う常置委員会活動の向上発展を期して指導者の養成を図る。
- ・令和7年度は開催中止

##### 【令和6年度事業実績】

- ・開催日 5月9日 参加者数 83人

#### ② PTA家庭教育学級の運営支援

##### 【令和7年度事業予定】

##### ○PTA家庭教育学級運営講座

- ・保護者自らが家庭教育の意義や役割を学習する講座を企画・運営し、その内容・知識を習得させることで、保護者の企画力及び家庭の教育力の向上を図る。

開催日 4月17日 参加者数 48人

##### ○PTA家庭教育学級講師謝金支援

- ・PTA家庭教育学級が充実したものとなるよう講師謝金を負担することで財政的支援を行う。

##### 【令和6年度事業実績】

##### ○PTA家庭教育学級運営講座

- ・開催日 4月19日 参加者数 64人

#### ③ 高等学校を知る会

##### 【令和7年度事業予定】

- ・川越市内高等学校等を招き、教育方針、教育課程、部活動及び学校生活の様子や卒業後の進路等について、川越市内小中学校の保護者に説明していただき、各高等学校の特色を情報提供する機会とする。

##### 【令和6年度事業実績】

- ・開催日 7月25日 参加者数 492人

④ P T A研究集会

【令和7年度事業予定】

- ・各学校、P T Aの活動の成果や諸問題について、川越市P T A連合会の活動目標・方針に基づき、自主的に研究討議しP T A活動の充実を図る。

【令和6年度事業実績】

- ・開催日 1月28日 参加者数 70人

⑤ P T A講演会

【令和7年度事業予定】

- ・児童生徒の健全な成長における家庭教育の役割と家庭での望ましい対応のあり方について理解を深める。

【令和6年度事業実績】

- ・開催日 12月4日 参加者数 143人

⑥ 親の学習講座

【令和7年度事業予定】

- ・多くの保護者が集まる効果的な機会を活用して「親が親として育ち、力をつけるための学習」を実施し、家庭の教育力の向上を図る。

【令和6年度事業実績】

- ・実施校数29校 参加者数 2,297人（市費講師未派遣校4校 参加者数276人を含む）

⑦ 幼・保・高家庭教育講座

【令和7年度事業予定】

- ・こどもの年齢に応じた子育て・しつけの方法についての講話や、親同士の意見交換など、保護者に家庭での教育を見直してもらうための学習情報・学習機会を提供し、保護者とこどもが共に育ち合う環境づくりを進める。

【令和6年度事業実績】

○川越市立川越高等学校

- ・実施日 5月22日
- ・内 容 「進路状況および進路対策について」
- ・参加者数 169人

○幼稚園・保育園

- ・実施幼稚園 無
- ・実施保育園 17園 参加者数 317人

#### ⑧ P T A 連合会補助金交付事業

##### 【令和7年度事業予定】

- ・川越市P T A連合会会員の家庭教育の充実への意識高揚を図るとともに、青少年の健全育成を図るため、連合会が行う事業に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。
- ・補助対象団体：川越市P T A連合会

##### 【令和6年度事業実績】

- ・加盟団体数 54団体 会員数 22,492家庭

#### (3) 川越市子どもサポート推進

##### 【令和7年度事業予定】

- ・こどもたちの豊かな人間性や社会性など「生きる力」を育むため、学校、家庭、地域及び社会教育施設が連携・協力し、人と人のネットワークを構築しながら、地域社会が一体となって、こどもたちのさまざまな活動を支援する。
- ・①川越市子どもサポート本部会議 ②各地区サポート委員会の活動（地域の特色を生かした事業・学校応援団事業等） ③子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」作品展 ④「学校・家庭・地域の連携」に関わる研修会 ⑤川越市子どもサポート新聞「ひと、ホット、ほっと！」の配布

##### 【令和6年度事業実績】

#### ①川越市子どもサポート本部会議

- ・子どもサポートに関する共通認識と情報交換、子どもサポートに関する総合的な啓発、各地区子どもサポート委員会の支援と調整、今後の学校・家庭・地域連携推進について等の協議を行った。
- ・開催日 5月17日、11月15日、2月21日  
開催回数 3回

#### ②各地区サポート委員会の活動（地域の特色を生かした事業・学校応援団事業）

- ・各地区サポート委員会数 14団体
- ・関係施設等 公民館 18館 図書館 4館 美術館 1館 博物館 1館  
中学校 22校 小学校 32校 その他 2校
- ・事業数 205回 延べ参加者数 10,131人

#### ③子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」作品展

- ・小学校低学年部門（小学校1年生～3年生）、小学校高学年部門（小学校4年生～6年生）、中学生部門（中学校1年生～3年生）で募集
- ・絵画、新聞の作品を募集
- ・出品数 小学校低学年の部245点、小学校高学年の部171点、中学生の部75点、計491点
- ・開催日 12月20日～12月22日
- ・表彰式 ○開催日 12月21日  
○内容 「小江戸見つけ隊」作品発表及び表彰  
○参加者数 86名

④「学校・家庭・地域の連携」に関わる研修会

- ・教職員と保護者・地域が共通理解することにより、学校・家庭・地域が連携し、地域ぐるみの教育が進められるよう、研修を行った。
- ・実施日 8月26日 14:00～16:30
- ・内容 ○「学校・家庭・地域の連携」に関わる研究委嘱報告  
○講演「学校と地域の連携・協働」～地域全体で子供を育てる～
- ・参加者数 72人（小学校 32人 中学校 18人 特別支援学校1人 市立高校1人  
子どもサポート委員 20人）

⑤川越市子どもサポート新聞「ひと、ホット、ほっと！」の配布

- ・各地区におけるサポート事業の取組の様子や本事業に係る会議や研修等の内容を、各小中学校、公民館、関係機関に配布し、子どもサポート事業の啓発に努めた。
- ・テーマ：「地域のひとの温かい（ホットな）心にふれ、こどもがほっとする地域学校協働活動を！」
- ・内容：7月、10月、12月、3月の年4回発行。  
テーマカラーのオレンジ色の用紙に印刷。

**（４）放課後子供教室推進**

①各放課後子供教室の実施

【令和7年度事業予定】

- ・放課後に、地域住民等の参画を得て、学習や体験・交流活動を通じ、こどもたちが地域の中で安全・安心に過ごす放課後子供教室について、地域の実情に合わせて推進する。

【令和6年度事業実績】

- ・実施校数 18校 延べ参加者数 4,637人

②「放課後子供教室」に関わる研修会

【令和7年度事業予定】

- ・各放課後子供教室の活動のより一層の充実を図るために、各放課後子供教室での情報共有や、他団体による活動の情報提供により、こどもたちの「生きる力」を伸ばす。
- ・活動の課題の解決のために、情報共有及びスタッフの交流場とする。

【令和6年度事業実績】

- ・実施日 7月29日 14:00～16:30
- ・内容 ○各放課後子供教室情報交換会  
○情報提供（日本漢字能力検定協会、介護老人保健施設「はつかり」、地域教育支援課）  
○活動体験会（川越市社会福祉協議会）
- ・参加者数 32人

#### (5) 人権教育

##### ①人権教育推進協議会

###### 【令和7年度事業予定】

- ・差別のない明るい地域社会づくりに寄与するための人権教育の振興を図る。

###### 【令和6年度事業実績】

- ・開催日 5月8日、7月31日、10月16日、2月19日 開催回数 4回

##### ②人権教育実践報告会

###### 【令和7年度事業予定】

- ・保育園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、公民館等の日頃の人権教育の実践報告に基づき意見交換を行い、人権教育の一層の充実に資する。

###### 【令和6年度事業実績】

- ・開催日 1月17日 会場 川越西文化会館 参加者数 124人

##### ③PTA・子ども会育成会人権啓発フィルム研修会

###### 【令和7年度事業予定】

- ・同和問題をはじめとするさまざまな人権問題について正しく理解するとともに、人権を尊重する教育の重要性について認識を深める。各PTA及び子ども会育成会における人権教育の推進に資する。

###### 【令和6年度事業実績】

- ・開催日 11月13日 会場 川越西文化会館 参加者数 81人

##### ④公民館における人権教育講座事業

###### 【令和7年度事業予定】

- ・人権についての正しい理解を深め、日常生活の中で人権を尊重した生き方ができるように、また、各種団体及び各家庭に一人ずつの人権問題解決のための指導者を育成する。

###### 【令和6年度事業実績】

- ・18公民館で実施 27講座 延べ参加者数 1,123人

##### ⑤小堤集会所事業

###### 【令和7年度事業予定】

- ・集会所周辺住民の自主的組織的教育活動を助長し、教育・文化水準の向上を図る。
- ・集会所の利用を通して、集会所周辺住民の人権問題に対する正しい理解と人権意識の高揚を図る。
- ・地域住民相互の交流を通して、よりよい人間関係を醸成する。

###### 【令和6年度事業実績】

- ・指導者養成講座 4回
- ・フレンドスクール 3回
- ・楽習教室 3回
- ・成人・高齢者講座 5回
- ・カラオケ教室 10回
- ・習字教室 24回

**⑥小堤集会所ふれあいまつり**

**【令和7年度事業予定】**

- ・集会所事業における各教室・講座で得られた学習成果を互いに発表し合い、広く大勢の人に集会所事業への関心を持っていただくとともに、相集い、相和して楽しいひとときを持ち、ふれあいの輪を広げていく。

**【令和6年度事業実績】**

- ・開催日 11月10日 会場 小堤集会所 参加者数 128人

**⑦人権教育推進事業委嘱**

**【令和7年度事業予定】**

- ・公民館、学校、当該PTAを一単位として公民館区全体で人権教育に取り組むように、毎年公民館3～5館と学校10～12校を指定し、市内全域に順次委嘱する。

**【令和6年度事業実績】**

- ・(小学校) 新宿、大塚、泉、南古谷、牛子、福原
- ・(中学校) 野田、城南、南古谷、福原
- ・(公民館) 南、南古谷、福原

**⑧啓発資料作成委員会**

**【令和7年度事業予定】**

- ・人権教育啓発資料の充実を図り、資料活用による人権教育啓発活動の推進に寄与する。

**【令和6年度事業実績】**

- ・開催日 5月14日、7月30日、8月20日、10月2日、1月29日
- 開催回数 5回

**⑨人権作文・標語・絵画公募事業**

**【令和7年度事業予定】**

- ・人権作品(作文・標語・絵画)の制作への取組を通して、児童生徒の人権への関心を高め、自らの生き方を考えさせる。

**【令和6年度事業実績】**

- ・応募作品数 人権作文 226点 人権標語 130点 人権絵画 322点

**⑩人権作品集「あけぼの」作成事業**

**【令和7年度事業予定】**

- ・こどもたちから寄せられた人権作品(作文・標語・絵画)を広く紹介し、より多くの人の人権意識の高揚を図る。

**【令和6年度事業実績】**

- ・発行部数 2,600部 配布対象 市立各学校、保育園、公民館等

#### ⑪人権カレンダー作成事業

##### 【令和7年度事業予定】

- ・しおり形式のカレンダーに児童生徒の人権標語と絵画を掲載し、全保護者及び市内公共施設での希望配布を通して、市民の人権意識の高揚を図る。

##### 【令和6年度事業実績】

- ・発行部数 30,000部 配布対象 市立各学校、保育園保護者、各公共施設

#### ⑫「いのち・こころを大切にする絵画展」開催

##### 【令和7年度事業予定】

- ・こどもたちから寄せられた人権絵画を広く紹介し、より多くの人の人権意識の高揚を図る。

##### 【令和6年度事業実績】

- ・開催日 11月29日～12月1日 会場 川越市立美術館
- ・参観者数 597人（3日間）

### （6）公民館建設

#### ①（仮称）西公民館建設推進

##### 【令和7年度事業予定】

- ・（仮称）西公民館建設に係る調査研究。

### （7）その他の事業

#### ① 社会教育委員協議会

##### 【令和7年度事業予定】

- ・社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問の対応や必要な研究調査を行うため、定時又は臨時に開く会議であり、定例会を年6回程度予定している。

##### 【令和6年度事業実績】

- ・開催日 5月20日、7月17日、10月3日、11月15日、2月3日、3月28日
- 開催回数 6回

#### ② 障害者対応事業研修会

##### 【令和7年度事業予定】

- ・社会教育に携わる市職員を対象に、障害者に対応できる事業を実施するにあたり、障害者を理解するための研修会を開催し、障害者が広く参加することのできる事業の充実を図る。

##### 【令和6年度事業実績】

- ・開催日 1月23日 受講者数 20人

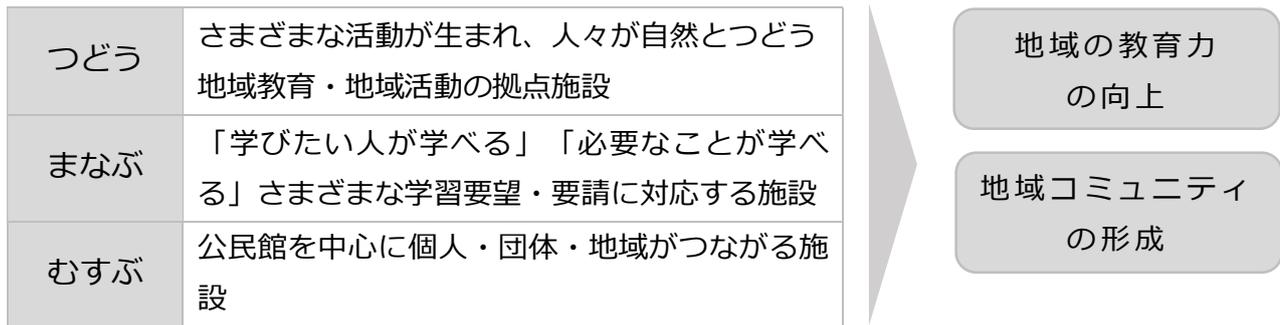
2. 公民館【中央公民館】Tel : 049-222-1394

令和7年度 川越市公民館運営方針

川越市公民館の目指す姿

公民館の基本的な機能である「つどう」「まなぶ」「むすぶ」ための取組を推進しながら、地域における身近な学習施設として、誰もが気軽に利用できる施設運営に努める。

また、生涯の各時期における課題や現代的・社会的課題の学習機会の提供をはじめ、市民の学習活動を支援するとともに、学びを通じた人づくり・地域づくりによる地域の教育力の向上と地域コミュニティの形成を目指す。



基本方針

1 多様な学習機会の提供

市民の学習要望・社会の学習要請に応じた多種多様な事業を実施するとともに、広報活動等による学習情報の提供の充実にも努める。

【主な取組】

(1) ライフステージに応じた学習機会及び現代的・社会的課題に対応した学習機会の充実

- ・市民が社会の変化に対応して豊かな人生を送ることができるよう、児童期から高齢期まで生涯の各時期における課題や、人権・環境・情報化・防災・国際化といった現代的・社会的課題に対応した学習機会の充実を図る。

(2) 幅広い関係機関等と連携した多様な学習機会の提供

- ・多種多様な事業を効率的かつ効果的に実施するため、関係行政機関や社会教育関係団体、NPOを始めとした市民活動団体等と連携し、多様な学習機会の提供に努める。

(3) 学習情報の提供の充実

- ・多様化する市民の学習ニーズに応えるため、自主事業に限らず、幅広い学習情報及び地域情報の収集・提供に努める。また、公民館だよりや情報コーナーに加え、ホームページなどのインターネットを活用した情報発信による広報活動の充実にも努める。

## 2 地域の教育力の向上・地域コミュニティの形成

公民館活動を通じて、住民の地域に対する愛着を育み、各種事業への支援等を通じて、地域の担い手となる住民や団体の育成を図る。

### 【主な取組】

#### (1) 市民の自主的な活動の支援

- ・登録グループ公開講座や公民館まつり等、公民館で活動する団体が学習や活動の成果を地域へと広げていく地域貢献活動を支援する。
- ・公民館活動の活性化を図るため、公民館で活動する団体の運営、活動にかかる助言や支援を行う。あわせて、市民の生涯学習や社会教育活動などの相談業務にも努める。

#### (2) 市民センターと連携した地域づくり

- ・市民部との共通した目標である地域づくりについて、市民センター併設公民館における取組をより一層推進させるため、一部の社会教育事業において単独公民館による出前講座を展開するなど役割の明確化を図る。
- ・川越の自然・歴史・伝統・文化などを学ぶ地域学習や地域で生じている課題を題材とした事業を実施することで、地域に対する関心を高め、住民が自らも当事者としてよりよい地域づくりに取り組もうとする意識の醸成を図る。
- ・地域の各種団体や関係機関等と連携し、地区体育祭や文化祭などの地域で行なわれる行事等の取組を支援する。あわせて、地域社会をつなぐコーディネーターの役割を果たしながら、地域で活動する多様な団体・機関の関係形成を図る。

## 3 公民館の運営体制・施設設備の整備・充実

身近な学習施設・地域活動の拠点としての機能を発揮するための取組を行う。

### 【主な取組】

#### (1) 市民ニーズに即した施設運営

- ・公民館運営協力委員制度等を活用し、市民の意見の収集、事業評価を実施するなど、市民ニーズに即した事業企画・施設運営に努める。

#### (2) 公民館職員研修の実施

- ・公民館職員としての資質をより一層高めるため、公民館職員研修を実施し、社会教育等に関する知識の習得及び事業の企画立案能力等の向上を図る。

#### (3) 施設設備の整備・充実

- ・公民館事業や団体活動等で市民が安全に学習・交流活動を行えるよう、施設の計画的な修繕・改修工事の実施及び設備・備品の充実に努める。

市内公民館（18館1分館1分室）

（令和7年4月1日現在）

施設名	所在地	電話	ファクス	建築年度
中央公民館	三久保町18-3	222-1394	226-2006	昭和44
中央公民館分室(※1)	六軒町2-15-1	-	-	昭和14（移築）
さわやか活動館	的場2649-1	237-4890	237-4891	平成12（改築）
南公民館	新宿町1-17-17	243-0038	240-1968	平成26
北公民館	氷川町107	222-1400	229-1210	平成3
芳野公民館	北田島119-2	222-1873	229-1211	昭和44
古谷公民館	古谷上3830-2	235-1834	230-1020	昭和45
南古谷公民館	今泉371-1	235-1519	230-1021	昭和51
高階公民館	藤間27-1	242-6064	240-1751	平成19
高階南公民館	藤原町23-7	245-3581	240-1752	昭和55
福原公民館	今福481-3	242-5005	240-1753	昭和53
大東公民館	豊田本5-16-1	243-0022	240-1754	平成26
大東南公民館	南台3-4-3	242-0498	240-1755	昭和59
霞ヶ関公民館	笠幡177-1	231-1009	239-1086	昭和51
霞ヶ関西公民館	笠幡3001-12	227-6551	227-6710	平成30
霞ヶ関北公民館	的場北1-18-6	231-4455	239-1087	昭和49
伊勢原公民館	伊勢原町5-1-1	237-5676	237-5677	平成13
川鶴公民館	川鶴2-8-3	233-9306	239-1088	昭和63
名細公民館	小堤662-1	231-0001	239-1166	平成21
山田公民館	山田161-7	224-4194	229-1212	昭和46

公民館利用状況及び事業実施状況（令和6年度）

公民館利用状況（令和6年度）

	貸館	
	件数	人数
中央	4,376	52,039
分室	-	-
さわやか	2,489	29,617
南	4,898	73,847
北	2,139	28,395
芳野	697	9,746
古谷	671	13,345
南古谷	1,491	30,095
高階	4,364	86,865
高階南	2,739	49,571
福原	1,113	27,846
大東	3,253	58,076
大東南	2,173	40,842
霞ヶ関	1,534	28,637
霞ヶ関西	873	13,640
霞ヶ関北	2,491	34,985
伊勢原	2,903	40,456
川鶴	1,879	33,088
名細	3,352	55,828
山田	1,086	11,401
霞ヶ関北小特別教室	810	15,960
総計	45,331	734,279

公民館事業実施状況（令和6年度）

	学級・講座等										団体活動支援等 支援 団体数
	実施事業数		対象別内訳								
			青少年		子育て		高齢者		成人等一般		
事業数	延人数	事業数	延人数	事業数	延人数	事業数	延人数	事業数	延人数		
中央	27	4,230	6	395	5	345	3	1,892	13	1,598	2
分室	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
さわやか	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	41	2,286	7	123	19	578	2	337	13	1,248	2
北	26	2,142	7	249	4	238	2	706	13	949	2
芳野	3	226	0	0	1	140	1	65	1	21	5
古谷	6	270	1	38	1	108	1	66	3	58	4
南古谷	15	1,152	0	0	3	453	3	146	9	553	5
高階	8	933	2	161	2	344	1	127	3	301	3
高階南	31	2,000	8	308	9	742	3	502	11	448	2
福原	4	188	1	12	1	44	1	119	1	13	7
大東	13	3,231	3	1,533	0	0	1	175	9	1,523	6
大東南	35	2,734	11	456	6	309	3	895	15	1,074	1
霞ヶ関	5	338	0	0	1	131	1	88	3	119	6
霞ヶ関西	30	1,932	15	795	5	217	2	538	8	382	2
霞ヶ関北	9	796	0	0	1	168	3	135	5	493	4
伊勢原	22	2,041	7	739	3	205	2	625	10	472	2
川鶴	5	534	0	0	1	197	1	179	3	158	4
名細	6	584	0	0	2	138	1	52	3	394	5
山田	5	428	2	286	1	56	1	73	1	13	6
霞ヶ関北小特別教室	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総計	291	26,045	70	5,095	65	4,413	32	6,720	124	9,817	68

※1 平成31年4月1日から中央公民館分室は老朽化等のため貸出停止。

※2 支援団体数は、登録グループ、青少年を育てる地区会議、子どもサポート委員会、地域会議など。

3. 図書館【中央図書館】Tel : 049-222-0559

施設名	所在地	電話	ファクス	建築年度
中央図書館	三久保町2-9	222-0559	224-7822	昭和59年
視聴覚ライブラリー	同上	同上	同上	同上
西図書館	伊勢原町5-1-1	237-5660	237-5661	平成13年
川越駅東口図書館	菅原町23-10	228-7712	228-7713	平成13年
高階図書館	藤間27-1	238-7550	238-7551	平成19年

(1) 図書館利用者の利便性向上の推進

【令和7年度事業予定】

- ・中央図書館の外部改修工事を実施する。
- ・中央図書館の直流電源装置等改修工事を実施する。

【令和6年度事業実績】

- ・西図書館の会議室系統ほか冷暖房設備改修工事を実施した。
- ・川越駅東口図書館（クラッセ川越）の照明器具等改修工事（LED化及び盲導鈴改修）を実施した。

(2) 図書館資料の収集・整備

【令和7年度事業予定】

- ・利用者のニーズに応じた資料収集に努める。
- ・地域資料の整備をする。

【令和6年度事業実績】

蔵書の状況

(冊)

中央図書館	一般図書	325,695	西図書館	一般図書	129,823
	児童図書	128,788		児童図書	47,719
	郷土資料	30,178		A V 資料	9,732
	近世史料	111		障害資料	1,440
	和書	10,041	川越駅東口図書館	一般図書	38,641
	貴重図書	208		児童図書	25,486
	その他	48		A V 資料	7,168
	障害資料	290		障害資料	142
	A V 資料	6,875	高階図書館	一般図書	80,461
	マイクロフィルム	1,801		児童図書	30,247
		A V 資料		8,980	
合計				障害資料	1,989
					885,863

図書館資料の利用状況（開館日数・入館者数・利用者数・貸出冊数）

内容 施設名	開館 日数 (日)	入館者数 (人)	利用者数 (人)	資料貸出冊数 (冊)						
				一般 図書	児童 図書	郷土 資料	障害 資料	雑誌	AV 資料	計
中央図書館	291	193,427	201,112	268,357	185,595	51	186	24,619	11,659	490,467
西図書館	293	191,937	96,578	205,280	108,167	1	189	18,976	13,808	346,421
川越駅東口図書館	289	197,716	81,468	131,059	59,338	0	46	13,309	9,377	213,129
高階図書館	296	186,490	79,910	145,699	100,033	0	2,711	16,283	25,568	290,294
計		769,570	459,068	750,395	453,133	52	3,132	73,187	60,412	1,340,311

（３）サービス内容の充実

【令和7年度事業予定】

- ・レファレンスサービス、乳幼児・児童サービス、障害者サービスの充実を図る。
- ・各館の事業の取組により、サービス内容の充実を図る。

【令和6年度事業実績】

レファレンス件数

内容 方法	調査相談 (件)	所蔵調査 (件)	計
口頭	160	246	406
電話	64	760	824
文書	5	0	5
電子申請	28	5,708	5,736
計	257	6,714	6,971

児童向け事業実施状況

内容 施設名	事業数 (件)	延べ参加者数 (人)
中央図書館	21	2,749
西図書館	20	1,389
川越駅東口図書館	19	1,741
高階図書館	12	979
計	72	6,858

※中央図書館参考調査カウンター調べ

資料複写状況

内容 施設名	図書館所蔵資料		国立国会図書館デジタルコレクション 図書館送信資料		有料データベース	
	利用件数 (件)	複写枚数 (枚)	利用件数 (件)	複写枚数 (枚)	利用件数 (件)	複写枚数 (枚)
中央図書館	1,164	11,414	13	208	10	28
西図書館	533	1,970	3	49	1	3
川越駅東口図書館	306	1,389	2	-	3	43
高階図書館	437	1,840	1	4	1	1
合計	2,440	16,613	19	261	15	75

※有料データベースは、官報(中央のみ)・朝日新聞クロスサーチによるもの。

※国立国会図書館デジタルコレクションは、川越駅東口図書館は閲覧のみ可能。

### Ⅲ 社会教育 図書館

#### 障害者サービスの状況

施設名	録音図書作成 (タイトル)		録音図書貸出 (タイトル)		点字図書貸出 (タイトル)	対面朗読		テキスト 資料作成 サービス (タイト ル)
	川越市立図 書館所蔵資 料	プライベ ート資料	川越市立図 書館利用者 への貸出	他施設(点字 図書館等)へ の貸出	川越市立図 書館利用者 への貸出	延べ利用 者数(人)	時間数 (h)	
中央図書館	-	4	270	28	0	1	1.5	0
西図書館	3	0	28	-	32	7	40	1
川越駅東口図書館	-	0	219	-	0	82	163	0
高階図書館	-	0	182	120	0	0	0	0
合計	3	4	699	148	32	90	204.5	1

※録音図書はテープ、アクセシブルな情報システム(DAISY)の総計。

#### 【各館の主な事業の取組】

##### (1)中央図書館

- ・令和5年度に発足した川越紙芝居(こえど座)と共催で、一般向けに講座等を行った。また、川越市提案型協働事業「ほしおさなえの世界をめぐるスタンプラリー」に合わせて資料展示などを行ったほか、「郷土資料解題講座」を開催し、『扇河岸記』の抄読を行った。
- ・包括連携協定の一事業として、明治安田生命保険相互会社主催イベントに「こどもシゴト博2025 in川越 図書館のシゴトを体験してみよう」を出展し、図書館資料を使用した簡単な工作や、本の修理体験を行った。

##### (2)西図書館

- ・一般向けに「おとなのためのブックトーク」、「バリアフリー映画会」を開催した。また、「年末特別企画!図書館職員おすすめコーナー」としておすすめの資料を展示した。
- ・児童向けに「夏休み工作教室」、「夏休み子ども点字教室」、「ぬいぐるみおとまり会」のほか、体験型事業として「図書館お仕事体験」や、定例や季節ごとにおはなし会を行った。

##### (3)川越駅東口図書館

- ・一般向けに、当館で初めての「大人のためのおはなし会」や、「認知症にやさしい本棚コーナー」としてクイズ形式の展示などを行った。
- ・児童向けに「図書館で謎解き」や「としょかんおしごとたいけん」のほか、4言語による「多言語おはなし会」などを行った。
- ・中高校生向け事業として、「私の本棚へようこそ」では高校生自作のPOPとおすすめの本の展示を行った。

##### (4)高階図書館

- ・一般向けに「バリアフリー映画会」、「大人のためのおはなし会」を実施した。また、お正月休みに本を読んでもらうため、例年と異なる年末に「としょかん福袋」を実施した。
- ・児童向けに「夏休み工作教室」、「科学あそび」などのほか、定例や季節ごとのスペシャルおはなし会を行った。
- ・公民館の「子育てサロン」や「赤ちゃん広場」などに講師を派遣し、子育て支援事業に協力した。

#### (4) 地域文化創造の推進

##### 【令和7年度事業予定】

- ・郷土資料展示
- ・郷土資料解題講座の開催
- ・デジタルアーカイブ(郷土資料)の充実

【令和6年度事業実績】

事業名	開催日	参加者人数	内容
郷土資料展示	通年	—	展示コーナーに、主に貴重書庫の郷土資料を展示。テーマを決め、解説を加えることなどにより、郷土資料をわかりやすく紹介。
郷土資料解題講座	9/29	85人	「『扇河岸記』を読み解く」 講師：山野清二郎氏（埼玉大学名誉教授）
デジタルアーカイブ（郷土資料）の充実	通年	—	当館所蔵の資料をデジタル化し、図書館ホームページ上（デジタルアーカイブ）で公開。 コンテンツ数は3点追加し27点とした。

（5）視聴覚ライブラリーの整備、充実

【令和7年度事業予定】

- ・映画会の開催
- ・16ミリフィルム等、所有機材の貸出（団体向け）

【令和6年度事業実績】

事業

事業名	開催日及び開催回数	参加者	内容
土曜映画会	第4土曜日（11回）	579人	「私の頭の中の消しゴム」「おくりびと」など
(内)バリアフリー上映	6/22, 11/23, 12/28, 1/25(4回)	214人	「赤毛のアン」「キネマの神様」など
こども映画会	第2土曜日（11回）	285人	「エリックカール・コレクション」「ダンボ」など
平和映画会	8/10（1回）	22人	「爆心長崎の空」

利用状況

種類	貸出数(点)
教材	158
(うち人権)	(34)
16ミリ映写機	14
スライド映写機	0
OHP・OHC	0
DVDデッキ	14
テレビ	0
プロジェクター	33
スクリーン	13
その他	79
合計	311

利用団体	機材貸出数(回)	教材貸出数(回)	教材鑑賞人数(人)
幼稚園・保育園	27	50	2,221
小学校・学童保育	0	19	381
中学校	0	10	882
高等学校・他学校	4	0	0
公民館	53	54	800
P T A	0	0	0
子ども会	5	4	49
サークル	0	0	0
公共機関	43	11	314
その他	21	10	186
合計	153	158	4,833

### Ⅲ 社会教育 博物館

#### 4. 博物館 Tel : 049-222-5399

##### 【開館時間】

午前9時から午後5時まで  
(入館は午後4時30分まで)

##### 【休館日】

月曜日 (休日の場合は翌日)  
第4金曜日 (休日を除く)  
12月29日～1月3日  
臨時休館あり (館内消毒)



施設名	所在地	電話	ファクス	建築年度
博物館	郭町2-30-1	222-5399	222-5396	平成元年

#### 博物館・川越城本丸御殿・蔵造り資料館入館者数 (令和6年度)

施設名	月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
		博物館	有料	2,253	3,129	1,993	1,905	2,684	2,914	2,807	2,546	1,682	2,011	
	無料	840	2,733	3,084	2,635	1,514	4,466	6,374	6,594	3,515	3,722	4,349	1,035	40,861
	計	3,093	5,862	5,077	4,540	4,198	7,380	9,181	9,140	5,197	5,733	6,971	3,586	69,958
川越城 本丸 御殿	有料	8,418	11,454	7,161	4,263	5,275	6,576	8,407	8,550	4,716	5,727	6,550	7,379	84,476
	無料	1,115	2,552	1,916	1,887	1,095	2,333	3,821	4,885	2,750	1,904	1,584	1,105	26,947
	計	9,533	14,006	9,077	6,150	6,370	8,909	12,228	13,435	7,466	7,631	8,134	8,484	111,423
蔵造り 資料館	有料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※蔵造り資料館は、耐震化工事のため平成29年度から休館。

#### (1) 資料の収集、調査・研究

##### 【令和7年度事業予定】

・川越の歴史と文化にかかわる郷土資料の収集に努めるとともに、その保存と活用を図る。

##### 【令和6年度事業実績】

・寄贈資料995点、購入資料3点を新たに収集した。

## (2) 資料の保存、管理

### 【令和7年度事業予定】

- ・良好な保存環境の維持に努め、収集資料の保存の万全を図るため、収蔵庫の密閉燻蒸を行う。
- ・収蔵スペースの適切な活用を図り、将来的な収蔵システムの在り方を検討する。
- ・資料整理計画に則り、寄託資料の整理を実施する。

### 【令和6年度事業実績】

- ・例年どおり館内消毒を実施した。
- ・資料整理計画に従い4,045点の寄託資料を整理し、1件(133点)の寄託資料が寄贈された。

## (3) 展示事業

### 【令和7年度事業予定】

- ・常設展示では、川越の歴史を理解しやすく、親しみやすい展示にするとともに、市民の要望に添った企画展等を行う。

名 称	開催期間
第52回企画展「川越の地口行灯ー一力齋とうろう絵の世界ふたたびー」	令和7年 7月19日 ～ 9月28日
令和7年度「埼玉県名刀展」	令和7年10月25日 ～ 11月16日
第33回「むかしの勉強・むかしの遊び」展	令和7年12月20日 ～ 令和8年3月1日
第33回収蔵品展「石でつくった！」（仮題）	令和8年 3月21日 ～ 5月10日

### 【令和6年度事業実績】

- ・展示会開催回数 5回 会期中の入館者数 44,871人

## (4) 教育普及事業

### 【令和7年度事業予定】

- ・市民の要望に添った各種講座・教室を開催するとともに、学校教育・社会教育への協力援助を行う。

講座名	開催日	講座名	開催日
博物館歴史講座	① 令和7年 8月31日 ② 令和7年 9月 7日 ③ 令和8年 2月15日 ④ 令和8年 2月22日 ⑤ 令和8年 3月 8日	古文書講座	① 令和7年 8月24日 ② 令和7年 9月21日 ③ 令和7年 9月28日 ④ 令和7年10月 5日 ⑤ 令和7年10月12日 ⑥ 令和7年10月26日 ⑦ 令和7年11月 9日
野外博物館教室	令和8年 2月11日	こども体験教室	月1回程度土曜日を中心に実施
大人体験教室	① 令和7年 5月11日 ② 令和7年 9月 6日 ③ 令和7年11月22日 ④ 令和8年 1月31日	夏休み特別企画	① 令和7年 7月26日 ② 令和7年 8月 7日
民俗芸能実演	令和7年11月 3日	講演会	令和7年12月 7日

### Ⅲ 社会教育 博物館

#### 【令和6年度事業実績】

・各種講座開催回数 34回 各種講座参加人数 1,258人

#### 幼・小・中・特別支援学校・高校・大学の利用状況（令和6年度）

令和5年度 項 目		博物館		川越城本丸御殿		蔵造り資料館	
		園・学校 数	利用者数	園・学校 数	利用者数	園・学校 数	利用者数
幼稚園	川越市内	0	0	1	33	0	0
	埼玉県内	0	0	0	0	0	0
	埼玉県外	0	0	0	0	0	0
	合 計	0	0	1	33	0	0
小学校	川越市内	74	7,041	11	580	0	0
	埼玉県内	85	5,659	25	1,535	0	0
	埼玉県外	3	140	3	146	0	0
	合 計	162	12,840	39	2,261	0	0
中学校	川越市内	15	1,315	10	1,103	0	0
	埼玉県内	63	5,640	60	5,361	0	0
	埼玉県外	73	6,857	70	6,672	0	0
	合 計	151	13,812	140	13,136	0	0
特別支援学校等	川越市内	3	57	3	60	0	0
	埼玉県内	10	129	5	53	0	0
	埼玉県外	3	86	2	79	0	0
	合 計	16	272	10	192	0	0
高校	川越市内	0	0	0	0	0	0
	埼玉県内	1	25	1	25	0	0
	埼玉県外	0	0	0	0	0	0
	合 計	1	25	1	25	0	0
大学	川越市内	3	211	1	26	0	0
	埼玉県内	2	25	0	0	0	0
	埼玉県外	2	72	0	0	0	0
	合 計	7	308	1	26	0	0
総 数		337	27,257	192	15,673	0	0

※蔵造り資料館は、耐震化工事のため平成29年度から休館。

(5) 蔵造り資料館耐震化事業

【令和7年度事業予定】

- ・店蔵耐震化工事の継続実施（令和8年度終了予定）

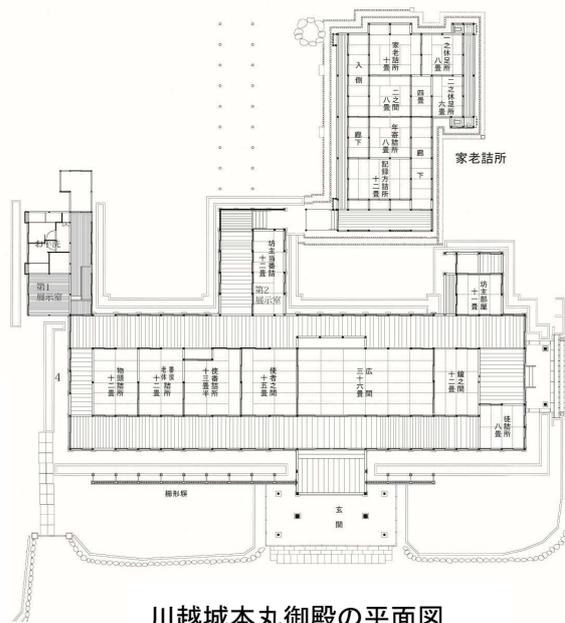
【令和6年度事業実績】

- ・店蔵耐震化工事の実施

川越城本丸御殿概要



所在地…郭町2-13-1  
 敷地面積…2,178 m<sup>2</sup>  
 延床面積…802.06 m<sup>2</sup>  
 構造…木造平屋建  
 建築年度…嘉永元年（1848年）  
 展示資料…第1展示室は川越城本丸御殿保存修理工事に関する資料  
 第2展示室は川越城の歴史に関する資料

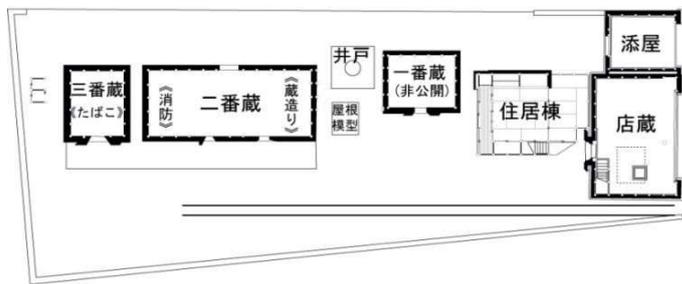


川越城本丸御殿の平面図

蔵造り資料館概要



所在地…幸町7-9  
 敷地面積…674.19 m<sup>2</sup>  
 延床面積…322.57 m<sup>2</sup>  
 構造…土蔵造2階建  
 建築年度…明治26年（1893年）  
 展示資料…二番蔵は蔵造りと消防に関する資料  
 三番蔵はたばこ卸商「万文」ゆかりの資料



蔵造り資料館の平面図



学童保育

- ・昼間保護者のいない家庭の児童について、安全等を確保するとともに遊びを通じた自主性・社会性・創造性の向上を図るため、市立32小学校内に学童保育室を開設して放課後の生活と遊びの場を提供し、心の豊かさを育てる保育の充実に努めている。

(令和7年4月1日現在)

保育室名	設置年度	所在地	電話	支援単位数	在籍人数
川越第一	昭和55	郭町1-21	224-4134	3	149
川越	昭和54	郭町1-1-1	224-4755	2	116
中央	昭和54	中原町1-25	224-3999	2	131
仙波	昭和54	富士見町4-1	222-4877	4	186
武蔵野	昭和56	むさし野14-1	242-6132	4	156
新宿	昭和57	新宿町6-9-1	242-6129	2	126
大塚	昭和49	大塚2-10-1	245-2552	3	132
泉	昭和56	小室463	245-7232	3	142
月越	昭和45	月吉町51	224-6656	2	109
今成	昭和53	今成2-42-1	225-3747	2	98
芳野	平成6	鴨田331	224-7976	1	49
古谷	昭和55	古谷上5465	235-4725	2	98
南古谷	昭和54	木野目1451	235-1863	4	195
牛子	昭和51	牛子418	246-0741	3	106
高階	昭和54	砂新田58	244-6753	4	208
高階南	昭和49	諏訪町12-3	244-4667	2	110
高階北	昭和50	砂新田1-16-1	245-3906	3	146
高階西	昭和54	藤間1102	244-6752	3	133
寺尾	昭和52	寺尾979-2	246-0740	2	97
福原	昭和58	今福508	246-0036	4	123
大東東	昭和52	豊田本4-16-1	244-9783	2	125
大東西	昭和50	山城32-5	246-8780	3	119
霞ヶ関	昭和54	笠幡177	232-1328	3	151
霞ヶ関南	昭和50	かすみ野1-1-4	232-7070	1	51
霞ヶ関北	昭和48	伊勢原町5-1-1	232-5253	2	108
霞ヶ関東	昭和53	的場2735-2	232-7959	2	74
霞ヶ関西	昭和52	笠幡3971-4	232-5508	3	107
川越西	昭和59	川鶴1-5	232-5601	2	102
名細	昭和51	小堤214	232-4519	3	146
上戸	昭和51	上戸390-1	232-4518	3	126
広谷	昭和56	下広谷558-1	233-4790	2	86
山田	昭和54	山田167	222-4151	4	180
計				85	3,985

## 1. 文化財保護課 Tel : 049-224-6097

## (1) 文化財の保護と活用

## ①指定文化財補助事業

## 【令和7年度事業予定】

・川越市には、国・県・市指定文化財等が264件あり、これらの保存を目的に補助金を交付する。

## 【令和6年度事業実績】

・無形民俗文化財の後継者養成等	17件	・建造物等の防災設備保守等	10件
・有形文化財・民俗文化財の保存修理	14件	・史跡・天然記念物の保存等	11件
・団体の育成	2件		

## ②新指定文化財

## 【令和7年度事業予定】

・指定文化財の悉皆調査を行い、保存と活用に努める。また、各種未指定の文化財調査を進め、価値の高い文化財の発見に努める。

## 【令和6年度事業実績】

・新たに指定となった文化財はなかったが、指定文化財の現況について悉皆調査を実施した。

## ③文化財防火訓練

## 【令和7年度事業予定】

・毎年1月26日は、「文化財防火デー」となっている。これは昭和24年の法隆寺金堂壁画の焼失を機に定められた日で、文化財を火災や震災等の災害から守ることを目的としている。川越市でも、この日に合わせて文化財防火訓練を行い、文化財保護の意識の高揚を図っており、喜多院東照宮・日枝神社を会場として川越地区消防組合等と共催で、防火訓練を実施する予定である。

## 【令和6年度事業実績】

第67回川越市文化財防火デー

・実施日 1月22日 ・出動消防車両10台（梯子車・科学車・ポンプ車など）  
・参加者数 107人

## ④川越市文化財保存活用地域計画の策定事業

## 【令和7年度事業予定】

・令和5年度に文化庁から認定された川越市文化財保存活用地域計画について周知に努め、その計画を推進する。

## 【令和6年度事業実績】

・行政文書と石造物の調査を実施した。また、計画に基づく講座を、令和7年1月～2月に高階公民館、同年3月に名細公民館にて実施した。

⑤埋蔵文化財

【令和7年度事業予定】

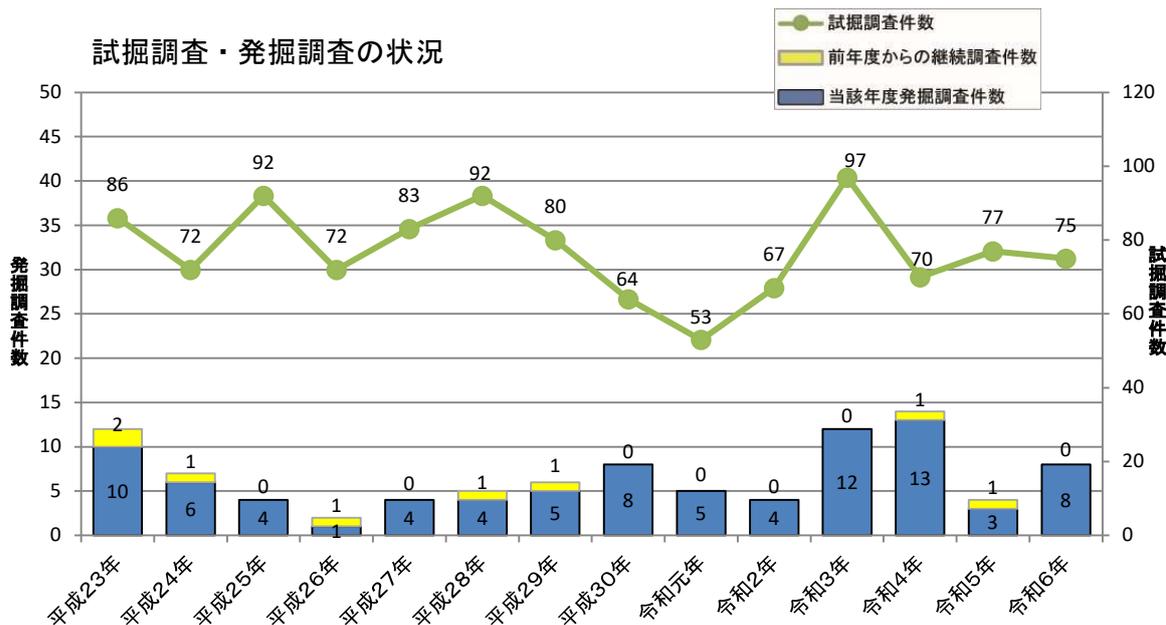
- ・川越市内では、現在345か所の埋蔵文化財包蔵地が確認されている。これらは、国・県の指導のもと、詳細な分布調査を行い設定されたものである。こうした埋蔵文化財包蔵地の範囲内で土木工事を行う場合は、工事に先立って埋蔵文化財の存否を確認する試掘調査が必要である。試掘調査により、埋蔵文化財の存在が確認された場合、開発者との間で遺構の保存について協議し、どうしても破壊を免れないものについては、遺跡の姿を記録保存し後世に伝えるため発掘調査を実施する。

【令和6年度事業実績】

75件の試掘調査及び8件の発掘調査を実施した。以下にその成果の一部を紹介する。

- ・龍光遺跡（大字上戸）第17次調査では、中世と思われる掘立柱建物1棟と土坑5基、ピット15基程度を検出した。
- ・川越城跡（郭町）第51次調査では、近世の蔵と思われる建物基礎を検出した。
- ・川越城跡（郭町）第52次調査では、造成面を検出した。
- ・西中原1号墳（南大塚1丁目）第2次調査では、古墳時代終末期の円墳を調査し、横穴式石室と周溝を検出した。

以上のように、地域の歴史を物語る多くの遺構・遺物が出土している。



⑥ 関係団体との連携

【令和7年度事業予定】

- ・文化財の保護・普及を目的に活動している文化財保護団体である川越市文化財保護協会と川越氷川祭の山車行事保存会を対象に、事業の実施や運営に対して援助を行う。

【令和6年度事業実績】

- ・川越市文化財保護協会実施事業の文化財見学会（4回）、歴史講演会（3回）、会報の発行等の事務援助を行った。川越氷川祭の山車行事保存会の総会（1回）、会議を3回、研修会を1回、開催し、事務援助を行った。

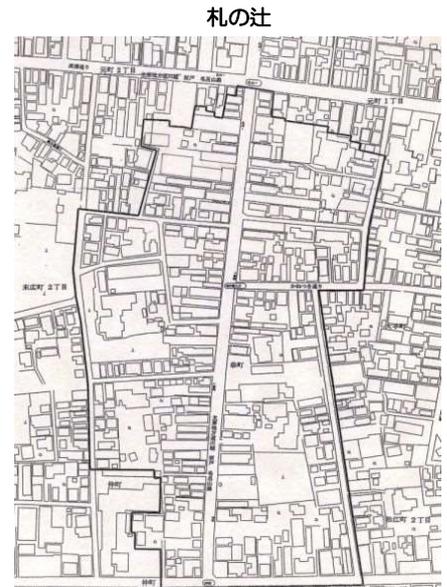
伝統的建造物群保存地区

川越市川越伝統的建造物群保存地区は、昭和50年の保存対策調査の後、長年にわたるまちづくりの取組を経て、平成11年4月に都市計画決定を行い、同年12月に国から重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けた。地区の範囲は札の辻から仲町交差点までの南北約430m、東西約200m、面積約7.8haである。

地区内には、重要文化財大沢家住宅をはじめとする蔵造り商家や本市のシンボリック的存在である「時の鐘」のほか、近代洋風建築や看板建築など、江戸時代以降の各時代の特徴を表す様々な建築様式が伝えられている。これらは、我が国の都市建築の発展をうかがわせる貴重な町並みを構成している。

なお、市民が主体的にまちづくりに取り組んでいることも高い評価を得ている。

令和6年度において、伝統的建造物の特定物件の合計は136件である。また、保存事業として、伝統的建造物の修理5件、応急修理4件、景観事業1件、合計10件の補助事業を行った。伝統的建造物群保存地区内及びその付辺には、簡易型屋外消火栓等の防災設備が設置され、放水訓練を含む自治会主催の防災訓練を毎年実施している。令和6年度は、川越まつり会館において、防災士による講話等の防災訓練を2回実施した。



川越市川越伝統的建造物群保存地区の範囲

指定文化財一覧 (令和7年4月1日現在)

国指定文化財		県指定文化財		市指定文化財			
種別	件	種別	件	種別	件		
重要文化財	建造物	有形文化財	建造物	有形文化財	建造物	50	
	絵画		絵画		2	絵画	1
	工芸品		彫刻		2	彫刻	12
	書跡・典籍・古文書		工芸品		5	工芸品	18
	無形民俗文化財		書跡・典籍・古文書		7	書跡・典籍・古文書	28
記念物	史跡		2		考古資料	6	
指定文化財計	14		歴史資料		1	歴史資料	6
重要伝統的建造物群保存地区	1	民俗文化財	有形民俗文化財	民俗文化財	有形民俗文化財	20	
重要美術品	2		無形民俗文化財		6	無形民俗文化財	12
登録有形文化財	12	記念物	史跡	記念物	史跡	31	
登録記念物	1		天然記念物		1	天然記念物	8
			旧跡		4		
計	30	計	42	計	192		
総計		総計		264件			

出版物

「川越建物細見」をはじめとしたパンフレット及び書籍・地図を発行し、市民の文化財保護に対する認識を高める手段として活用されている。なお書籍・地図については有償にて頒布しており、文化財保護課のほかに、市立博物館、川越まつり会館でも入手できる。

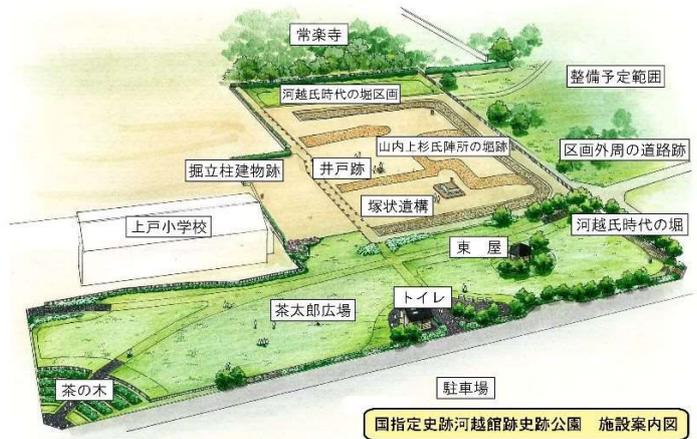
パンフレット	川越建物細見
	国指定史跡河越館跡
	川越市指定文化財時の鐘
	川越の祭りと芸能
	国指定史跡河越館跡史跡公園
	川越城中ノ門堀跡
	市指定史跡永島家住宅（旧武家屋敷）
	国指定史跡山王塚古墳
	川越氷川祭の山車行事（日本語ほか9か国語）

書籍・地図	川越市の文化財
	ハンドブック 川越の歴史
	川越の伝説
	続川越の伝説
	川越の人物誌 第1集
	川越の人物誌 第2集
	川越の人物誌 第3集 女性編
	川越氷川祭りの山車行事調査報告書
	川越市文化財散策マップ
	川越の民俗調査報告書第1集 福原・南古谷地区の民俗
	川越の民俗調査報告書第2集 山田地区の民俗
	川越市指定文化財 旧山崎家別邸調査報告書
	元町二丁目井上家文書目録
川越市山田地区民具調査報告書 鹿倉家の民具	
川越の神社建築	
川越の寺院建築	
時の鐘耐震化工事報告書	

国指定史跡「河越館跡」

市内上戸・鯨井地区にある河越館跡は、鎌倉～南北朝時代に活躍した武蔵武士河越氏の館跡であり、昭和59年12月6日に国の指定史跡となった。指定面積は、48,509.18㎡である。

この館跡の整備を進めるにあたり、昭和60年度に「史跡河越館跡保存管理基本計画」を、続いて平成12年度には「河越館跡整備基本計画」を策定した。整備に当たっては国・県の補助を受けつつ土地を公有化、遺構確認のための発掘調査を行い、その成果に基づき整備内容を



検討、整備工事を実施している。発掘調査は、歴史研究者による調査指導委員会の指導・助言を受けながら現在までに18回実施した。具体的な整備内容の検討は、歴史・建築・造園などの専門家から成る整備検討委員会によって進められ、平成17年度に「河越館跡史跡整備基本設計」を策定。続いて、平成19年度には「河越館跡(第1期)史跡整備実施設計」を策定した。この実施設計に基づき平成19年度から河越館跡(第1期)史跡整備工事を実施し、平成21年11月15日に「国指定史跡河越館跡史跡公園」を開園した。この公園は、貴重な史跡である河越館跡の保存を図るとともに郷土学習の場、市民の憩いの場として有効な活用を目指すことを目的とする。全体が「史跡の広場」「茶太郎広場」の2つにゾーニングされ、「史跡の広場」では、河越氏時代の遺構を復元表示、「茶太郎広場」には、広々とした芝生の広場の一面に中世の銘茶「河越茶」に因んだお茶の木が植栽されている。

令和元年度に公有化予定地を全て公有化し、令和2年度に道路予定地、令和3年度にガイダンス等予定地を公有化した。令和2、3年度は遺構確認調査を行い、第2期整備に向けての準備を進めた。令和4年度は、保存活用計画の策定に向け整備検討委員会委員に計画の素案を提示し、意見聴取を行った

令和6年度は「史跡河越館跡保存活用計画」を策定し、館跡西隣の未整備地への道路移設工事および駐車場の整備を行った。令和7年度は保存活用計画に続く第2期整備基本計画の策定に向けた検討を開始する予定である。

### 国指定史跡「山王塚古墳」

市内豊田町3丁目・大塚1丁目にある山王塚古墳は、飛鳥時代（7世紀）の後半に築造された日本最大の上円下方墳である。平成24年度～平成29年度に4回の発掘調査を行い、平成30年度には成果を取りまとめて刊行した『山王塚古墳総括報告書』において山王塚古墳の歴史的・学術的価値を明らかにした。これを基に庁内外の関係機関と調整するとともに地権者・占有者の同意を得た上で、令和4年8月31日付けで文部科学大臣へ宛てて、山王塚古墳が国史跡の価値を有する旨の意見具申を行った。令和4年12月16日には意見具申の内容の調査を行った国の文化審議会が文部科学大臣に対し、山王塚古墳を国史跡に指定するよう答申した。令和5年3月20日の官報告示（文部科学省告示第14号）をもって山王塚古墳は国史跡に指定された。指定面積は8,409.43㎡である。令和4年度は、国指定が答申された直後の令和4年12月17日・18日に現地で見学会を行い、124名の参加を得た。令和5年度は、史跡の保存・活用について検討するとともに、現地見学会を開催した。令和6年度は新たに「川越市山王塚古墳整備検討委員会」を発足させ、保存活用計画策定に向けた検討を開始した。令和7年度は、引き続き保存活用計画の検討を行う予定である。



### 市指定史跡「永島家住宅（旧武家屋敷）」

永島家住宅は、川越城南大手門近くの武家地であった南久保町（現三久保町の一部）の一角に構えられた武家屋敷である。古文書や絵図資料から、この武家屋敷に住んでいた武士は、江戸後期の松平大和守家時代には禄高250石から350石の藩士、幕末の松平周防守家時代には禄高110石の藩士が住んでいた。特に周防守家時代は御典医の屋敷であり、ここに住んでいたことがわかる藩士の石原昌迪は、30人ほどからなる国元の筆頭藩医の役職にあったことが確認できる。



平成18年3月に市指定文化財に指定され、平成24年3月より庭園の一般公開を行っている。

【令和6年度 見学者数】 毎週土曜日 9:00～16:00公開

公開月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
公開日数(日)	4	6	5	4	5	4	5	5	4	4	4	5	55
見学者数(人)	142	201	112	42	48	61	343	177	77	137	120	117	1,577

※特別公開日 5/3・5日（GW）、10/20日（川越まつり） 計3日

資料編

教育委員会事務局組織の改正

昭和27年11月 昭和33年 5月	教育委員会事務局設置、総務課、学校教育課、社会教育課 係の新設 総務課……庶務係、経理係 学校教育課……学務係、指導係 社会教育課……社会教育係、社会体育係
昭和38年10月	保健体育課の新設 総務課……庶務係、管理係 学校教育課……学務係、指導係 社会教育課……社会教育係、社会体育係 保健体育課……保健係、体育係
昭和43年11月	学校給食企画課の新設 学校給食企画課……調査企画係
昭和44年 8月	学校給食センターの設置 学校給食企画課の廃止
昭和49年 7月	社会教育課に2係新設 社会教育課……同和教育係、文化財係
昭和52年 8月	学校給食課の新設 学校給食課……庶務係、管理係
昭和56年 8月	総務課に1係新設 総務課……施設係
昭和58年 4月 平成元年 7月	教育次長2人制となる 2部5課12係となる 管理部……総務課 庶務係、企画調整係 教育財務課 管理係、財務係 指導部……学校教育課 学務係、指導係 社会教育課 社会教育係、同和教育係、文化財係 保健体育課 保健係、体育係、給食係
平成 6年 4月	2部6課15係となる 管理部……教育総務課 総務係、企画調整係 教育財務課 管理係、財務係、学童保育係 保健体育課 保健係、社会体育係、給食係 指導部……学校教育課 学務係、指導係 生涯学習課 生涯学習推進係、社会教育係、同和教育係 文化財保護課 管理係、調査係
平成 9年 4月	保健体育課給食係を第一学校給食センターへ移す（管理係として） 2部6課14係となる
平成11年 4月	2部7課17係となる 生涯学習部……教育総務課 総務係、企画調整係 教育財務課 管理係、財務係、学童保育係 生涯学習課 生涯学習推進係、社会教育係、同和教育係 市民スポーツ課 スポーツ振興係、国体準備担当 文化財保護課 管理係、伝建地区担当、調査係 学校教育部……学校管理課 学務係、教職員係 教育指導課 指導係、保健係
平成13年 4月	生涯学習部に国体推進室を新設 生涯学習部……国体推進室 国体推進担当
平成15年 4月	生涯学習課に高階地区公共施設整備担当を新設、同和教育係を人権教育係とする 国体推進室の廃止
平成16年 4月	生涯学習部に高階地区公共施設整備推進室を新設 生涯学習部……高階地区公共施設整備推進室 高階地区公共施設整備推進担当
平成18年 4月	学校教育部に学校給食課を新設

	学校教育部……学校給食課 管理係、学校給食費係
平成19年 4月	生涯学習部を教育総務部に名称変更 係制を廃止し、グループ制を導入
平成20年 4月	文化財保護課伝建地区担当を市長部局の都市景観課（新設）へ移管
平成22年 4月	高階地区公共施設整備推進室の廃止 教育総務部に地域教育支援課を新設 教育総務部……地域教育支援課 地域教育支援担当、人権教育担当 旧生涯学習課の事務は地域教育支援課と市長部局の文化振興課へ移管、旧市民スポーツ課の事務は市長部局のスポーツ振興課へ移管
平成25年 4月	教育指導課に生徒指導担当を新設、学校給食課に施設担当を新設
平成29年 4月	教育財務課管理担当を学校施設担当に名称変更
平成30年 4月	学校給食課施設担当の廃止
令和 2年 4月	教育財務課学童保育担当を学童保育管理担当と学童保育入室担当に分割 文化財保護課に史跡担当を新設
令和 3年 4月	教育指導課にICT教育担当を新設

## 委員会等一覧

### ○川越市教育振興基本計画審議会

委員…12人 任期…令和 7年 7月23日～当該諮問に係る審議が終了するまで

### ○川越市社会教育委員協議会

委員…21人 任期…令和 5年10月 1日～令和 7年 9月30日

### ○川越市人権教育推進協議会

委員…14人 任期…令和 7年 4月 1日～令和 9年 3月31日

### ○川越市小堤集会所運営委員会

委員… 7人 任期…令和 7年 4月16日～令和 9年 4月15日

### ○川越市文化財保護審議会

委員…11人 任期…令和 7年 4月 1日～令和 9年 3月31日

### ○川越市河越館跡整備検討委員会

委員… 9人 任期…令和 6年11月 1日～令和 8年10月31日

### ○川越市山王塚古墳整備検討委員会

委員… 9人 任期…令和 6年 5月 1日～令和 8年 4月30日

### ○川越氷川祭の山車行事山車等修理検討委員会

委員… 5人 任期…令和 7年 4月 1日～令和 9年 3月31日

### ○川越市公民館運営審議会

委員…23人 任期…令和 7年 5月27日～令和 9年 5月26日

### ○川越市立図書館協議会

委員…15人 任期…令和 7年 1月17日～令和 9年 1月16日

### ○川越市立博物館協議会

委員…15人 任期…令和 6年 7月30日～令和 8年 7月29日

### ○川越市立小中学校適正規模・適正配置審議会

委員…14人 任期…令和 6年 7月19日～令和 8年 7月18日

### ○川越市幼児教育振興審議会

委員…11人 任期…令和 7年 7月25日～令和 9年 7月24日

### ○川越市いじめ問題対策委員会

委員… 7人 任期…令和 7年 4月 1日～令和 9年 3月31日

### ○川越市立学校給食センター運営委員会

委員…13人 任期…令和 5年 9月 1日～令和 7年 8月31日

### ○川越市就学支援委員会

委員…15人 任期…令和 7年 5月 2日～令和 9年 3月31日

### ○川越市立川越高等学校教育審議会

委員…13人 任期…令和 5年 3月28日～当該諮問に係る審議が終了するまで

V 資料 歴代教育委員会委員長・教育長・教育委員会委員

歴代教育委員会委員長

氏名	就任年月日	退任年月日
岸 憲夫	S 27.10. 5	S 30. 4.22
佐々木 文蔵	S 30. 5. 1	S 31. 9.30
竹内 栄吉	S 31.10. 1	S 39. 9.30
橋村 尚中	S 39.10. 1	S 40. 8.13
水村 三郎	S 40. 8.13	S 42.11.30
内田 秀夫	S 42.12. 1	S 44.11.30
佐々木 文蔵	S 44.12. 1	S 45.10.12
内田 秀夫	S 45.11. 9	S 49. 4. 2
鈴木 咸	S 49. 4. 3	S 49.12.20
鈴木 咸	S 49.12.25	S 51. 4. 7
水村 三郎	S 51. 4. 8	S 62. 1.15
関本 定雄	S 62. 1.16	H 8. 7.27
采澤 好子	H 8.10. 4	H 10.10. 3
佐久間 勇次	H 10.10. 4	H 12. 9.30
齊藤 信子	H 12.10.10	H 18.12.27
伊藤 幾造	H 19. 1. 5	H 21. 3.31
星野 明德	H 21. 4. 1	H 25. 3.31
梶川 牧子	H 25. 4. 1	H 28. 3.31

※H 28. 4. 1～教育長と一本化

歴代教育委員会委員

氏名	就任年月日	退任年月日	備考
岸 憲夫	S 27.10. 5	S 30. 4.22	
佐々木 文蔵	S 27.10. 5	S 31. 9.30	
橋本 正代	S 27.10. 5	S 31. 9.30	
青山 四郎	S 27.10. 5	S 31. 9.30	
西川 卯八	S 27.10.28	S 29. 7. 1	議会選出
佐藤 仲治郎	S 29. 7. 2	S 30. 4. 3	議会選出
須賀 喜久治	S 30. 4. 1	S 31. 9.30	市町村合併による
浜野 真平	S 30. 4. 1	S 31. 9.30	〃
新井 茂重	S 30. 4. 1	S 31. 9.30	〃
松本 正夫	S 30. 4. 1	S 31. 9.30	〃
石川 定彦	S 30. 4. 1	S 31. 7.14	〃
長谷 嶺宗	S 30. 4. 1	S 31. 9.30	〃
戸田 松雄	S 30. 4. 1	S 31. 9.30	〃
小林 玉之助	S 30. 4. 1	S 31. 9.30	〃
加藤 源四郎	S 30. 4. 1	S 31. 9.30	〃
岸野 仁太郎	S 30. 5.19	S 31. 5.28	議会選出
金子 良雄	S 31. 5.28	S 31. 9.30	議会選出
竹内 栄吉	S 31.10. 1	S 39. 9.30	
仲 篤司	S 31.10. 1	S 34. 9.30	
橋村 尚中	S 31.10. 1	S 40. 8.13	
粕谷 武蔵	S 31.10. 1	S 32. 9.30	
粕谷 武蔵	S 32.11. 9	S 36.11. 8	
大塚 仁之助	S 31.10. 1	S 35. 9.30	教育長
斎藤 芳一	S 35.10. 1	S 51. 9.30	教育長
内田 秀夫	S 38. 7. 8	S 50. 7. 7	
関口 道之助	S 39.12.24	S 47.12.23	
水村 三郎	S 40. 4. 1	H 5. 3.31	
佐々木 文蔵	S 41. 4. 7	S 45.10.12	
鈴木 咸	S 45.12.21	S 49.12.20	
岩田 正	S 47.12.28	S 55.12.27	
鈴木 咸	S 49.12.25	S 51. 4. 7	
関本 定雄	S 50.12.25	S 54.12.24	
斎藤 芳一	S 51.10. 6	S 55.10. 5	教育長
田中 賢司	S 52.12.24	S 53.12.24	

歴代教育長

氏名	就任年月日	退任年月日
江原 四郎	S 27.11. 1	S 32. 9.30
大塚 仁之助	S 32.10. 1	S 35. 9.30
斎藤 芳一	S 35.10. 1	S 51. 9.30
斎藤 芳一	S 51.10.15	S 55.10. 5
村田 和男	S 56. 4. 1	H 7. 3.31
大久原 秀雄	H 7. 4. 1	H 13. 3.31
星野 明德	H 13. 4. 1	H 17. 3.31
山浦 秀男	H 17. 4. 1	H 21. 3.31
新井 孝次	H 21. 4. 1	H 25. 3.31
伊藤 明	H 25. 4. 1	H 28. 3.31
新保 正俊	H 28. 4. 1	

氏名	就任年月日	退任年月日	備考
田中 賢司	S 53.12.27	H 6.12.26	
関本 定雄	S 55. 7.28	H 8. 7.27	
岩田 正	S 56. 4. 1	H 8. 6.19	
村田 和男	S 56. 4. 1	H 7. 3.31	教育長
大久原 秀雄	H 5. 4. 1	H 13. 3.31	教育長
采澤 好子	H 6.12.27	H 10.12.26	
岡安 道夫	H 7. 7. 1	H 9. 3.31	
伊藤 幾造	H 8.10. 1	H 21. 3.31	
佐久間 勇次	H 8.10. 1	H 12. 9.30	
奥村 順一	H 9. 4. 1	H 13. 3.31	
齊藤 信子	H 10.12.28	H 18.12.27	
長澤 仁志	H 12.10. 1	H 16. 9.30	
長澤 仁志	H 17. 4. 1	H 21. 3.31	
深井 英男	H 13. 4. 1	H 17. 3.31	
星野 明德	H 13. 4. 1	H 17. 3.31	教育長
白倉 喜美枝	H 17. 4. 1	H 21. 3.31	
山浦 秀男	H 17. 4. 1	H 21. 3.31	教育長
相馬 實	H 18.12.28	H 22.12.27	
星野 明德	H 21. 4. 1	H 25. 3.31	
長谷川 均	H 21. 4. 1	R 7. 3.31	
後藤 佳子	H 21. 4. 1	H 25. 3.31	
新井 孝次	H 21. 4. 1	H 25. 3.31	教育長
梶川 牧子	H 22.12.28	R 4.12.27	
原田 由美	H 25. 4. 1	H 29. 3.31	
長井 良憲	H 25. 4. 1	H 31. 3.31	
伊藤 明	H 25. 4. 1	H 28. 3.31	教育長
黒田 弘美	H 29. 4. 1	R 2. 3.31	
嶋野 道弘	H 31. 4. 1	R 6.12.31	
佐久間 佳枝	R 2. 4. 1	R 6. 3.31	
飯島 希	R 4.12.28		
岡本 紘子	R 6. 4. 1		
鈴木 朗	R 7. 6.26		
大石 懐子	R 7. 6.26		



## V 資料 市立学校一覧

### 市立学校一覧

#### 小学校

(令和7年5月1日現在)

学校名	校長名	教頭名	教職員数			開校年	所在地	電話
			校長数	養護	事務			
川越第一	遠藤 千絵	入戸野 朋也	34	1	1	明治6年	郭町1-21	222-0308
川越	金井 進	熊澤 美和	36	1	1	明治6年	郭町1-1-1	222-0309
中央	福島 みどり	佐藤 暁香	31	1	1	明治7年	中原町1-25	222-0310
仙波	原田 正則	佐渡 満好	33	1	1	明治27年	富士見町4-1	222-0195
武蔵野	小島 孝教	豊田 拓也	34	1	1	昭和45年	むさし野14-1	242-1394
新宿	浅見 浩子	井澤 剛宏	30	1	1	昭和57年	新宿町6-9-1	246-4227
大塚	平井 妙子	山下 高弘	25	1	1	昭和51年	大塚2-10-1	245-2929
泉	小林 克則	根岸 亜希子	32	1	1	明治7年	小室463	242-3119
月越	岩崎 佳澄	岸田 拓郎	23	1	1	昭和34年	月吉町51	222-2261
今成	竹内 一博	河内 祥生	22	1	1	昭和49年	今成2-42-1	224-3534
芳野	生駒 義郎	原口 昌義	19	1	1	明治6年	鴨田331	222-1264
古谷	米塚 貴洋	河島 禎幸	20	1	1	明治7年	古谷上5465	235-0193
南古谷	嘉手川 満	池田 浩之	46	2	2	明治6年	木野目1451	235-2150
		富山 和幸						
牛子	笠井 洋佳	太田 将史	22	1	1	昭和52年	牛子418	245-6702
高階	伊藤 和三	岸田 初美	39	1	2	大正12年	砂新田58	242-0689
高階南	小林 弘幸	對馬 操	26	1	1	昭和45年	諏訪町12-3	242-7566
高階北	高村 勉	萩原 秀基	30	1	1	昭和48年	砂新田1-16-1	244-0988
高階西	岩上 香純	土井 和貴	26	1	1	昭和49年	藤間1102	243-6042
寺尾	横山 敦子	内野 明光	25	1	1	昭和53年	寺尾979-2	245-9555
福原	小松 悦子	岡島 光次	34	1	1	明治7年	今福508	243-4036
大東東	山本 敦子	金田 健	30	1	1	明治6年	豊田本4-16-1	243-3105
大東西	堀口 雪子	鎌倉 聖悟	27	2	1	明治7年	山城32-5	243-3910
霞ヶ関	古屋 博	菅井 克幸	42	2	1	明治6年	笠幡177	231-1303
霞ヶ関南	松本 礼香	高橋 由紀子	14	1	1	昭和49年	かずみ野1-1-4	232-0395
霞ヶ関北	熊倉 秀幸	樋口 孝子	23	1	1	昭和44年	伊勢原町5-1-1	231-1968
霞ヶ関東	関根 努	澁谷 茂之	21	1	1	昭和50年	的場2735-2	232-4871
霞ヶ関西	大河原 早菜江	佐々木 真広	27	1	1	昭和53年	笠幡3971-4	232-8500
川越西	浅見 久江	寺内 和広	23	1	1	昭和58年	川鶴1-5	231-0181
名細	田中 稔浩	島田 亮	31	1	1	明治7年	小堤214	231-2216
上戸	吉田 朋矢	坂田 友	26	1	1	昭和51年	上戸390-1	232-7200
広谷	川野 幸一	野口 愛子	21	1	1	昭和56年	下広谷558-1	233-3941
山田	吉野 和仁	小峯 学	38	1	2	明治8年	山田167	222-2042
計	32校		910	35	35			

※教職員数は教職員定数を表す。

## 中 学 校

(令和7年5月1日現在)

学校名	校長名	教頭名	教職員数			開校年	所在地	電話
			校長教員	養護	事務			
川越第一	岡島 一恵	原田 浩明	29	1	1	昭和22年	小仙波町5-6	222-1204
初 雁	矢部 智史	新井 道央	30	1	1	昭和22年	宮下町1-21-3	222-0749
富士見	谷口 泰夫	杉田 明浩	26	1	1	昭和24年	東田町17-1	242-0931
野 田	吉川 恭子	中 和馬	21	1	1	昭和57年	野田町2-19-14	246-8484
城 南	山原 伸治	小川 真享	33	1	1	昭和22年	新宿町3-19-1	242-0978
芳 野	武井 理	中條 信裕	13	1	1	昭和22年	石田本郷733	222-1265
東	江原 誠	渡邊 栄二	27	1	1	昭和36年	小中居278	235-2731
南古谷	浅野 聡	竹内 久哲	29	1	1	昭和58年	久下戸3721	235-2664
高 階	吉田 基	赤澤 秀樹	26	1	2	昭和22年	藤間10	242-1010
高階西	斎藤 信行	中村 卓也	21	1	1	昭和60年	砂新田2593	244-6741
寺 尾	齋藤 淳一	寺田 純一郎	25	2	1	昭和52年	寺尾1068	245-6701
砂	示野 浩生	墨谷 悦史	22	1	1	昭和56年	砂260	242-6588
福 原	粕谷 英之	稲葉 知己	24	1	1	昭和22年	今福512	243-4140
大 東	長田 茂樹	田中 正徳	30	1	1	昭和22年	南大塚1-20-1	243-3738
大東西	小川 潤也	櫻井 政徳	21	1	1	昭和62年	藤倉1-1-1	246-7166
霞ヶ関	守岡 信一	大野 拓也	29	1	1	昭和22年	笠幡72	231-1302
霞ヶ関東	亀森 智子	白根 彰人	21	1	1	昭和52年	的場2706	232-4606
霞ヶ関西	田川 一義	七五三掛 康博	25	1	1	昭和58年	笠幡3464-3	231-0188
川越西	上原 英樹	両角 知繁	20	1	1	昭和58年	川鶴1-1	231-0641
名 細	須澤 美和子	神山 稔	33	1	1	昭和22年	小堤14	231-2213
鯨 井	加藤 早苗	和智 正悟	16	1	1	昭和55年	鯨井562-2	231-0255
山 田	砂川 和俊	本橋 裕子	24	1	1	昭和22年	山田550	222-2043
計	22校		545	23	23			

## 特別支援学校

市立特別支援学校	肥留間 智子	高橋 健	22	1	2	昭和39年	宮下町1-19-1	222-2753
----------	--------	------	----	---	---	-------	-----------	----------

## 高等学校

市立川越高校	飯田 敦	落合 弘樹	54	2	7	大正15年	旭町2-3-7	243-0800
--------	------	-------	----	---	---	-------	---------	----------

## V 資料 市立学校施設の現況

### 市立学校施設の現況

#### 小 学 校

学 校 名	校 舎 保 有 面 積			1 人 当 たり 校 舎 面 積	
	鉄 筋 コンクリート造	鉄骨その他造 (鉄筋コンクリート造 換算)	木 造 (鉄筋コンクリート造 換算)		
川 越 第 一	5,070	126		5,196	8.2
川 越	8,088	41		8,129	14.4
中 央	5,030	48		5,078	10.5
仙 波	7,356			7,356	10.1
武 蔵 野	6,088	116		6,204	9.1
新 宿	5,434	105		5,539	9.1
大 塚	5,042	109		5,151	11.2
泉	4,895	81		4,976	9.1
月 越	6,396	38		6,434	19.3
今 成	4,004	223		4,227	11.6
芳 野	3,699	144		3,843	14.2
古 谷	4,859	92	70	5,021	12.4
南 古 谷	6,765	148		6,913	7.5
牛 子	5,374	78		5,452	13.6
高 階	6,551	131		6,682	9.1
高 階 南	5,222	120		5,342	12.5
高 階 北	5,375	143		5,518	8.9
高 階 西	5,169	179		5,348	10.2
寺 尾	6,054	103		6,157	14.8
福 原	7,146	94		7,240	11.4
大 東 東	4,487	173	20	4,680	9.0
大 東 西	4,529	489	20	5,038	9.7
霞 ケ 関	7,012	106		7,118	11.3
霞 ケ 関 南	4,544	250		4,794	23.2
霞 ケ 関 北	8,219	88		8,307	18.7
霞 ケ 関 東	4,653	93		4,746	16.0
霞 ケ 関 西	5,347	148		5,495	10.2
川 越 西	6,398	110		6,508	14.3
名 細	6,027	81		6,108	10.8
上 戸	5,137	124		5,261	10.1
広 谷	5,762	124		5,886	16.7
山 田	5,321	162		5,483	8.3
計	181,053	4,067	110	185,230	11.2

## V 資料 市立学校施設の現況

(令和7年5月1日現在/単位：㎡)

学 校 名	屋内運動場 面 積	1人当たり 屋内運動場 面 積	建物敷地 面 積	屋外運動場 面 積	1人当たり 屋外運動場 面 積	校地面積	1人当たり 校地面積
川 越 第 一	809	1.3	7,302	8,225	13.0	15,527	24.5
川 越	788	1.4	7,669	6,175	10.9	13,844	24.5
中 央	808	1.7	5,144	5,802	12.0	10,946	22.7
仙 波	809	1.1	6,876	6,013	8.2	12,889	17.6
武 蔵 野	809	1.2	7,150	9,263	13.6	16,413	24.0
新 宿	1,053	1.7	5,441	6,655	10.9	12,096	19.8
大 塚	859	1.9	5,829	5,980	13.0	11,809	25.6
泉	1,022	1.9	4,701	6,645	12.1	11,346	20.7
月 越	804	2.4	10,219	7,872	23.6	18,091	54.3
今 成	883	2.4	4,488	8,467	23.3	12,955	35.7
芳 野	829	3.1	4,911	13,822	51.2	18,733	69.4
古 谷	805	2.0	8,092	10,951	27.0	19,043	47.0
南 古 谷	793	0.9	7,691	5,733	6.2	13,424	14.5
牛 子	820	2.0	7,617	6,120	15.2	13,737	34.2
高 階	813	1.1	6,048	10,861	14.8	16,909	23.0
高 階 南	792	1.8	7,444	7,518	17.5	14,962	34.9
高 階 北	800	1.3	5,045	7,522	12.2	12,567	20.4
高 階 西	883	1.7	6,293	9,186	17.5	15,479	29.4
寺 尾	793	1.9	4,982	6,739	16.2	11,721	28.1
福 原	800	1.3	6,558	10,390	16.3	16,948	26.6
大 東 東	883	1.7	5,927	6,592	12.6	12,519	24.0
大 東 西	803	1.6	6,966	7,553	14.6	14,519	28.1
霞 ヶ 関	841	1.3	9,788	8,904	14.1	18,692	29.6
霞ヶ関南	738	3.6	7,690	7,637	36.9	15,327	74.0
霞ヶ関北	1,476	3.3	14,573	9,488	21.4	24,061	54.2
霞ヶ関東	839	2.8	4,830	8,884	29.9	13,714	46.2
霞ヶ関西	803	1.5	5,636	7,629	14.1	13,265	24.5
川 越 西	1,053	2.3	9,818	12,542	27.6	22,360	49.3
名 細	813	1.4	6,321	13,123	23.1	19,444	34.3
上 戸	793	1.5	4,136	10,159	19.5	14,295	27.4
広 谷	966	2.7	6,728	7,230	20.5	13,958	39.7
山 田	1,056	1.6	10,451	9,334	14.1	19,785	29.9
計	27,836	1.7	222,364	269,014	16.3	491,378	29.8

## 中 学 校

学 校 名	校 舎 保 有 面 積				1 人 当 たり 校 舎 面 積
	鉄 筋 コンクリート造	鉄骨その他造 (鉄筋コンクリート造 換算)	木 造 (鉄筋コンクリート造 換算)	計	
川 越 第 一	5,408	459		5,867	11.2
初 雁	6,717	144	50	6,911	13.8
富 士 見	5,425	239		5,664	15.2
野 田	6,245	436		6,681	23.9
城 南	5,589	451		6,040	10.8
芳 野	4,057	186		4,243	31.2
東	5,597	472		6,069	17.2
南 古 谷	5,883	423		6,306	12.4
高 階	6,014	47		6,061	13.6
高 階 西	5,381	409		5,790	22.2
寺 尾	6,269	118		6,387	16.6
砂	7,020	580		7,600	20.3
福 原	5,663	403		6,066	15.2
大 東	6,598	350		6,948	13.1
大 東 西	6,155	109		6,264	19.6
霞 ケ 関	4,453	672		5,125	11.7
霞 ケ 関 東	5,537	185		5,722	16.8
霞 ケ 関 西	7,443	113		7,556	19.3
川 越 西	6,252	423		6,675	19.8
名 細	5,547	396		5,943	11.7
鯨 井	4,614	90		4,704	17.2
山 田	4,555	444		4,999	13.2
計	126,422	7,149	50	133,621	15.5

## 特別支援学校

市立特別支援学校	1,372	413		1,785	41.5
----------	-------	-----	--	-------	------

## 高等学校

市立川越高校	17,603			17,603	21.2
--------	--------	--	--	--------	------

## V 資料 市立学校施設の現況

(令和7年5月1日現在/単位：㎡)

学 校 名	屋内運動場 面 積	1人当たり 屋内運動場 面 積	建物敷地 面 積	屋外運動場 面 積	1人当たり 屋外運動場 面 積	校地面積	1人当たり 校地面積
川 越 第 一	766	1.5	6,752	13,629	26.1	20,381	39.0
初 雁	1,320	2.6	14,600	11,290	22.5	25,890	51.6
富 士 見	789	2.1	7,137	17,565	47.2	24,702	66.4
野 田	1,455	5.2	10,870	17,906	64.2	28,776	103.1
城 南	794	1.4	9,242	14,296	25.7	23,538	42.3
芳 野	810	6.0	3,909	9,605	70.6	13,514	99.4
東	813	2.3	9,401	12,016	34.1	21,417	60.8
南 古 谷	1,449	2.9	11,154	17,474	34.5	28,628	56.5
高 階	793	1.8	6,945	10,240	23.0	17,185	38.6
高 階 西	1,435	5.5	13,318	15,960	61.1	29,278	112.2
寺 尾	794	2.1	7,105	12,682	32.9	19,787	51.4
砂	909	2.4	10,647	20,566	54.8	31,213	83.2
福 原	804	2.0	12,645	12,560	31.4	25,205	63.0
大 東	813	1.5	9,841	15,575	29.4	25,416	48.0
大 東 西	1,436	4.5	10,304	13,386	42.0	23,690	74.3
霞 ケ 関	817	1.9	11,203	11,812	26.9	23,015	52.4
霞 ケ 関 東	809	2.4	7,538	13,373	39.2	20,911	61.3
霞 ケ 関 西	1,409	3.6	12,580	14,645	37.5	27,225	69.6
川 越 西	1,453	4.3	12,305	13,823	41.0	26,128	77.5
名 細	818	1.6	8,819	11,384	22.4	20,203	39.8
鯨 井	910	3.3	9,312	13,053	47.8	22,365	81.9
山 田	789	2.1	6,845	15,879	42.0	22,724	60.1
計	22,185	2.6	212,472	308,719	35.9	521,191	60.5

市立特別支援学校			1,160	2,000	46.5	3,160	73.5
----------	--	--	-------	-------	------	-------	------

市立川越高校	3,799	4.6	13,612	27,437	33.0	41,049	49.4
--------	-------	-----	--------	--------	------	--------	------

## V 資料 児童生徒数と今後の推移

### 児童生徒数と今後の推移

#### 小 学 校

(令和7年5月1日現在)

学 校 名	令 和 7 年 度					令和8年度以降の児童数の推移		
	児 童 数	学 級 数	特別支援学級 児 童 数	特別支援 学 級 数	合 計 児 童 数	8年度	9年度	10年度
川越第一	610	21	24	4	634	624	606	598
川 越	530	18	35	6	565	556	522	510
中 央	472	18	10	2	482	459	453	417
仙 波	713	23	18	3	731	711	705	691
武 蔵 野	656	22	27	4	683	660	640	597
新 宿	588	19	23	4	611	567	542	519
大 塚	443	16	18	3	461	446	443	418
泉	509	18	40	6	549	548	549	538
月 越	313	12	20	4	333	338	350	353
今 成	357	13	6	2	363	366	358	355
芳 野	262	10	8	2	270	249	221	205
古 谷	386	13	19	3	405	407	379	356
南古谷	891	29	33	5	924	886	869	834
牛 子	386	13	16	3	402	391	374	364
高 階	710	24	26	4	736	720	699	713
高階南	409	15	20	3	429	411	411	389
高階北	599	20	18	4	617	627	614	620
高階西	499	17	27	4	526	523	523	511
寺 尾	395	13	22	4	417	394	380	378
福 原	611	21	26	4	637	629	630	608
大 東 東	504	18	18	3	522	539	536	548
大 東 西	506	17	11	2	517	496	482	462
霞ヶ関	589	18	42	6	631	611	576	556
霞ヶ関南	192	7	15	2	207	205	189	180
霞ヶ関北	421	15	23	3	444	428	419	395
霞ヶ関東	288	12	9	2	297	293	281	288
霞ヶ関西	519	16	22	3	541	485	454	418
川 越 西	443	16	11	2	454	435	409	387
名 細	545	19	22	3	567	562	524	487
上 戸	507	18	14	2	521	503	511	507
広 谷	343	13	9	2	352	324	304	288
山 田	630	21	32	6	662	623	603	565
計 32校	15,826	545	664	110	16,490	16,016	15,556	15,055

※令和7年度の特別支援学級児童数・同学級数は、その左の児童数・学級数には含まれていない。

V 資料 児童生徒数と今後の推移

学校名	令和7年度					令和8年度以降の児童数の推移		
	児童数	学級数	特別支援学級児童数	特別支援学級数	合計児童数	8年度	9年度	10年度
学年別	1年	2,441	83	91	2,532	2,466	2,393	2,309
	2年	2,579	89	104	2,683	2,532	2,466	2,393
	3年	2,562	91	110	2,672	2,683	2,532	2,466
	4年	2,690	93	120	2,810	2,672	2,683	2,532
	5年	2,714	90	139	2,853	2,810	2,672	2,683
	6年	2,840	99	100	2,940	2,853	2,810	2,672

中学校

(令和7年5月1日現在)

学校名	令和7年度					令和8年度以降の生徒数の推移		
	生徒数	学級数	特別支援学級生徒数	特別支援学級数	合計生徒数	8年度	9年度	10年度
川越第一	508	14	14	3	522	544	597	628
初雁	477	13	25	4	502	491	513	511
富士見中	359	11	13	3	372	378	379	387
野田	271	9	9	2	280	305	321	333
城南	541	15	16	3	557	574	588	607
芳野	136	6	0	0	136	158	162	162
東	330	9	22	4	352	333	323	317
南古谷	501	14	6	2	507	533	516	485
高階	433	12	12	2	445	430	433	427
高階西	256	8	5	2	261	282	278	284
寺尾	377	11	8	2	385	408	449	470
砂	372	11	3	1	375	357	394	394
福原	390	12	10	2	400	410	394	385
大東	510	14	20	4	530	513	522	586
大東西	317	10	2	1	319	280	286	266
霞ヶ関	414	12	25	5	439	439	421	392
霞ヶ関東	331	9	10	2	341	328	328	320
霞ヶ関西	381	12	10	2	391	405	382	383
川越西	336	10	1	1	337	335	342	314
名細	484	14	24	4	508	515	525	537
鯨井	273	7	0	0	273	261	269	279
山田	361	10	17	3	378	385	376	370
計22校	8,358	243	252	52	8,610	8,664	8,798	8,837
学年別	1年	2,761	82	88	2,849	3,011	2,938	2,888
	2年	2,719	78	85	2,804	2,849	3,011	2,938
	3年	2,878	83	79	2,957	2,804	2,849	3,011

※令和7年度の特別支援学級生徒数・同学級数は、その左の生徒数・学級数には含まれていない。

特別支援学校・高等学校

(令和7年5月1日現在)

学校名	1年	2年	3年	合計生徒数
市立特別支援学校	14(2)	15(2)	15(2)	44(6)
市立川越高校	280(8)	276(8)	275(8)	831(24)

( )内は学級数

## V 資料 小・中・高・特別支援学校教職員の数

### 小・中・高・特別支援学校教職員の数

#### 小・中・特別支援学校教職員の数

(令和7年5月1日現在)

(区分)	校長		教頭		主幹教諭		教諭・講師 助教諭		養護教諭・ 養護助教諭	栄養教諭・ 学校栄養職員		事務職員		用務員		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小学校	19	13	26	7	9	5	322	509	38	1	5	10	25	11	7	398	609
中学校	17	5	21	1	4	2	268	227	24	0	3	10	14	16	3	336	279
小計	36	18	47	8	13	7	590	736	62	1	8	20	39	27	10	734	888
特別支援学校	0	1	1	0	0	0	9	11	1	0	0	0	2	0	1	10	16
合計	36	19	48	8	13	7	599	747	63	1	8	20	41	27	11	744	904
男女計	55		56		20		1346		63	9		61		41		1648	

※兼務者を除き、育児休業者、病気休職者等を含む。

※学校基本調査による。

#### 高等学校教職員の数

(令和7年5月1日現在)

校長	教頭	教諭		養護教諭		再任用教諭		事務長	事務職員		用務員		計		
男	男	男	女	男	女	男	女	男	男	女	男	女	男	女	計
1	1	22	7	0	2	10	4	1	3	3	2	0	40	16	56

※臨任教員、任期付短時間講師、非常勤講師、非常勤事務員及び非常勤用務員を除く。

---

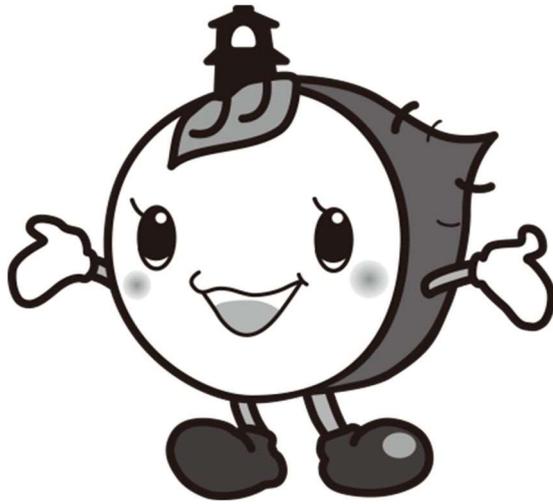
---

# 川越市の教育

令和7年7月  
発行 川越市教育委員会  
〒350-8601  
埼玉県川越市元町1-3-1  
TEL 049-224-6074 (直通)

---

---



川越市マスコットキャラクター

ときも